

従事者管理システムトップページ - Google Chrome
 10.0.8.4/web/servlet/UserCheck

検索条件
 ■管理番号: ■性別: ■生年月日: 年/月/日 ■身分: 検索
 ■所属大学: ■氏名: ■カナ氏名:

放射線業務従事者一覧

管理番号	個人番号	氏名	性別	生年月日	身分	所属大学	機関名	
0000000042	123456778	試験 次郎	女	1995/01/10	事務員	東北大学	事務	申請
0000000047	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	東北大学	試験機関	申請
0000000052	000000768	吉村 崇			教職員	大阪大学	放射線科学基盤機構	

選択中の行の背景色を変更して表示。
 行をクリックすることで詳細画面をポップアップする。

承認された他大学の従事者は、
 デフォルトの背景色を変更して表示。
 (選択中も背景色が変わる。)

申請ボタンを押下で、
 当該従事者の「申請入力」画面を
 ポップアップする。

memo
 CSVファイルをアップロード
 すると放射線業務従事者一覧に取り込まれます
 「申請」ボタンを押下すると申請

放射線業務従事者情報入力 - Google Chrome
localhost:8080/web/servlet/CRT200P?H_KANRINO=0000000052&H_INFO=1

放射線業務従事者情報入力

発行 更新 削除 閉じる

従事者情報

氏名	吉村 崇		
フリガナ	ヨシムラ タカ		
生年月日	年 / 月 / 日	<input type="text"/>	<input type="text"/>
性別	<input type="text"/>		
身分	教職員		
所属大学	大阪大学		
機関名	放射線科学基盤機構		

教育受講情報

新規・法令	年 / 月 / 日	<input type="text"/>	新規・受講時間(分)	<input type="text"/>
新規・人体に与える影響	年 / 月 / 日	<input type="text"/>	新規・受講時間(分)	<input type="text"/>
新規・安全取扱	年 / 月 / 日	<input type="text"/>	新規・受講時間(分)	<input type="text"/>
新規・予防規程	年 / 月 / 日	<input type="text"/>	新規・受講時間(分)	<input type="text"/>
再教育・法令	年 / 月 / 日	<input type="text"/>	再教育・受講時間(分)	<input type="text"/>
再教育・人体に与える影響	年 / 月 / 日	<input type="text"/>	再教育・受講時間(分)	<input type="text"/>
再教育・安全取扱	年 / 月 / 日	<input type="text"/>	再教育・受講時間(分)	<input type="text"/>
再教育・予防規程	年 / 月 / 日	<input type="text"/>	再教育・受講時間(分)	<input type="text"/>
備考	<input type="text"/>			

memo

不足している情報を入力して
状況に応じて画面上部のボタン
を押下してください
「発行」: 申請書発行
「更新」: 情報更新
「削除」: 不要な場合

健康診断情報

実施年月日	1989/05/01
健康診断を行った医師名	東北 三郎
健康診断の結果	従事可
健康診断の結果に基づいて講じた措置	
備考	

被ばく歴

2021 年度 年度線量		年度線量・X回数	
2021 年度 眼の水晶体		眼の水晶体・X回数	
2021 年度 皮膚		皮膚・X回数	
2021 年度 妊娠中の女子腹部表面		妊娠中の女子腹部表面・X回数	
外部被ばく測定方法		水晶体被ばく測定方法	
2021 年度 内部被ばく		内部線量算定結果	▼
内部線量算定方法			
2021 年度 合算		2021 年度 X,M件数	
前歴線量			
2020 年度 年度線量	0	年度線量・X回数	6
2019 年度 年度線量	0	年度線量・X回数	12
2018 年度 年度線量	0	年度線量・X回数	12
2017 年度 年度線量	0	年度線量・X回数	12
前歴線量(水晶体被ばく)			
2020 年度 等価線量(水晶体)		等価線量・X回数	
2019 年度 等価線量(水晶体)		等価線量・X回数	
2018 年度 等価線量(水晶体)		等価線量・X回数	
2017 年度 等価線量(水晶体)		等価線量・X回数	
備考			

添付書類

申請詳細

発行

CSV

閉じる

申請情報

証明者	三神峯治郎
申請先大学	東北大学 CYRIC
申請先機関・施設	サイクロ
申請先承認者	最黒太郎
申請日	2022/02/14
利用開始予定日	2022/02/21
利用終了予定日	2022/02/25
利用目的	試験のため
備考	

従事者情報

氏名	三神峯 太郎
フリガナ	ミカミネ タロウ
生年月日	1975/06/17
性別	男
身分	職員
所属大学	東北大学 電子光理学研究センター

memo

「放射線従事者一覧」の詳細一覧で
状況に応じて画面上部のボタンを
押下してください

「発行」: 申請書発行

「CSV」: CSVファイルダウンロード

他施設利用申請入力画面 - Google Chrome
localhost:8080/web/servlet/CRT200P?H_KANRINO=0000000042&H_INFO=2

他施設利用申請入力

氏名	試験 太郎
所屬大学	東北大学
機関名	試験機関
証明者	東北 学
申請先大学	大阪大学
申請先機関名	RIセンター
申請先承認者	大阪 大
利用開始予定日	2022/02/01
利用終了予定日	2022/03/31
利用目的	試験のため
備考	備考 1 2 3 4 改行 改行

放射線従事者詳細画面で発行した情報で申請する場合は画面上部の「申請」を押下ください
そのままとする場合は「閉じる」を押下ください

申請しましたら、相手先にメール

従事者管理システムトップページ - Google Chrome
10.0.8.4/web/servlet/UserCheck

検索条件
■管理番号: ■性別: ■生年月日: 年/月/日 ■身分:
■申請先大学: ■氏名: ■カナ氏名: 検索

他施設利用申請

他施設利用申請一覧

管理番号	個人番号	氏名	性別	生年月日	身分	申請先大学	申請先機関・施設	承認
0000000042	123456778	試験 次郎	女	1995/01/10	事務員	東北大学		

選択中の行の背景色を変更して表示。
行をクリックすることで、「申請削除」画面を
ポップアップする。

memo
「他施設利用申請」では
申請中の一覧が表示されます
該当行をクリックすることで
削除作業が行えます

他施設利用申請削除

削除

閉じる

氏名	三神峯 太郎
所属大学	東北大学 電子光物理学研究センター
機関名	電子光物理学研究センター
証明者	三神峯治郎
申請先大学	東北大学 CYRIC
申請先機関・施設	サイクロ
申請先承認者	最黒太郎
利用開始予定日	2022/02/21
利用終了予定日	2022/02/25
利用目的	試験のため
備考	

memo

「他施設利用申請」で削除作業を行う場合は、本画面上部の「削除」を押下ください

従事者管理システムトップページ - Google Chrome
10.0.8.4/web/servlet/UserCheck

検索条件
■管理番号: ■性別: ■生年月日: 年/月/日 ■身分: 検索
■所属大学: ■氏名: ■カナ氏名:

他施設利用承認

氏名	所属大学	機関名	申請先大学	機関名	申請日
試験 次郎	東北大学	事務	東北大学		2020/01/10

選択中の行の背景色を変更して表示。
行をクリックすることで、「申請詳細」画面を
ポップアップする。

memo
「施設利用承認」では申請された
従事者一覧が表示されます
従事者をクリックすることで
申請詳細内容を確認できます

申請詳細

発行 承認 削除 閉じる

申請情報

証明者	大学 治郎
申請先大学	東北大学 電子光理学研究センター
申請先機関・施設	ELPH
申請先承認者	三神肇 太郎
申請日	2022/02/18
利用開始予定日	2022/02/25
利用終了予定日	2022/03/04
利用目的	試験のため
備考	

従事者情報

氏名	試験 太郎
フリガナ	シケン タロウ
生年月日	1993/04/30
性別	男
身分	試験官
所属大学	東北大学 CYRIC
機関名	試験機関

memo

「施設利用承認」の申請詳細で、状況に応じて画面上部のボタンを押下してください

「発行」: 申請書発行

「承認」: 申請承認作業

「削除」: 不要な場合

「閉じる」: 変更不要

承認しましたら、相手先にメールをお願いします。

従事者情報

氏名	試験 太郎
フリガナ	タチノ タロウ
生年月日	1993/04/30
性別	男
身分	試験官
所属大学	東北大学 CYRIC
機関名	試験機関

教育受講情報

新規・法令	2019/12/21	新規・受講時間	90 (分)
新規・人体に与える影響	2019/12/21	新規・受講時間	60 (分)
新規・安全取扱	2019/12/21	新規・受講時間	120 (分)
新規・予防規程	2019/12/21	新規・受講時間	120 (分)
再教育・法令	2019/12/24	再教育・受講時間	15 (分)
再教育・人体に与える影響	2019/12/24	再教育・受講時間	30 (分)
再教育・安全取扱	2019/12/24	再教育・受講時間	45 (分)
再教育・予防規程	2019/12/24	再教育・受講時間	60 (分)
備考			

健康診断情報

実施年月日	2019/12/22
健康診断を行った医師名	試験医師
健康診断の結果	従事可
健康診断の結果に基づいて講じた措置	とくになし
備考	

被ばく歴

2021 年度 年度線量	12345.67	年度線量・X回数	1
2021 年度 指の水晶体	23456.78	指の水晶体・X回数	2
2021 年度 皮膚	34567.89	皮膚・X回数	3
2021 年度 妊娠中の女子腹部表面	45678.9	妊娠中の女子腹部表面・X回数	4
外部被ばく測定方法		水晶体被ばく測定方法	
2021 年度 内部被ばく	56789.01	内部線量測定結果	被ばく有り
内部線量測定方法	WBC		
2021 年度	67890.12	2021 年度 X,M件数	93
前年度線量			
2020 年度 年度線量	78901.23	年度線量・X回数	6
2019 年度 年度線量	89012.34	年度線量・X回数	7
2018 年度 年度線量	90123.45	年度線量・X回数	8
2017 年度 年度線量	1234.56	年度線量・X回数	9
前年度線量(水晶体被ばく)			
2020 年度 等価線量(水晶体)		等価線量・X回数	
2019 年度 等価線量(水晶体)		等価線量・X回数	
2018 年度 等価線量(水晶体)		等価線量・X回数	
2017 年度 等価線量(水晶体)		等価線量・X回数	
備考			

申請先情報記入欄

備考	
----	--

放射線業務従事者証明書

管理番号 0000000047
 申請日 2022年2月18日
 承認日 2022年2月18日

機関名 東北大学 CYRIC 試験機関
 証明者 大学 治郎

下記の者が当機関における放射線業務従事者であることを証明します。また、下記の者が貴事業所において放射線作業に従事することを承認します。

	氏名 フリガナ 生年月日	試験 太郎 シケン タロウ 1993年4月30日	性別 男
1. 教育訓練			
	立入前教育及び訓練	実施年月日 2019年12月21日	
		1) 法令	1.5 時間
		2) 人体に与える影響	1.0 時間
		3) 安全取扱	2.0 時間
		4) 予防規程	2.0 時間
	再教育(直近のみ)	実施年月日 2019年12月24日	
		1) 法令	0.3 時間
		2) 人体に与える影響	0.5 時間
		3) 安全取扱	0.8 時間
		4) 予防規程	1.0 時間

- 2. 健康診断**
- ・実施年月日(直近のみ) 2019年12月22日
 - ・健康診断を行った医師名 試験医師
 - ・健康診断の結果 放射線業務に従事可
 - ・健康診断の結果に基づいて講じた措置 とくになし

- 3. 被ばく記録**
- ・実効線量 * 1
 - 2017 年度 1234.56 mSv 測定方法 :
 - 2018 年度 90123.45 mSv
 - 2019 年度 89012.34 mSv
 - 2020 年度 78901.23 mSv
 - 2021 年度 69134.68 mSv
 - 5年間計 328406.26 mSv
 - ・等価線量(眼の水晶体) * 1
 - 2017 年度 mSv 測定方法 :
 - 2018 年度 mSv
 - 2019 年度 mSv
 - 2020 年度 mSv
 - 2021 年度 80245.79 mSv
 - 5年間計 80245.79 mSv
 - ・等価線量 (2021 年度)
 - 皮膚 * 1 91356.90 mSv
 - 妊娠中の女子腹部表面 * 1 102467.91 mSv
 - ・X, M件数 * 2 (2021 年度)
 - 93 回

* 1 実効線量とそれぞれの等価線量は内部被ばくとの合算とする
 * 2 X, M件数は検出限界未満の数

- 4. 添付書類**
 被ばくの法定記録の写し

memo

「施設利用承認」で「承認」後
 「発行」作業を行うと証明書が
 発行されます

従事者情報最終更新 2020年1月16日

《備考欄》
【申請元基本情報】

1. 教育訓練

2. 健康診断

3. 被ばく記録

【申請先情報記入欄】

<共通CSVフォーマット>

No.	項目名	型	サイズ	必須項目	備考
1	個人コード	数値	9	○	各大学システムの主キー(ZZZZZZZ9)
2	氏名	文字	120	○	全角60文字
3	カナ氏名	文字	120		全角60文字
4	所属機関・施設	文字	120		全角60文字
5	性別	数値	1 . 0		1:男、2:女
6	生年月日	日付	-		yyyy/mm/dd
7	身分	文字	60		文字列で保存
8	健診日	日付	-		yyyy/mm/dd
9	健診結果	数値	4 . 0		1: 従事可、2: 従事不可
10	健診措置	文字	120		全角60文字
11	健診医師名	文字	120		全角60文字
12	新規教育受講日 (人体影響)	日付	-		yyyy/mm/dd
13	新規教育受講時間 (人体影響)	数値	4 . 0		ZZZ9 (分)
14	新規教育受講日 (法令)	日付	-		yyyy/mm/dd
15	新規教育受講時間 (法令)	数値	4 . 0		ZZZ9 (分)
16	新規教育受講日 (安全取扱)	日付	-		yyyy/mm/dd
17	新規教育受講時間 (安全取扱)	数値	4 . 0		ZZZ9 (分)
18	新規教育受講日 (予防規程)	日付	-		yyyy/mm/dd
19	新規教育受講時間 (予防規程)	数値	4 . 0		ZZZ9 (分)
20	再教育受講日 (人体影響)	日付	-		yyyy/mm/dd
21	再教育受講時間 (人体影響)	数値	4 . 0		ZZZ9 (分)
22	再教育受講日 (法令)	日付	-		yyyy/mm/dd
23	再教育受講時間 (法令)	数値	4 . 0		ZZZ9 (分)
24	再教育受講日 (安全取扱)	日付	-		yyyy/mm/dd
25	再教育受講時間 (安全取扱)	数値	4 . 0		ZZZ9 (分)
26	再教育受講日 (予防規程)	日付	-		yyyy/mm/dd
27	再教育受講時間 (予防規程)	数値	4 . 0		ZZZ9 (分)
28	年度線量 (実効線量)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
29	年度線量 (実効線量) X回数	数値	2 . 0		Z9
30	年度線量 (等価線量: 水晶体)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
31	年度線量 (等価線量: 水晶体) X回数	数値	2 . 0		Z9
32	年度線量 (等価線量: 皮膚)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
33	年度線量 (等価線量: 皮膚) X回数	数値	2 . 0		Z9
34	年度線量 (等価線量: 女子腹部)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
35	年度線量 (等価線量: 女子腹部) X回数	数値	2 . 0		Z9
36	測定方法 (外部被ばく)	文字			
37	測定方法 (水晶体被ばく)	文字			
38	年度線量 (内部被ばく)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
39	年度線量 (内部被ばく) 算定結果	文字	4 . 0		0: 被ばく無し、1: 被ばく有り、2: 管理区域作業無し
40	年度線量 (内部被ばく) 算定方法	文字	120		全角60文字
41	年度線量 (X,M件数)	数値	2 . 0		Z9
42	年度線量 (合算)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
43	1年度前 年度線量 (実効線量)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
44	1年度前 年度線量 (実効線量) X回数	数値	2 . 0		Z9
45	2年度前 年度線量 (実効線量)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
46	2年度前 年度線量 (実効線量) X回数	数値	2 . 0		Z9
47	3年度前 年度線量 (実効線量)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
48	3年度前 年度線量 (実効線量) X回数	数値	2 . 0		Z9
49	4年度前 年度線量 (実効線量)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
50	4年度前 年度線量 (実効線量) X回数	数値	2 . 0		Z9
51	1年度前 等価線量 (水晶体)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
52	1年度前 等価線量 (水晶体) X回数	数値	2 . 0		Z9
53	2年度前 等価線量 (水晶体)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
54	2年度前 等価線量 (水晶体) X回数	数値	2 . 0		Z9
55	3年度前 等価線量 (水晶体)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
56	3年度前 等価線量 (水晶体) X回数	数値	2 . 0		Z9
57	4年度前 等価線量 (水晶体)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
58	4年度前 等価線量 (水晶体) X回数	数値	2 . 0		Z9

データ項目フォーマットについて
 9 : 半角数字 (ゼロサプレスなし)
 Z : 半角数値 (ゼロサプレスあり)

アプリケーションソフト対応一覧

No.	項目	改造内容	参照シート
2	基本操作対応		
2-1	ログイン/ログアウト	ログアウトボタン実装	2-1
2-2	ID/PW登録	改造項目ではないため、報告対象外	2-2
3	試験時エラー対応		
3-1	取込みエラー	CSVファイル取込みエラー時に、詳細メッセージを表示	3-1
3-2	入力エラー表示	入力内容のチェック処理を実装	3-2
3-3	画面表示	画面表示サイズ変更	3-3
4	機能追加		
4-2	ログ①、②	レコード挿入・更新時の時刻をDBへ付与	4-2
4-3	承認日時	承認者 (ID) 情報を付与・表示項目追加	4-3
4-4	備考欄	備考欄の追加	4-4
4-5	カナ入力	全角カナチェック処理を実装	4-5
4-6	文字入力コード	CSV取込み時に、ファイルエンコーディング指定を追加	4-6
4-8	線量桁数	X,M件数の格納桁数を変更	4-8
5	データ変更		
5-1	CSV取込み	フォーマット作成	5-1

2-1. ログイン/ログアウト

(改造前)

更新日	内容
2021/02/22	承認待ち件数 27件

(改造後)

更新日	内容
2021/02/22	承認待ち件数 27件

3-1. 取込みエラー

(改造前)

CSVアップロード

ファイル選択 | 選択されていません | 取込 | 共通フォーマット

登録するファイルを選択してください。

<input checked="" type="checkbox"/>	ファイル名	個人番号	氏名	カナ氏名	性別	身分	機読名
<input checked="" type="checkbox"/>	test_err...	000100634	試験 用	シケン ヨウ	女		
<input checked="" type="checkbox"/>	test_err...	000100634	試験 用	シケン ヨウ	女		
	test_err... エラー		試験 用	シケン ヨウ	女		
	test_err... エラー	000100634	試験 用		女		
	test_err... エラー	000100634		シケン ヨウ	女		

登録

(改造後)

CSVアップロード

ファイル選択 | 選択されていません | 文字コード | SJIS (Windows-31Jとして扱う) | 取込 | 共通フォーマット

登録するファイルを選択してください。

<input checked="" type="checkbox"/>	ファイル名	個人番号	氏名	カナ氏名	性別	身分	機読名
<input checked="" type="checkbox"/>	test_err...	000100634	試験 用	シケン ヨウ	女		
	test_errcsv.csv エラー詳細	000100634	試験 用	シケン ヨウ	女		
	test_errcsv.csv エラー詳細		試験 用	シケン ヨウ	女		
	test_errcsv.csv エラー詳細	000100634	試験 用		女		
	test_errcsv.csv エラー詳細	000100634		シケン ヨウ	女		

登録

半角文字が含まれています。(カナ氏名)

※ 吹き出しアイコンを、マウスオーバー時に詳細エラーメッセージを表示

3-2. 入力エラー表示

(改造前)

必須入力チェック

他施設利用申請入力画面

127.0.0.1:8081/web/serlet/CRT200PH_KANRINO=000000011&H_INFO=2

他施設利用申請入力

申請 閉じる

氏名	試験 太郎
所属大学	東北大学
機関名	試験機関
申請先大学	東北大学
申請先機関名	
利用開始予定日	年 / 月 / 日
利用終了予定日	年 / 月 / 日
利用目的	

利用目的を漏記または入力して下さい。

日付逆転チェック

他施設利用申請入力画面

127.0.0.1:8081/web/serlet/CRT200PH_KANRINO=000000011&H_INFO=2

他施設利用申請入力

申請 閉じる

氏名	試験 太郎
所属大学	東北大学
機関名	試験機関
申請先大学	東北大学
申請先機関名	
利用開始予定日	2021/02/01
利用終了予定日	2021/01/03
利用目的	私用のため

利用開始予定日と利用終了予定日の日付を再確認してください。

※ 改造前より実装済み

(改造後)

必須入力チェック

他施設利用申請入力画面

127.0.0.1:8080/web/serlet/CRT200PH_KANRINO=000000011&H_INFO=2

他施設利用申請入力

申請 閉じる

氏名	試験 太郎
所属大学	東北大学
機関名	試験機関
申請先大学	東北大学
申請先機関名	
利用開始予定日	年 / 月 / 日
利用終了予定日	年 / 月 / 日
利用目的	

申請先機関、施設を入力してください。
利用開始予定日も入力してください。
利用終了予定日も入力してください。
利用目的を漏記または入力してください。

日付逆転チェック

他施設利用申請入力画面

127.0.0.1:8080/web/serlet/CRT200PH_KANRINO=000000011&H_INFO=2

他施設利用申請入力

申請 閉じる

氏名	試験 太郎
所属大学	東北大学
機関名	試験機関
申請先大学	東北大学
申請先機関名	test
利用開始予定日	2021/02/01
利用終了予定日	2021/01/03
利用目的	私用のため

利用開始予定日と利用終了予定日の日付を再確認してください。

3-2. 入力エラー表示

(改造前)

127.0.0.1:8081 の内容
申請します。よろしいですか？

氏名	試験 太郎
所属大学	東北大学
機関名	試験機関
申請先大学	東北大学
申請先機関名	
利用開始予定日	2020/02/01
利用終了予定日	2020/02/20
利用目的	私用のため

OK キャンセル 申請 閉じる

(改造後)

127.0.0.1:8080 の内容
利用開始予定日が申請日より過去の日付になっています。本当に申請しますか？

氏名	試験 太郎
所属大学	東北大学
機関名	試験機関
申請先大学	東北大学
申請先機関名	test
利用開始予定日	2021/02/01
利用終了予定日	2021/02/20
利用目的	私用のため

OK キャンセル 申請 閉じる

3-3. ブラウザ表示画面変更

表示変更サイズ：Google Chrome・サイズ1366×768

①ログイン画面



②トップページ



③ファイル取り込み画面



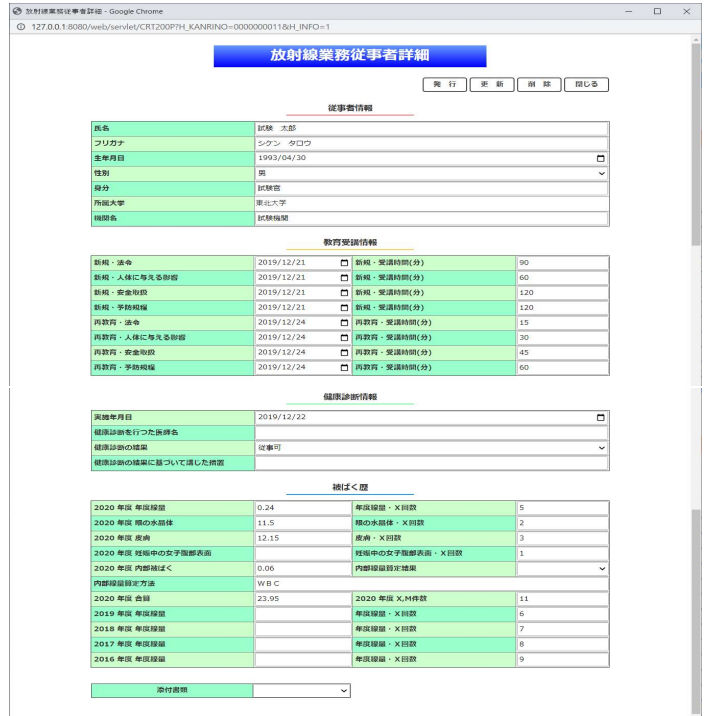
④取り込み済みデータ確認画面



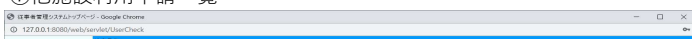
⑤放射線従事者一覧



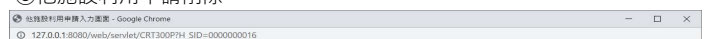
⑥放射線従事者詳細



⑦他施設利用申請一覧



⑧他施設利用申請削除



4-2. ログ①、②

(改造前)

sid	kanrino	univid	(中略)	insdate	update	insid	updid
0000000016	0000000011	0001	(中略)	2020/09/01	2020/09/01	tohoku	test

(改造後)

レコード挿入時

sid	kanrino	univid	(中略)	mokutaki	insdate	insid	update	updid
0000000047	0000000011	0001	(中略)	調査のため	2021/02/26 10:05:59	tohoku	2021/02/26 10:05:59	tohoku

レコード更新時

sid	kanrino	univid	(中略)	mokutaki	insdate	insid	update	updid
0000000047	0000000011	0001	(中略)	調査のため	2021/02/26 10:05:59	tohoku	2021/02/26 10:07:04	tohoku

4-3. 承認日時

(改造前)

管理番号	個人番号	氏名	性別	生年月日	身分	申請先大学	申請先施設・施設	承認
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	東北大学	aaaa	
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	大阪大学	大阪	済
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	大阪大学	大阪	
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	東北大学	aa	
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	東北大学	timestamp	
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	WWWWWW	test	済
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	東北大学	timestamp	
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	東北大学	試験	
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	東北大学	aaaa	
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	東北大学	aaaaa	
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	東北大学	aaaa	
0000000015	999999001	WWWWWW	男	1981/01/01	WWWWWW	WWWWWW	WWWWWW	
0000000016	999999002	WWWWWW	男	1981/01/01	WWWWWW	WWWWWW	WWWWWW	
0000000017	999999003	WWWWWW	男	1981/01/01	WWWWWW	WWWWWW	WWWWWW	
0000000018	999999004	WWWWWW	男	1981/01/01	WWWWWW	WWWWWW	WWWWWW	

(改造後)

管理番号	個人番号	氏名	性別	生年月日	身分	申請先大学	申請先施設・施設	承認	承認者
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	東北大学	aaaa		
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	東北大学	試験	済	tohoku
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	大阪大学	大阪		
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	東北大学	aa		
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	東北大学	timestamp	済	tohoku
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	WWWWWW	test		
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	大阪大学	大阪	済	
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	東北大学	timestamp		
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	東北大学	timestamp		
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	東北大学	aaaa		
0000000011	123456789	試験 太郎	男	1993/04/30	試験官	東北大学	aaaaa		
0000000015	999999001	WWWWWW	男	1981/01/01	WWWWWW	WWWWWW	WWWWWW		
0000000015	999999002	WWWWWW	男	1981/01/01	WWWWWW	WWWWWW	WWWWWW		
0000000016	999999002	WWWWWW	男	1981/01/01	WWWWWW	WWWWWW	WWWWWW		
0000000017	999999003	WWWWWW	男	1981/01/01	WWWWWW	WWWWWW	WWWWWW		

4-4. 備考欄

(改造前)

放射線業務従事者詳細

発行 更新 削除 閉じる

従事者情報

氏名	試験 太郎
フリガナ	シケン タロウ
生年月日	1993/04/30
性別	男
身分	試験者
所属大学	東北大学
機関名	試験機関

教育受講情報

新規・法令	2019/12/21	<input type="checkbox"/>	新規・受講時間(分)	90
新規・人体に与える影響	2019/12/21	<input type="checkbox"/>	新規・受講時間(分)	60
新規・安全取扱	2019/12/21	<input type="checkbox"/>	新規・受講時間(分)	120
新規・予防規程	2019/12/21	<input type="checkbox"/>	新規・受講時間(分)	120
再教育・法令	2019/12/24	<input type="checkbox"/>	再教育・受講時間(分)	15
再教育・人体に与える影響	2019/12/24	<input type="checkbox"/>	再教育・受講時間(分)	30
再教育・安全取扱	2019/12/24	<input type="checkbox"/>	再教育・受講時間(分)	45
再教育・予防規程	2019/12/24	<input type="checkbox"/>	再教育・受講時間(分)	60

所属大学 東北大学

機関名 試験機関

教育受講情報

新規・法令	2019/12/21	<input type="checkbox"/>	新規・受講時間(分)	90
新規・人体に与える影響	2019/12/21	<input type="checkbox"/>	新規・受講時間(分)	60
新規・安全取扱	2019/12/21	<input type="checkbox"/>	新規・受講時間(分)	120
新規・予防規程	2019/12/21	<input type="checkbox"/>	新規・受講時間(分)	120
再教育・法令	2019/12/24	<input type="checkbox"/>	再教育・受講時間(分)	15
再教育・人体に与える影響	2019/12/24	<input type="checkbox"/>	再教育・受講時間(分)	30
再教育・安全取扱	2019/12/24	<input type="checkbox"/>	再教育・受講時間(分)	45
再教育・予防規程	2019/12/24	<input type="checkbox"/>	再教育・受講時間(分)	60

実施年月日 2019/12/22

健康診断を行った医師名

健康診断の結果 従事可

健康診断の結果に基づいて選じた措置

備考

被ばく歴

2020年度 年度線量	0.24	年度線量・X回数	5
2020年度 胸の水域線	11.5	胸の水域線・X回数	2
2020年度 皮膚	12.15	皮膚・X回数	3
2020年度 妊娠中の女子線量線量		妊娠中の女子線量線量・X回数	1

(改造後)

放射線業務従事者詳細

発行 更新 削除 閉じる

従事者情報

氏名	試験 太郎
フリガナ	シケン タロウ
生年月日	1993/04/30
性別	男
身分	試験者
所属大学	東北大学
機関名	試験機関

教育受講情報

新規・法令	2019/12/21	<input type="checkbox"/>	新規・受講時間(分)	90
新規・人体に与える影響	2019/12/21	<input type="checkbox"/>	新規・受講時間(分)	60
新規・安全取扱	2019/12/21	<input type="checkbox"/>	新規・受講時間(分)	120
新規・予防規程	2019/12/21	<input type="checkbox"/>	新規・受講時間(分)	120
再教育・法令	2019/12/24	<input type="checkbox"/>	再教育・受講時間(分)	15
再教育・人体に与える影響	2019/12/24	<input type="checkbox"/>	再教育・受講時間(分)	30
再教育・安全取扱	2019/12/24	<input type="checkbox"/>	再教育・受講時間(分)	45
再教育・予防規程	2019/12/24	<input type="checkbox"/>	再教育・受講時間(分)	60

備考 改行無し

健康診断情報

実施年月日 2019/12/22

健康診断を行った医師名

健康診断の結果 従事可

健康診断の結果に基づいて選じた措置

備考 改行有り

被ばく歴

2020年度 年度線量	0.24	年度線量・X回数	5
-------------	------	----------	---

4-4. 備考欄

(改造前)

放射線業務従事者評価 - Google Chrome

127.0.0.1:8081/web/serlet/CRT200PH_KANRINO=000000011&H_INFO=1

再教育：予約規程 2019/12/24 再教育：受講時間(分) 60

健康診断情報

実施年月日 2019/12/22

健康診断を行った医師名

健康診断の結果 従事可

健康診断の結果に基づいて選じた措置

被ばく歴

2020年度 年度録値	0.24	年度録値・X回数	5
2020年度 胸の水晶体	11.5	胸の水晶体・X回数	2
2020年度 皮膚	12.15	皮膚・X回数	3
2020年度 妊娠中の女子腹部表面		妊娠中の女子腹部表面・X回数	1
2020年度 内部被ばく	0.06	内部被ばく測定結果	
内部被ばく測定方法	W B C		
2020年度 合計	23.95	2020年度 X,M件数	11
2019年度 年度録値		年度録値・X回数	6
2018年度 年度録値		年度録値・X回数	7
2017年度 年度録値		年度録値・X回数	8
2016年度 年度録値		年度録値・X回数	9

添付書類

(改造後)

放射線業務従事者評価 - Google Chrome

127.0.0.1:8080/web/serlet/CRT200PH_KANRINO=000000011&H_INFO=1

健康診断の結果 従事可

健康診断の結果に基づいて選じた措置

備考 改行有り

被ばく歴

2020年度 年度録値	0.24	年度録値・X回数	5
2020年度 胸の水晶体	11.5	胸の水晶体・X回数	2
2020年度 皮膚	12.15	皮膚・X回数	3
2020年度 妊娠中の女子腹部表面		妊娠中の女子腹部表面・X回数	1
2020年度 内部被ばく	0.06	内部被ばく測定結果	
内部被ばく測定方法	W B C		
2020年度 合計	23.95	2020年度 X,M件数	11
2019年度 年度録値		年度録値・X回数	6
2018年度 年度録値		年度録値・X回数	7
2017年度 年度録値		年度録値・X回数	8
2016年度 年度録値		年度録値・X回数	9

備考

添付書類

4-5. カナ入力

(改造前)



(改造後)



放射線業務従事者詳細



放射線業務従事者詳細



※ 「フリガナ」の入力フィールドからフォーカスアウトする際、警告を表示

4-5. カナ入力

(改造前)

放射線業務従事者詳細

127.0.0.1:8081 の内容
 当該従事者の以下のデータを更新します。よろしいですか？
 ----- 従事者情報 -----
 フリガナ

OK キャンセル

氏名	
フリガナ	
生年月日	1993/04/30
性別	男
身分	試験官
所属大学	東北大学
機関名	試験機関

教育受講情報

新規・法令	2019/12/21	<input type="checkbox"/>	新規・受講時間(分)	90
新規・人体に与える影響	2019/12/21	<input type="checkbox"/>	新規・受講時間(分)	60
新規・安全取扱	2019/12/21	<input type="checkbox"/>	新規・受講時間(分)	120
新規・予防規程	2019/12/21	<input type="checkbox"/>	新規・受講時間(分)	120
再教育・法令	2019/12/24	<input type="checkbox"/>	再教育・受講時間(分)	15
再教育・人体に与える影響	2019/12/24	<input type="checkbox"/>	再教育・受講時間(分)	30
再教育・安全取扱	2019/12/24	<input type="checkbox"/>	再教育・受講時間(分)	45
再教育・予防規程	2019/12/24	<input type="checkbox"/>	再教育・受講時間(分)	60

(改造後)

放射線業務従事者詳細

127.0.0.1:8080 の内容
 フリガナは全角カナで入力してください。

OK キャンセル

従事者情報

氏名	試験 太郎
フリガナ	タチ 太郎
生年月日	1993/04/30
性別	男
身分	試験官
所属大学	東北大学
機関名	試験機関

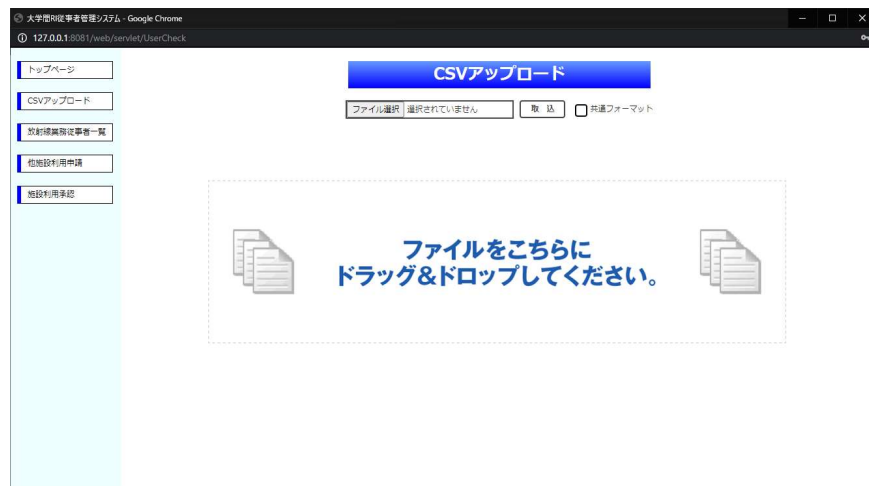
教育受講情報

新規・法令	2019/12/21	<input type="checkbox"/>	新規・受講時間(分)	90
新規・人体に与える影響	2019/12/21	<input type="checkbox"/>	新規・受講時間(分)	60
新規・安全取扱	2019/12/21	<input type="checkbox"/>	新規・受講時間(分)	120
新規・予防規程	2019/12/21	<input type="checkbox"/>	新規・受講時間(分)	120
再教育・法令	2019/12/24	<input type="checkbox"/>	再教育・受講時間(分)	15
再教育・人体に与える影響	2019/12/24	<input type="checkbox"/>	再教育・受講時間(分)	30
再教育・安全取扱	2019/12/24	<input type="checkbox"/>	再教育・受講時間(分)	45
再教育・予防規程	2019/12/24	<input type="checkbox"/>	再教育・受講時間(分)	60
			改行無し	

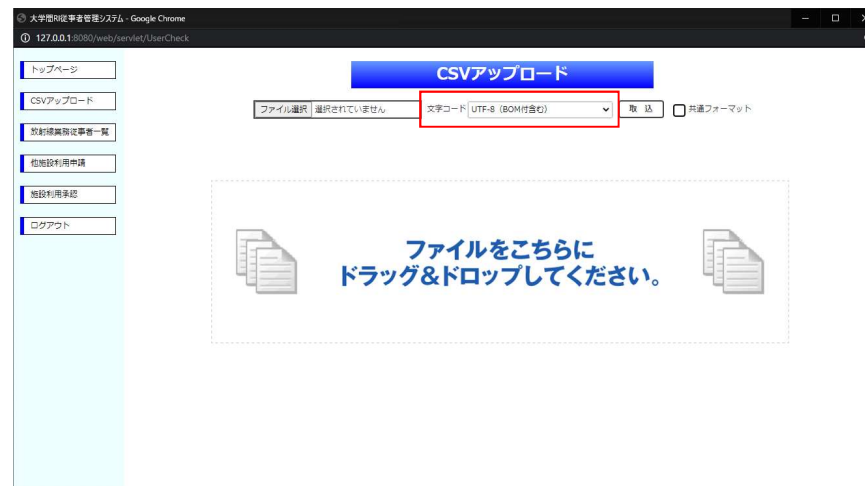
※ 「更新」ボタンクリック時、半角カナが入力されているため、更新不可となる

4-6. 文字入カコード

(改造前)



(改造後)



※ 指定可能な文字コードは以下

- ・ UTF-8
- ・ SJIS
- ・ EUC-JP

5-5. 線量桁数

(改造前)

放射線業務従事者評価 - Google Chrome
127.0.0.1:8080/web/serlet/CRT200PH_KANRINO=000000011&H_INFO=1

健康診断の結果 従事可
健康診断の結果に基づいて選じた措置
備考 改行有り

被ばく歴

2020年度 年度線量	0.24	年度線量・X回数	49
2020年度 胸の水晶体	11.5	胸の水晶体・X回数	29
2020年度 皮膚	12.15	皮膚・X回数	48
2020年度 妊娠中の女子腹部表面		妊娠中の女子腹部表面・X回数	1
2020年度 内部被ばく	0.06	内部線量測定結果	
内部線量測定方法	W B C		
2020年度 合計	23.95	2020年度 X,M件数	127
2019年度 年度線量	11.12	年度線量・X回数	6
2018年度 年度線量		年度線量・X回数	7
2017年度 年度線量		年度線量・X回数	8
2016年度 年度線量		年度線量・X回数	9

備考

添付書類

Message画面 - Google Chrome
127.0.0.1:8080/web/serlet/CRT200P

SQLエラー

登録処理に異常が発生しました。

閉じる

(改造後)

放射線業務従事者評価 - Google Chrome
127.0.0.1:8080/web/serlet/CRT200PH_KANRINO=000000011&H_INFO=1

健康診断の結果 従事可
健康診断の結果に基づいて選じた措置
備考 改行有り

被ばく歴

2020年度 年度線量	0.24	年度線量・X回数	49
2020年度 胸の水晶体	11.5	胸の水晶体・X回数	29
2020年度 皮膚	12.15	皮膚・X回数	48
2020年度 妊娠中の女子腹部表面		妊娠中の女子腹部表面・X回数	1
2020年度 内部被ばく	0.06	内部線量測定結果	
内部線量測定方法	W B C		
2020年度 合計	23.95	2020年度 X,M件数	127
2019年度 年度線量	11.12	年度線量・X回数	6
2018年度 年度線量		年度線量・X回数	7
2017年度 年度線量		年度線量・X回数	8
2016年度 年度線量		年度線量・X回数	9

備考

添付書類

Message画面 - Google Chrome
127.0.0.1:8080/web/serlet/CRT200P

成功

正常に登録されました。

閉じる

5-1. 共通CSVフォーマット

No.	項目名	型	サイズ	必須項目	備考
1	個人コード	数値	9	○	各大学システムの主キー(ZZZZZZZ9)
2	氏名	文字	120	○	全角60文字
3	カナ氏名	文字	120		全角60文字
4	所属機関・施設	文字	120		全角60文字
5	性別	数値	1 . 0		1:男、2:女
6	生年月日	日付	-		yyyy/mm/dd
7	身分	文字	60		文字列で保存
8	健診日	日付	-		yyyy/mm/dd
9	健診結果	数値	4 . 0		1: 従事可、2: 従事不可
10	健診措置	文字	120		全角60文字
11	健診医師名	文字	120		全角60文字
12	新規教育受講日 (人体影響)	日付	-		yyyy/mm/dd
13	新規教育受講時間 (人体影響)	数値	4 . 0		ZZZ9 (分)
14	新規教育受講日 (法令)	日付	-		yyyy/mm/dd
15	新規教育受講時間 (法令)	数値	4 . 0		ZZZ9 (分)
16	新規教育受講日 (安全取扱)	日付	-		yyyy/mm/dd
17	新規教育受講時間 (安全取扱)	数値	4 . 0		ZZZ9 (分)
18	新規教育受講日 (予防規程)	日付	-		yyyy/mm/dd
19	新規教育受講時間 (予防規程)	数値	4 . 0		ZZZ9 (分)
20	再教育受講日 (人体影響)	日付	-		yyyy/mm/dd
21	再教育受講時間 (人体影響)	数値	4 . 0		ZZZ9 (分)
22	再教育受講日 (法令)	日付	-		yyyy/mm/dd
23	再教育受講時間 (法令)	数値	4 . 0		ZZZ9 (分)
24	再教育受講日 (安全取扱)	日付	-		yyyy/mm/dd
25	再教育受講時間 (安全取扱)	数値	4 . 0		ZZZ9 (分)
26	再教育受講日 (予防規程)	日付	-		yyyy/mm/dd
27	再教育受講時間 (予防規程)	数値	4 . 0		ZZZ9 (分)
28	年度線量 (実効線量)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
29	年度線量 (実効線量) X回数	数値	2 . 0		Z9
30	年度線量 (等価線量: 水晶体)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
31	年度線量 (等価線量: 水晶体) X回数	数値	2 . 0		Z9
32	年度線量 (等価線量: 皮膚)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
33	年度線量 (等価線量: 皮膚) X回数	数値	2 . 0		Z9
34	年度線量 (等価線量: 女子腹部)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
35	年度線量 (等価線量: 女子腹部) X回数	数値	2 . 0		Z9
36	年度線量 (内部被ばく)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
37	年度線量 (内部被ばく) 算定結果	文字	4 . 0		0: 被ばく無し、1: 被ばく有り、2: 管理区域作業無し
38	年度線量 (内部被ばく) 算定方法	文字	120		全角60文字
51	年度線量 (X,M件数)	数値	2 . 0		Z9
40	年度線量 (合算)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
41	1年度前 年度線量 (実効線量)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
42	1年度前 年度線量 (実効線量) X回数	数値	2 . 0		Z9
43	2年度前 年度線量 (実効線量)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
44	2年度前 年度線量 (実効線量) X回数	数値	2 . 0		Z9
45	3年度前 年度線量 (実効線量)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
46	3年度前 年度線量 (実効線量) X回数	数値	2 . 0		Z9
47	4年度前 年度線量 (実効線量)	数値	7 . 2		ZZZZ9.99
48	4年度前 年度線量 (実効線量) X回数	数値	2 . 0		Z9

データ項目フォーマットについて

- 9 : 半角数字 (ゼロサプレスなし)
- Z : 半角数値 (ゼロサプレスあり)

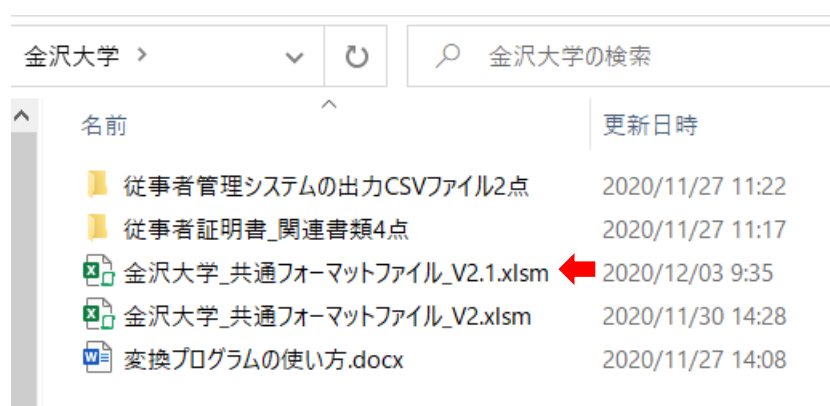
徳島大学用変換プログラム使用方法

以下例示してある内容の大学名を徳島大学と読み替えてください。

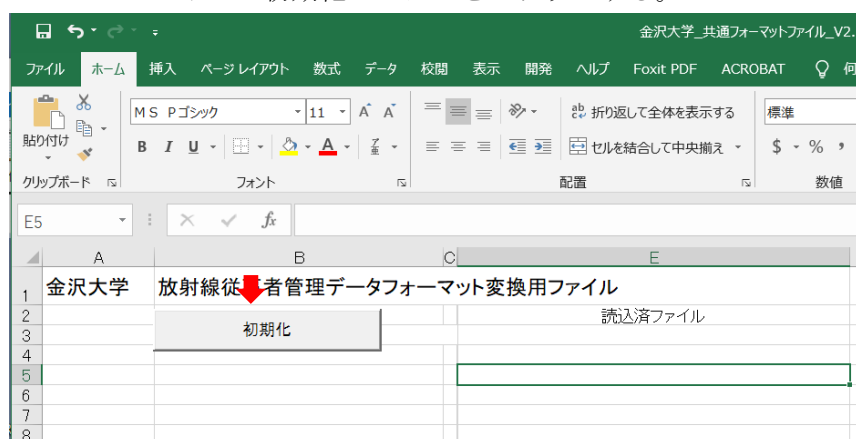
なお、変換元のファイル（従事者管理ファイル）は資料として提供された“2019年度_研究登録簿(放射線総合センター).1.xls”を使用していますので、表の項目名と並びは同じフォーマットとしてください。

1、アプリの起動と変換元ファイルの読込。

“金沢大学_共通フォーマットファイル_V2.1.xlsm”（変換プログラム）を開く。

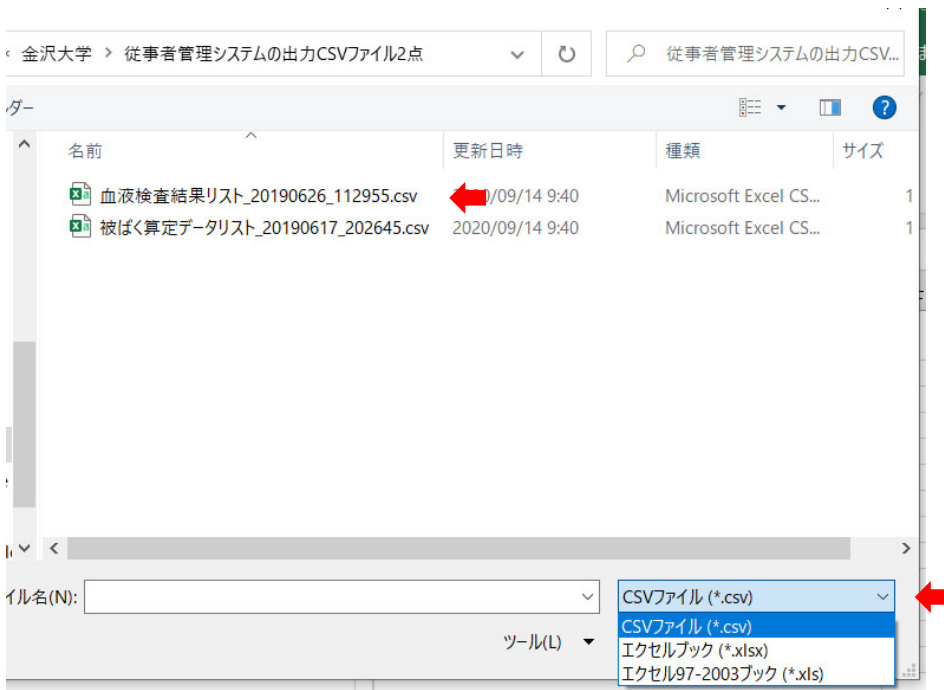
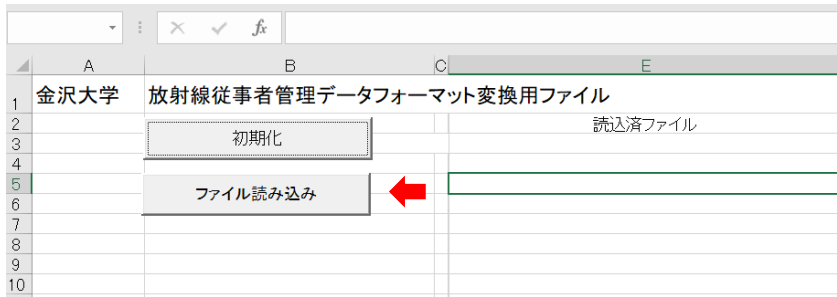


2、“Menu”シートの“初期化”ボタンをクリックする。

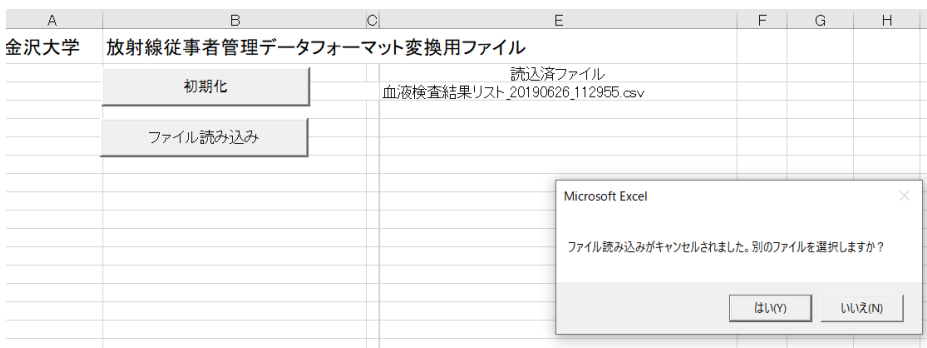


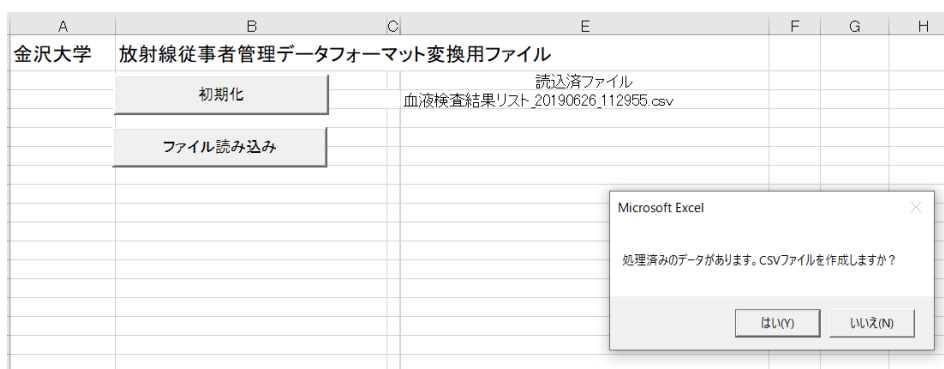
3、初期化が完了すると“ファイル読み込み”ボタンが現れるので、“ファイル読み込み”ボタンをクリックする。

ファイルを選択するダイアログが表示されるので、読み込むファイル（金沢大学の場合は血液検査結果リストのCSVファイルを使った）の種類（csv、xlsx）を選び、ファイル名を選択する。

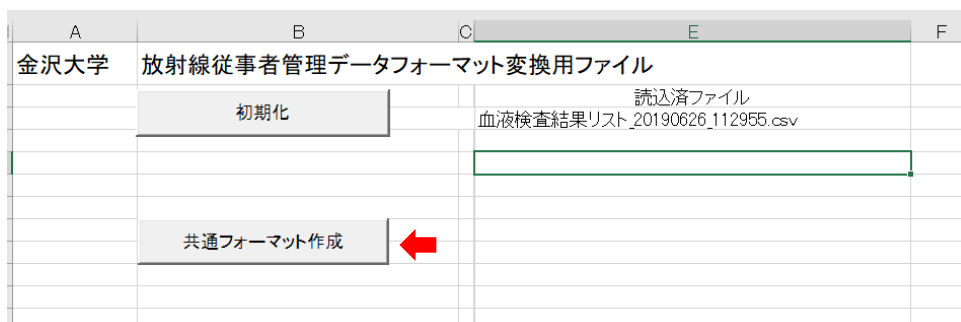


- 4、ファイル選択をキャンセルした場合、別のファイルを選択するかどうかのメッセージが表示される。“いいえ”を選択した場合、もしフォーマット変換したデータが Sheet1に残っている時にはそのデータを CSV として保存するかどうかのメッセージが表示される。





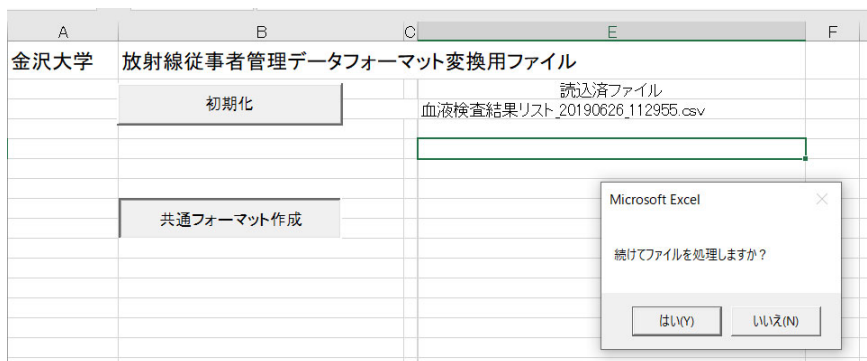
- 5、ファイルの読込が完了すると、読込済ファイルに選択したファイル名が表示され、共通フォーマット作成ボタンが現れる。“共通フォーマット作成”ボタンをクリックする。(共通フォーマットシート Sheet1 に対応データがコピーされる。)



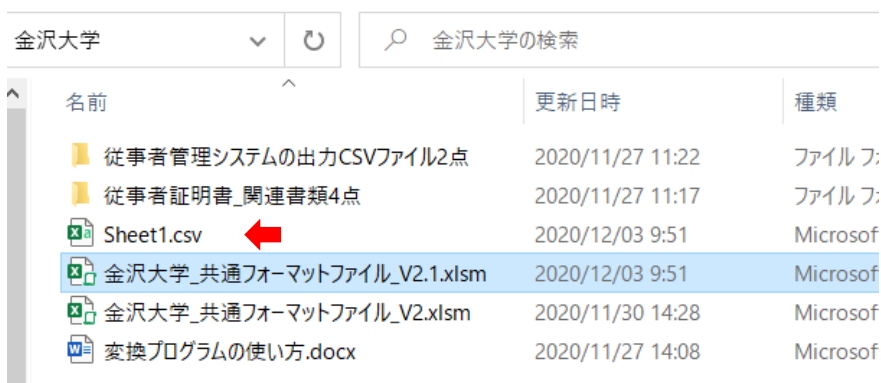
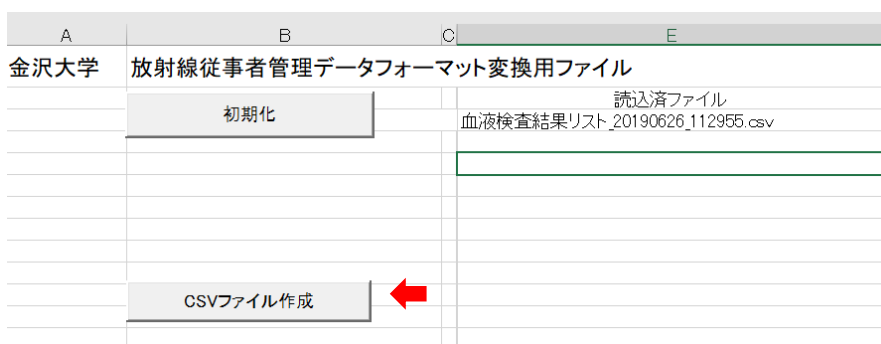
A	B	C	D	E	F	G	H	I
個人コード	氏名	カナ氏名	所属機関・施設	性別	生年月日	身分	健診日	健診結果
4051	匿名 太郎	カナシメイ	学・アイトーブ総合研	1	1976/1/2		2018/5/1	2

Menu Sheet1 登録者名簿

- 6、フォーマット変換が終了すると、続けて別のファイルの処理を行うかどうかのメッセージボックスが表示されるので、続けてファイル処理を行う場合は“はい”を選択する。“はい”を選択するとファイル読み込みのボタンが表示される。“いいえ”を選択すると CSV ファイル作成のボタンが表示される。



7、“Menu”シートの“CSVファイル作成”ボタンをクリックする。(フォーマット変換されたファイル Sheet1.CSV が作成される。)



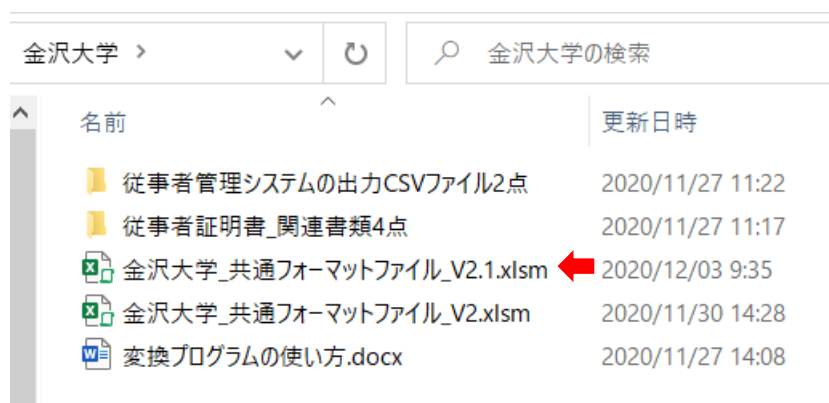
東北大学用変換プログラム使用方法

以下例示してある内容の大学名を東北大学と読み替えてください。

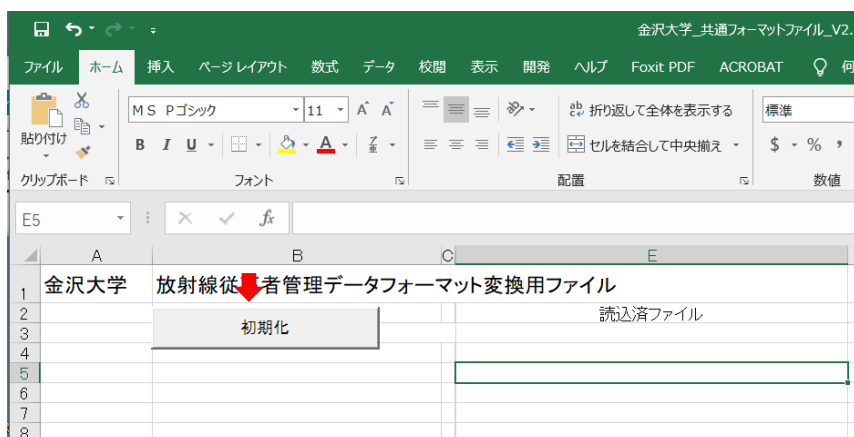
なお、変換元のファイル（従事者管理ファイル）は従事者管理システムから教育訓練、健康診断、被ばく歴を一つのファイルとして取り出した個人ファイル“**TohokuTaroData.csv**”を使用していますので、表の項目名と並びは同じフォーマットとしてください。

1、アプリの起動と変換元ファイルの読込。

“金沢大学_共通フォーマットファイル_V2.1.xlsm”（変換プログラム）を開く。

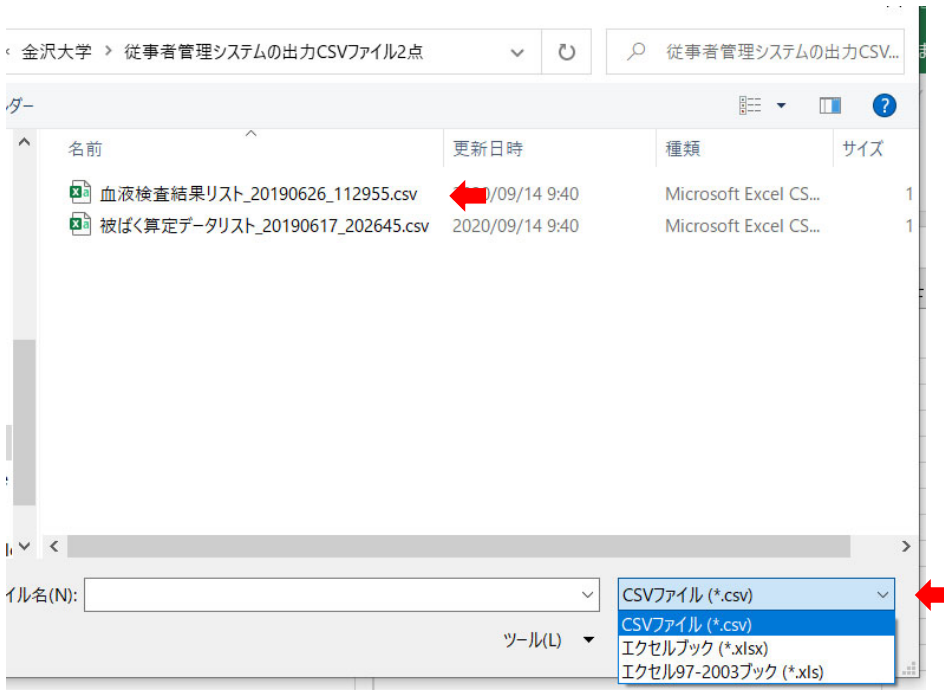
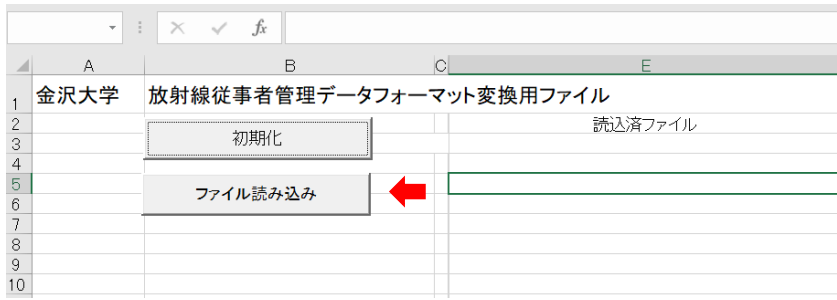


2、“Menu”シートの“初期化”ボタンをクリックする。

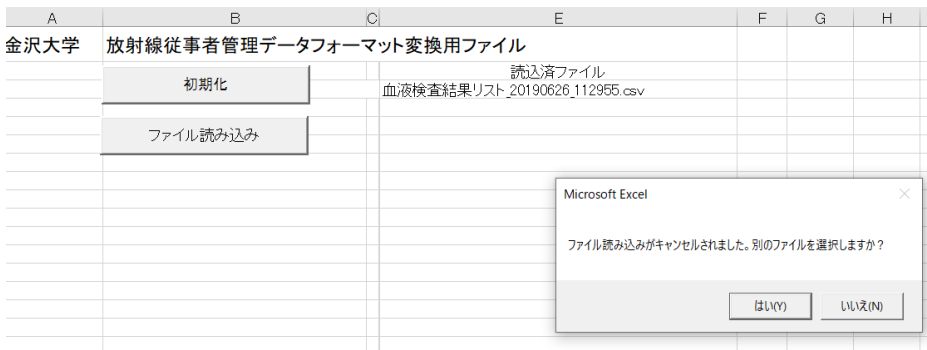


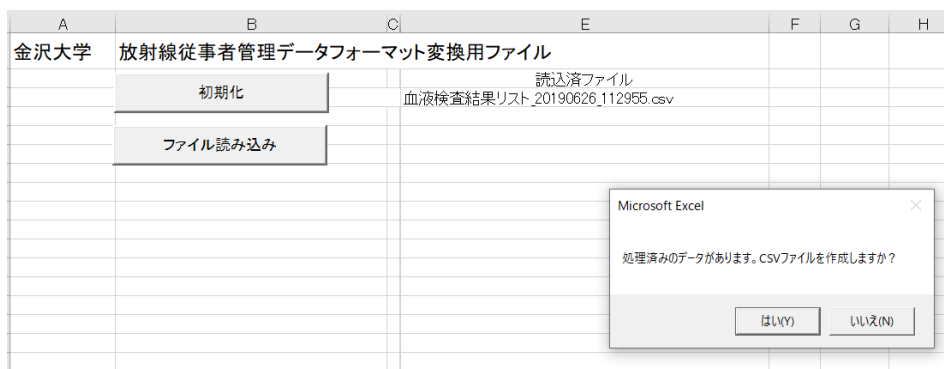
3、初期化が完了すると“ファイル読み込み”ボタンが現れるので、“ファイル読み込み”ボタンをクリックする。

ファイルを選択するダイアログが表示されるので、読み込むファイル（金沢大学の場合は血液検査結果リストのCSVファイルを使った）の種類（csv、xlsx）を選び、ファイル名を選択する。

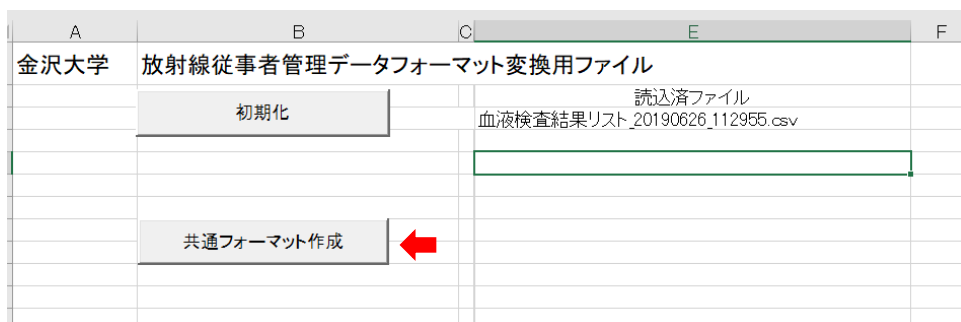


- 4、ファイル選択をキャンセルした場合、別のファイルを選択するかどうかのメッセージが表示される。“いいえ”を選択した場合、もしフォーマット変換したデータが Sheet1 に残っている時にはそのデータを CSV として保存するかどうかのメッセージが表示される。





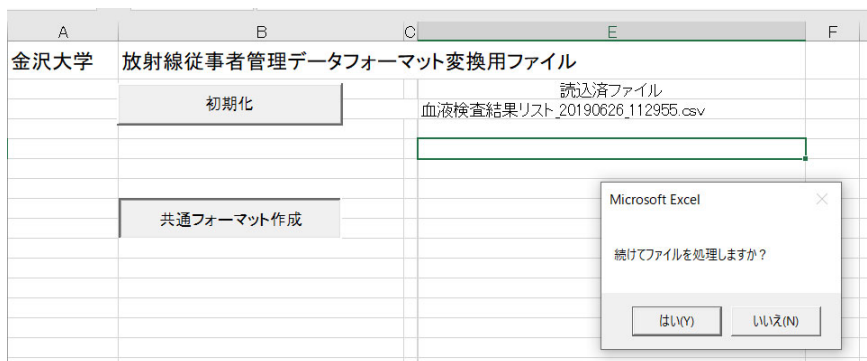
- 5、ファイルの読込が完了すると、読み済ファイルに選択したファイル名が表示され、共通フォーマット作成ボタンが現れる。“共通フォーマット作成”ボタンをクリックする。(共通フォーマットシート Sheet1 に対応データがコピーされる。)



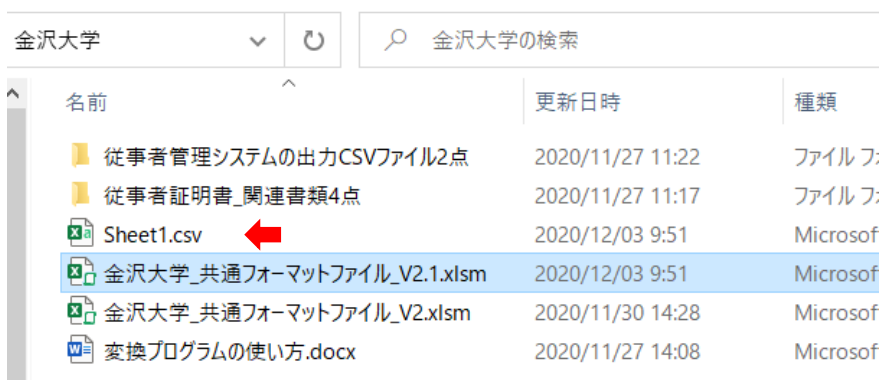
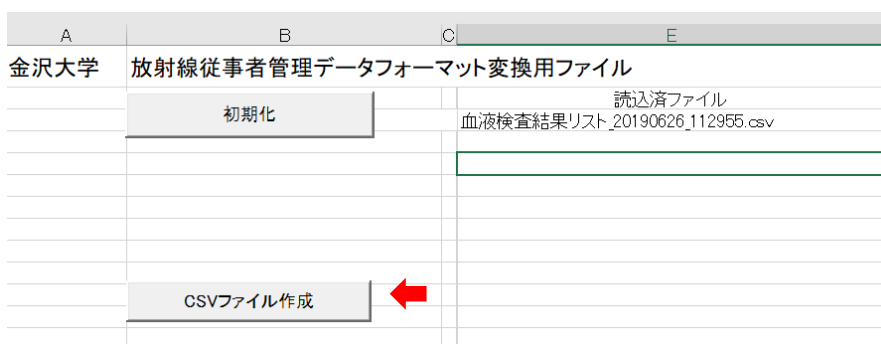
A	B	C	D	E	F	G	H	I
個人コード	氏名	カナ氏名	所属機関・施設	性別	生年月日	身分	健診日	健診結果
4051	匿名 太郎	カナシメイ	学・アイトーブ総合研	1	1976/1/2		2018/5/1	2

Menu Sheet1 登録者名簿 (+)

- 6、フォーマット変換が終了すると、続けて別のファイルの処理を行うかどうかのメッセージボックスが表示されるので、続けてファイル処理を行う場合は“はい”を選択する。“はい”を選択するとファイル読み込みのボタンが表示される。“いいえ”を選択すると CSV ファイル作成のボタンが表示される。



7、“Menu”シートの“CSVファイル作成”ボタンをクリックする。(フォーマット変換されたファイル Sheet1.CSV が作成される。)



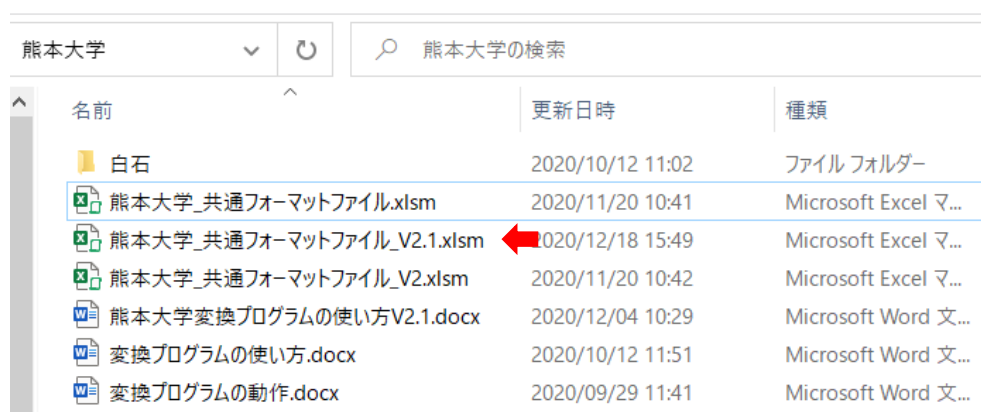
東京工業大学用変換プログラム使用方法

以下例示してある内容の大学名を東京工業大学と読み替えてください。

なお、変換元のファイル（従事者管理ファイル）は資料として提供された2種類のファイル“filemaker_alldata.3.csv”、“filemaker_大学間共有.2.csv”を使用していますので、表の項目名と並びは同じフォーマットとしてください。

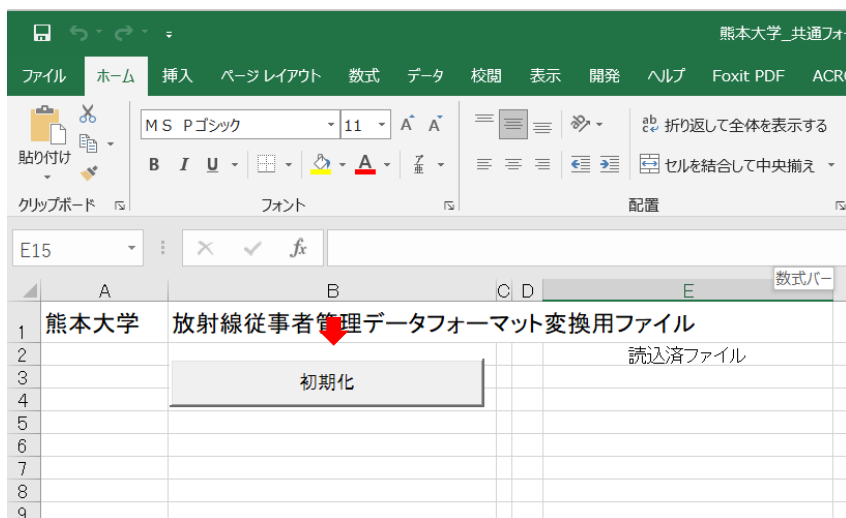
1、アプリの起動と変換元ファイルの読込。

“熊本大学_共通フォーマットファイル_V2.1.xlsm”（変換プログラム）を開く。



名前	更新日時	種類
白石	2020/10/12 11:02	ファイル フォルダ
熊本大学_共通フォーマットファイル.xlsm	2020/11/20 10:41	Microsoft Excel マ...
熊本大学_共通フォーマットファイル_V2.1.xlsm	2020/12/18 15:49	Microsoft Excel マ...
熊本大学_共通フォーマットファイル_V2.xlsm	2020/11/20 10:42	Microsoft Excel マ...
熊本大学変換プログラムの使い方V2.1.docx	2020/12/04 10:29	Microsoft Word 文...
変換プログラムの使い方.docx	2020/10/12 11:51	Microsoft Word 文...
変換プログラムの動作.docx	2020/09/29 11:41	Microsoft Word 文...

2、“Menu”シートの“初期化”ボタンをクリックする。



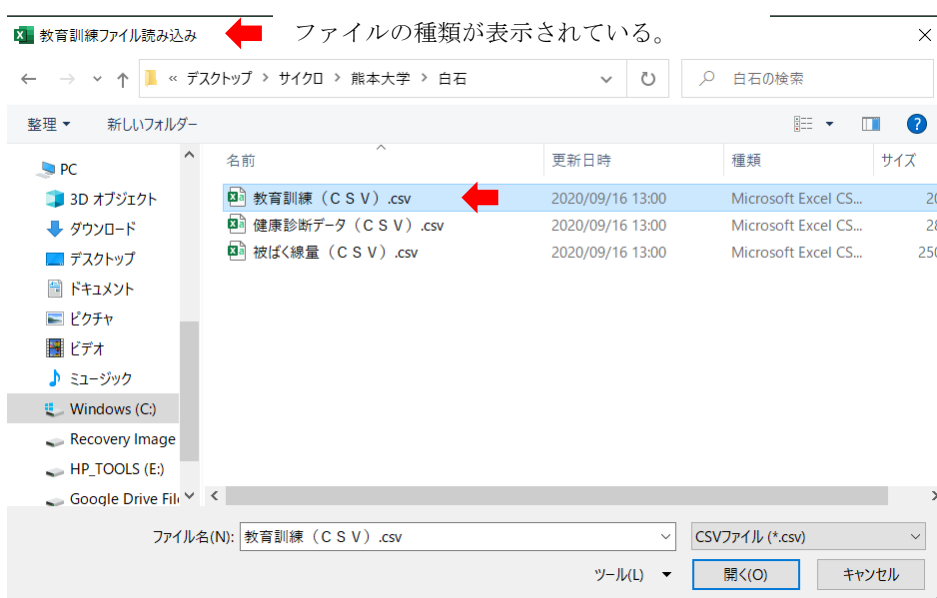
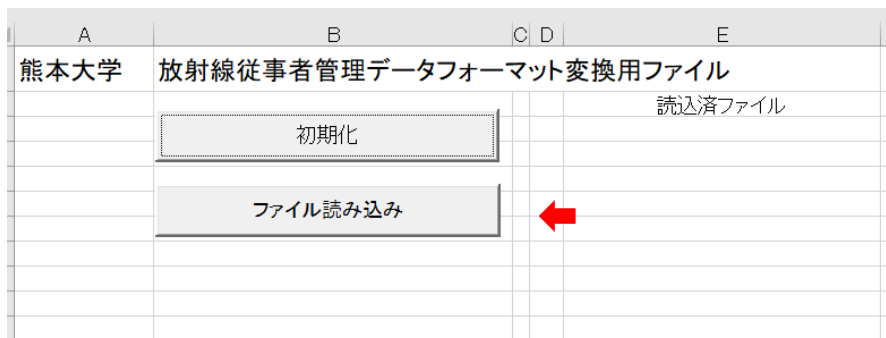
3、初期化が完了すると“ファイル読み込み”ボタンが現れるので、“ファイル読み込み”ボタンをクリックする。

ファイルを選択するダイアログが表示されるので、3種類のファイルを次の順番で読み込む。

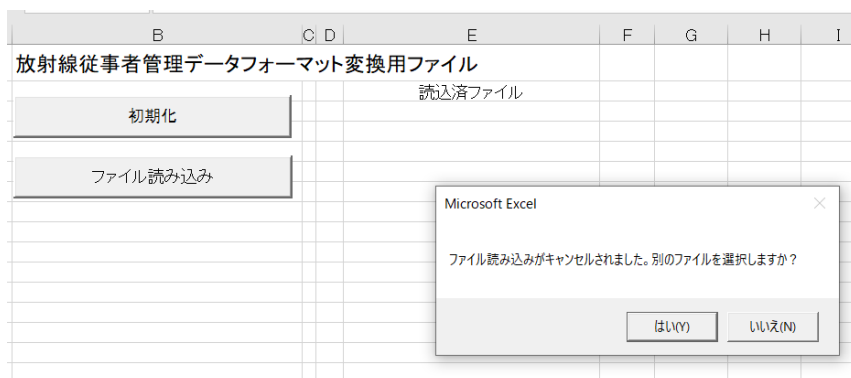
1、“filemaker_alldata.3.csv”

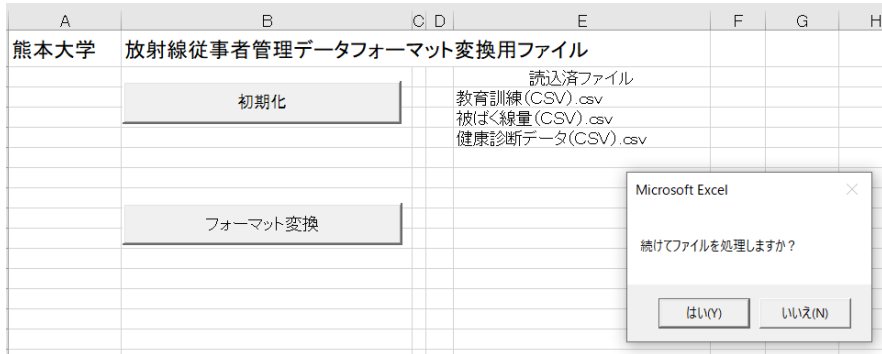
2、“filemaker_大学間共有.2.csv”

読み込むファイルの種類はダイアログのタイトルに表示されているので、その種類のファイルを読み込むこと。

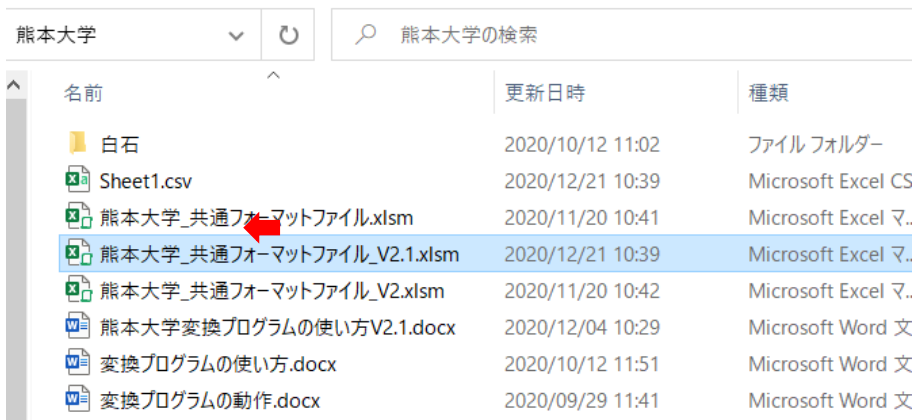
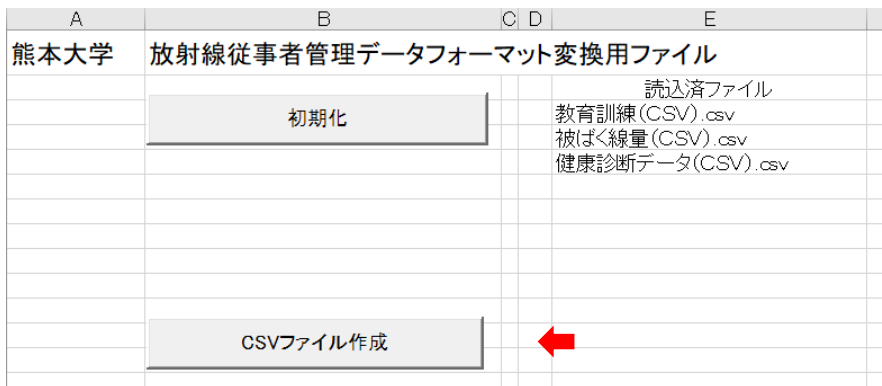


- 4、ファイル選択をキャンセルした場合、別のファイルを選択するかどうかのメッセージが表示される。“はい”を選択した場合は、ファイルの読込を最初からやり直す。“いいえ”を選択した場合、もしフォーマット変換したデータが **Sheet1** に残っている時にはそのデータを **CSV** として保存するかどうかのメッセージが表示される。





7、 “Menu”シートの “CSV ファイル作成” ボタンをクリックする。(フォーマット変換されたファイル Sheet1.CSV が作成される。)



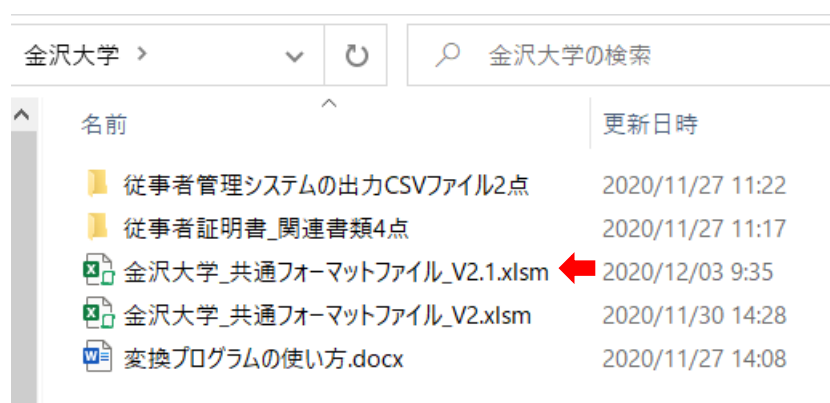
東京医科歯科大学用変換プログラム使用方法

以下例示してある内容の大学名を東京医科歯科大学と読み替えてください。

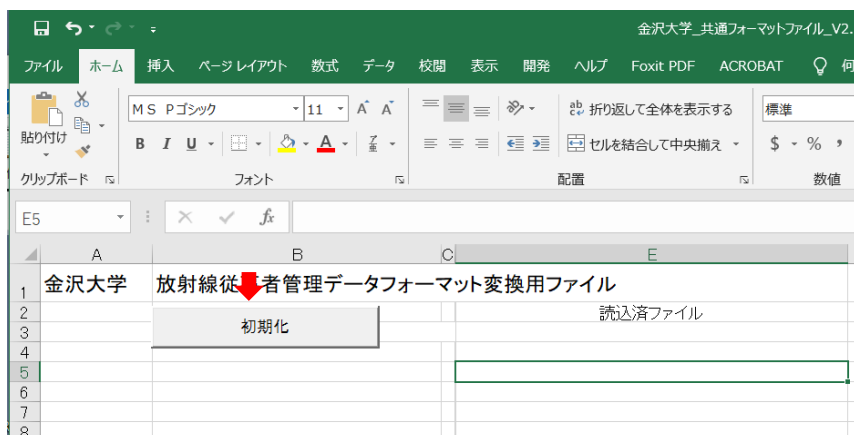
なお、変換元のファイル(従事者管理ファイル)は資料として提供された“従事者管理簿.csv”を使用していますので、表の項目名と並びは同じフォーマットとしてください。

1、アプリの起動と変換元ファイルの読込。

“金沢大学_共通フォーマットファイル_V2.1.xlsm” (変換プログラム) を開く。

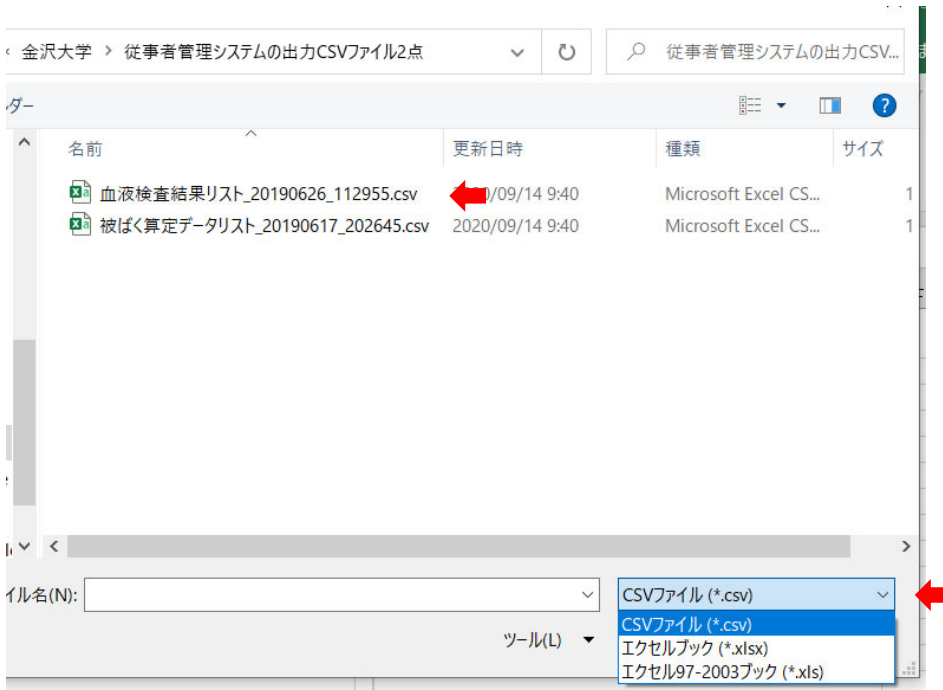
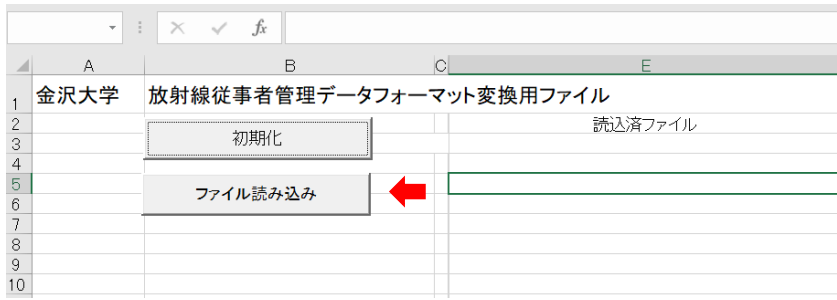


2、“Menu”シートの“初期化” ボタンをクリックする。

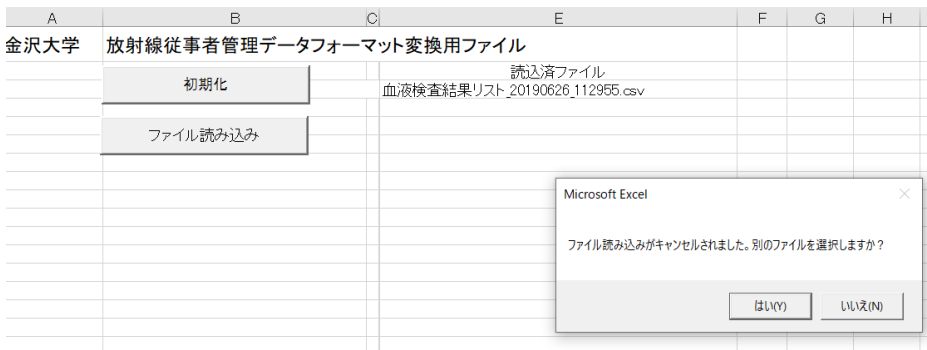


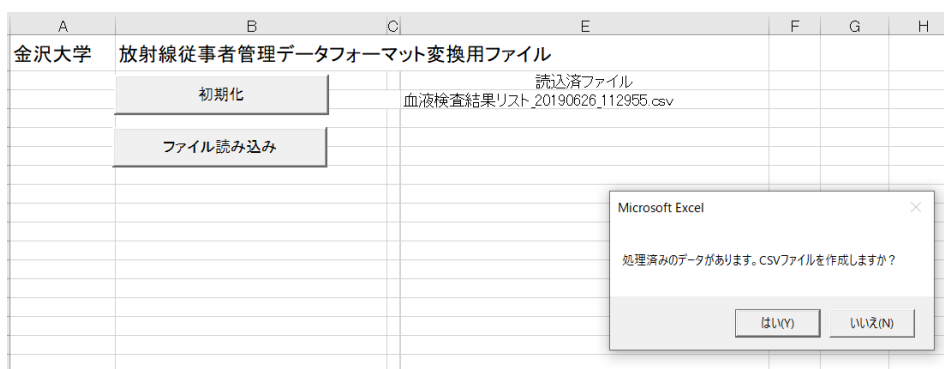
3、初期化が完了すると“ファイル読み込み” ボタンが現れるので、“ファイル読み込み” ボタンをクリックする。

ファイルを選択するダイアログが表示されるので、読み込むファイル(金沢大学の場合は血液検査結果リストの CSV ファイルを使った)の種類 (csv、xlsx) を選び、ファイル名を選択する。

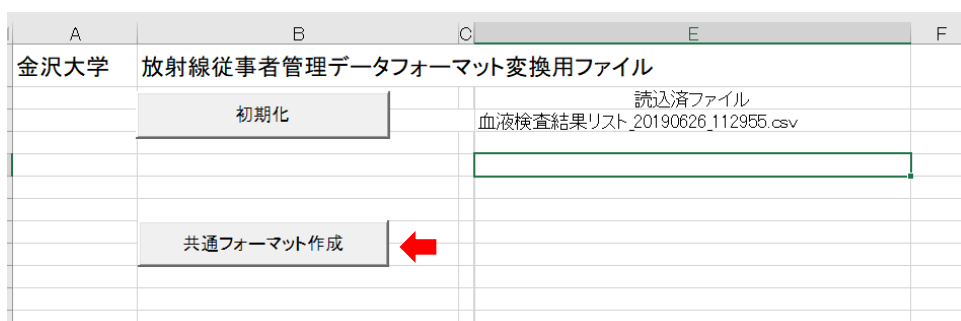


- 4、ファイル選択をキャンセルした場合、別のファイルを選択するかどうかのメッセージが表示される。“いいえ”を選択した場合、もしフォーマット変換したデータが Sheet1に残っている時にはそのデータを CSV として保存するかどうかのメッセージが表示される。





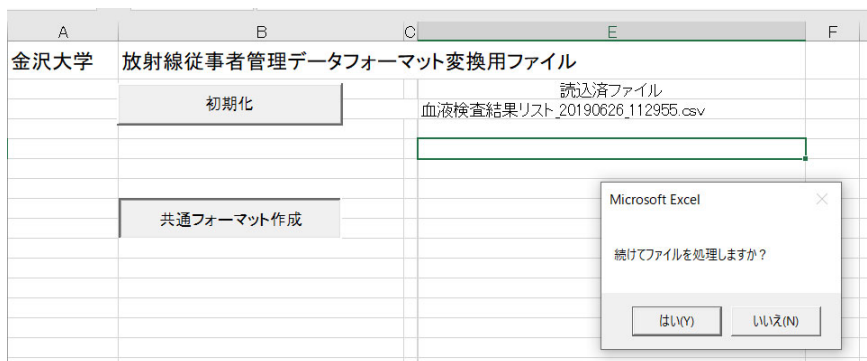
- 5、ファイルの読込が完了すると、読み済ファイルに選択したファイル名が表示され、共通フォーマット作成ボタンが現れる。“共通フォーマット作成”ボタンをクリックする。(共通フォーマットシート Sheet1 に対応データがコピーされる。)



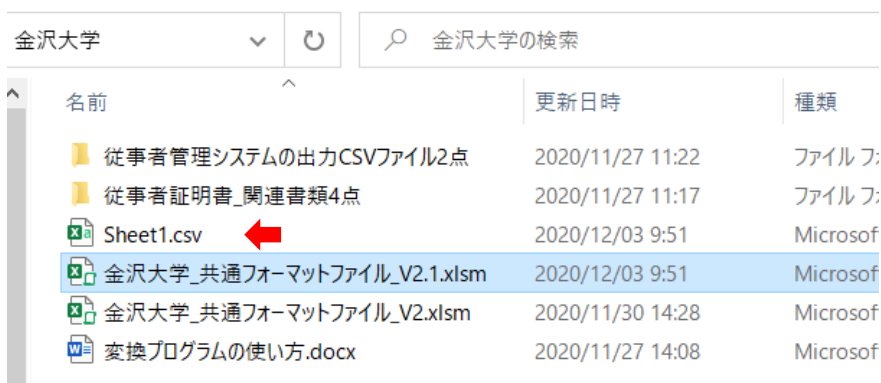
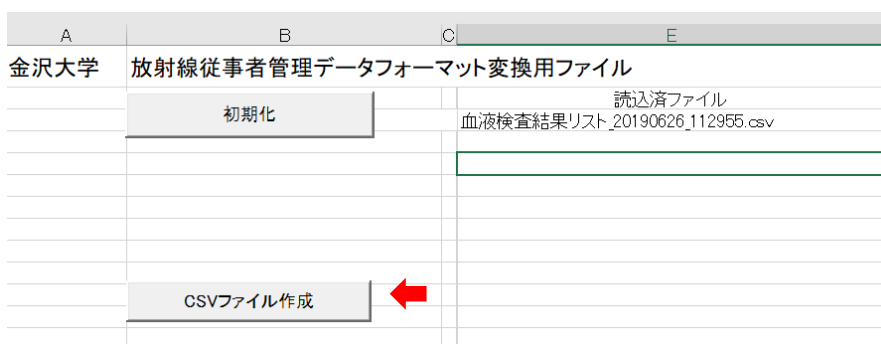
A	B	C	D	E	F	G	H	I
個人コード	氏名	カナ氏名	所属機関・施設	性別	生年月日	身分	健診日	健診結果
4051	匿名 太郎	カナシメイ	学・アイトーブ総合研	1	1976/1/2		2018/5/1	2

Menu Sheet1 登録者名簿 (+)

- 6、フォーマット変換が終了すると、続けて別のファイルの処理を行うかどうかのメッセージボックスが表示されるので、続けてファイル処理を行う場合は“はい”を選択する。“はい”を選択するとファイル読み込みのボタンが表示される。“いいえ”を選択すると CSV ファイル作成のボタンが表示される。



7、“Menu”シートの“CSVファイル作成”ボタンをクリックする。(フォーマット変換されたファイル Sheet1.CSV が作成される。)



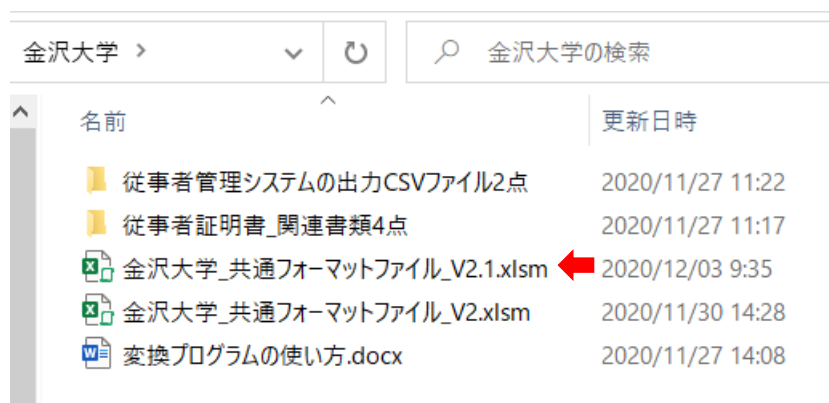
鳥取大学用変換プログラム使用方法

以下例示してある内容の大学名を鳥取大学と読み替えてください。

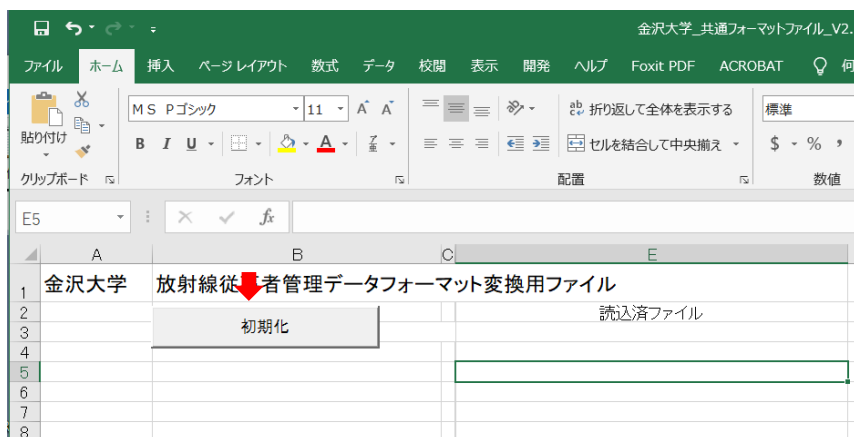
なお、変換元のファイル（従事者管理ファイル）は資料として提供された“鳥取大出力例 .1.csv”を使用していますので、表の項目名と並びは同じフォーマットとしてください。

1、アプリの起動と変換元ファイルの読込。

“金沢大学_共通フォーマットファイル_V2.1.xlsm”（変換プログラム）を開く。

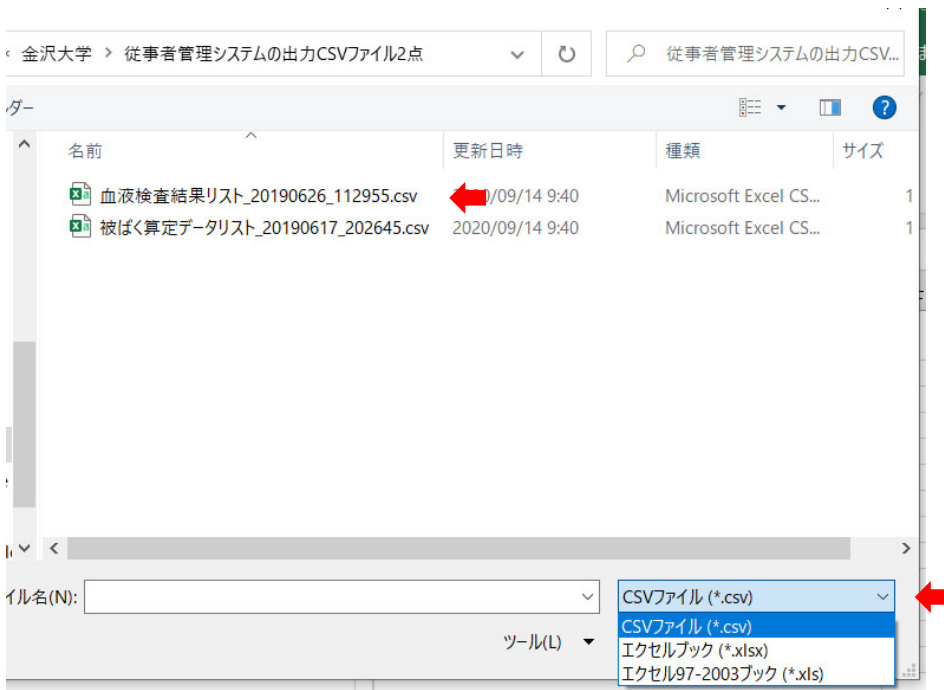
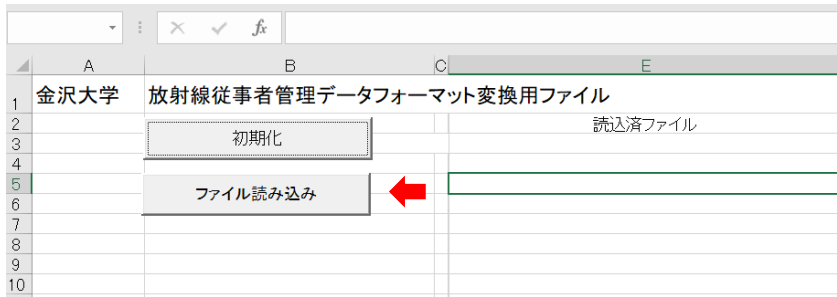


2、“Menu”シートの“初期化”ボタンをクリックする。

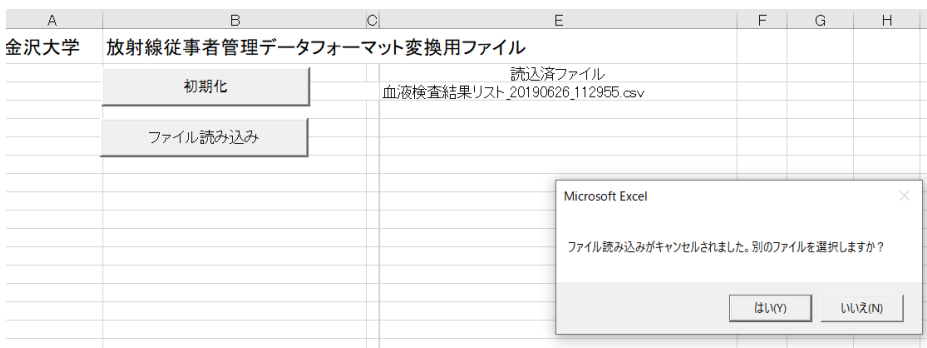


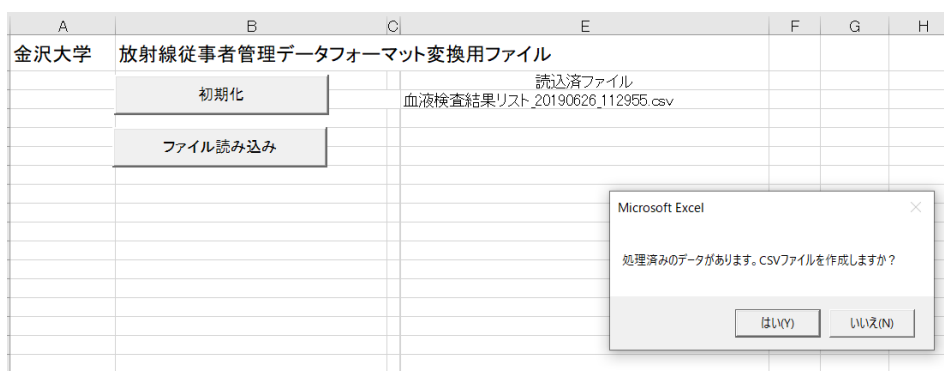
3、初期化が完了すると“ファイル読み込み”ボタンが現れるので、“ファイル読み込み”ボタンをクリックする。

ファイルを選択するダイアログが表示されるので、読み込むファイル（金沢大学の場合は血液検査結果リストのCSVファイルを使った）の種類（csv、xlsx）を選び、ファイル名を選択する。

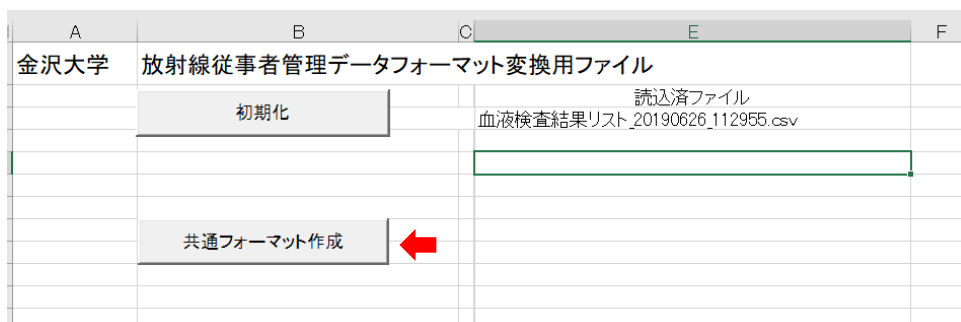


- 4、ファイル選択をキャンセルした場合、別のファイルを選択するかどうかのメッセージが表示される。“いいえ”を選択した場合、もしフォーマット変換したデータが Sheet1 に残っている時にはそのデータを CSV として保存するかどうかのメッセージが表示される。





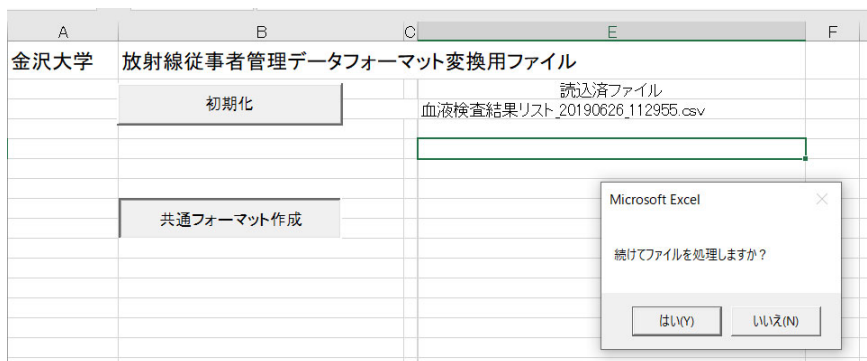
- 5、ファイルの読込が完了すると、読み済ファイルに選択したファイル名が表示され、共通フォーマット作成ボタンが現れる。“共通フォーマット作成”ボタンをクリックする。(共通フォーマットシート Sheet1 に対応データがコピーされる。)



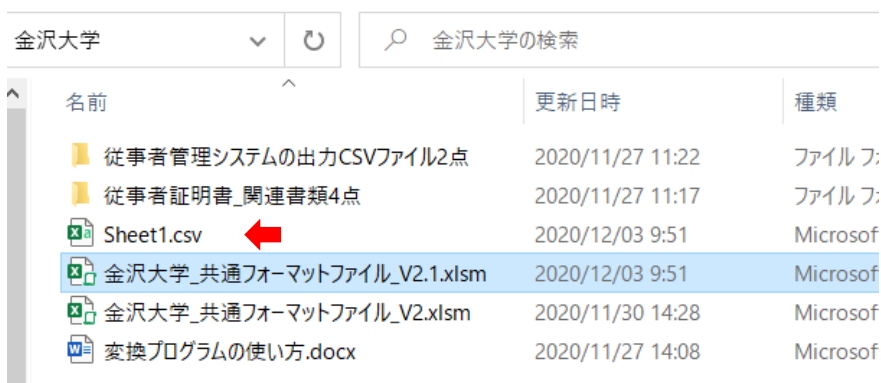
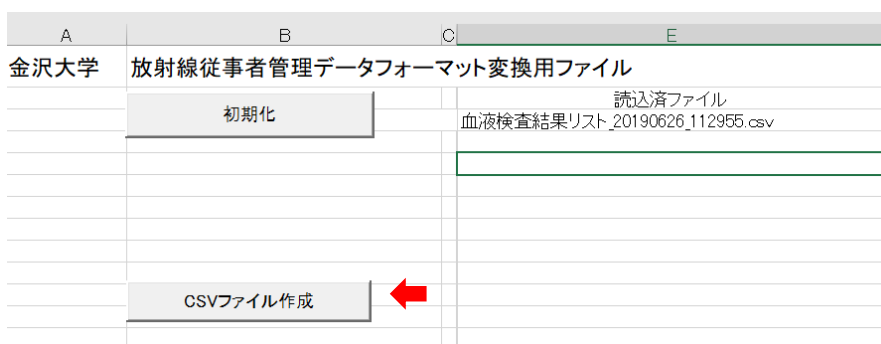
A	B	C	D	E	F	G	H	I
個人コード	氏名	カナ氏名	所属機関・施設	性別	生年月日	身分	健診日	健診結果
4051	匿名 太郎	カナシメイ	学・アイトーブ総合研	1	1976/1/2		2018/5/1	2

Menu Sheet1 登録者名簿 (+)

- 6、フォーマット変換が終了すると、続けて別のファイルの処理を行うかどうかのメッセージボックスが表示されるので、続けてファイル処理を行う場合は“はい”を選択する。“はい”を選択するとファイル読み込みのボタンが表示される。“いいえ”を選択すると CSV ファイル作成のボタンが表示される。



7、“Menu”シートの“CSVファイル作成”ボタンをクリックする。(フォーマット変換されたファイル Sheet1.CSV が作成される。)



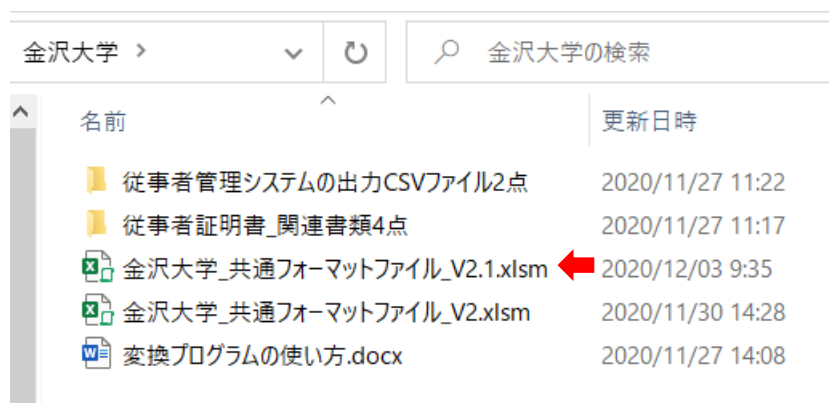
長崎大学用変換プログラム使用方法

以下例示してある内容の大学名を長崎大学と読み替えてください。

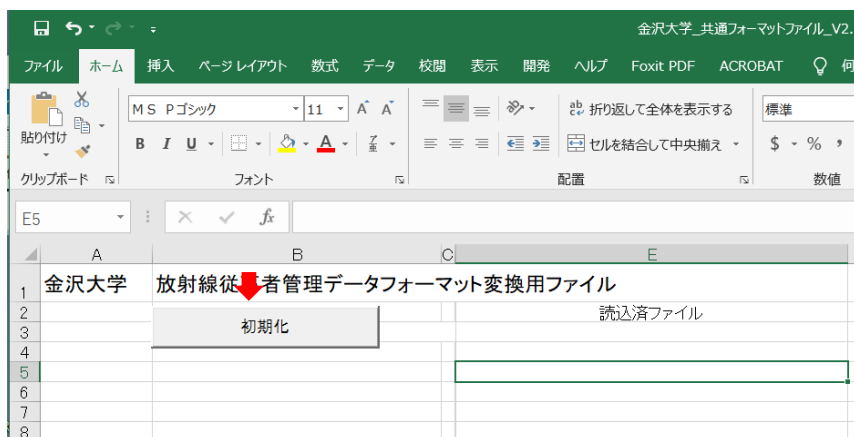
なお、変換元のファイル(従事者管理ファイル)は資料として提供された“業務従事者.1.xlsx”を使用していますので、表の項目名と並びは同じフォーマットとしてください。

1、アプリの起動と変換元ファイルの読込。

“金沢大学_共通フォーマットファイル_V2.1.xlsm” (変換プログラム) を開く。

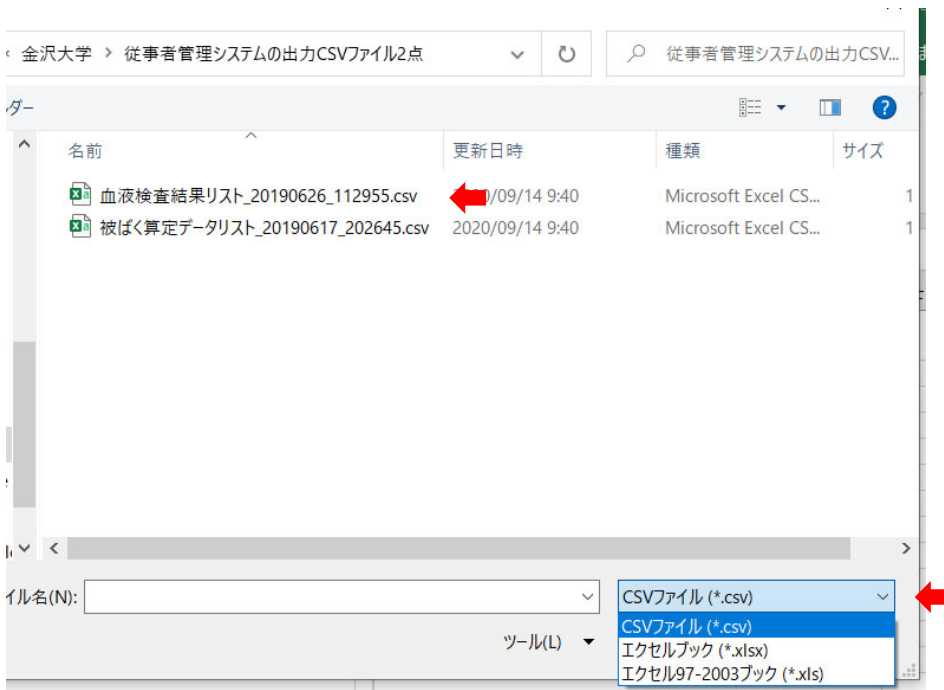
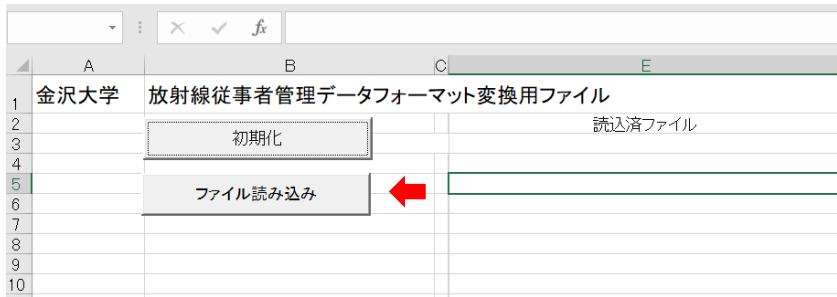


2、“Menu”シートの“初期化” ボタンをクリックする。

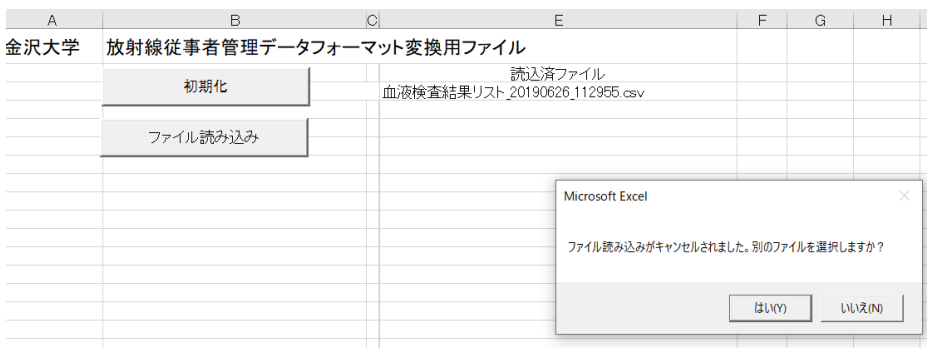


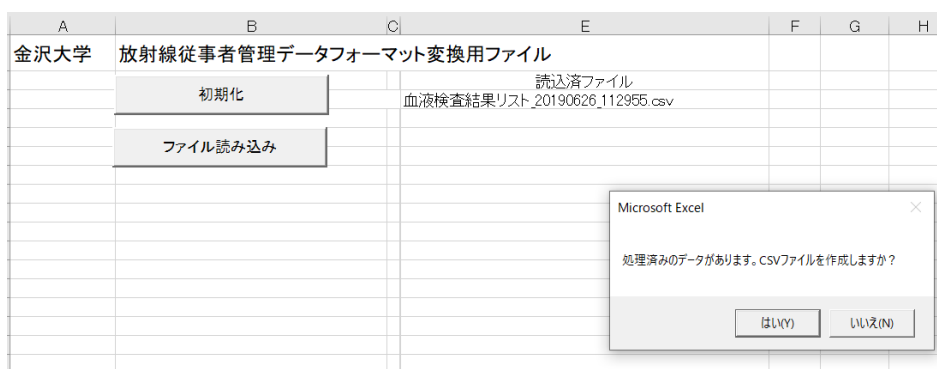
3、初期化が完了すると“ファイル読み込み” ボタンが現れるので、“ファイル読み込み” ボタンをクリックする。

ファイルを選択するダイアログが表示されるので、読み込むファイル(金沢大学の場合は血液検査結果リストのCSVファイルを使った)の種類(csv、xlsx)を選び、ファイル名を選択する。

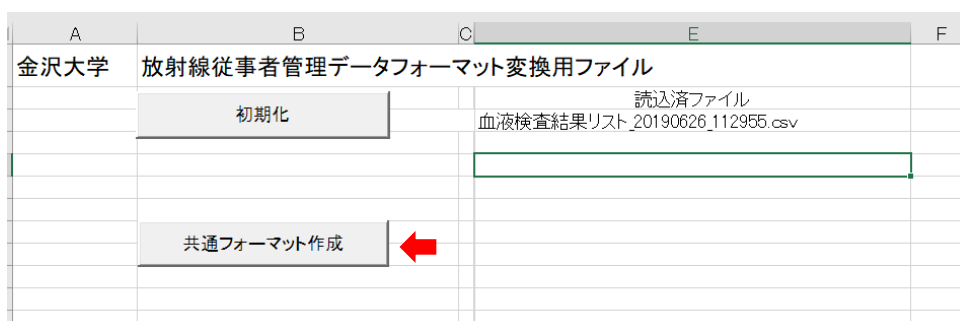


- 4、ファイル選択をキャンセルした場合、別のファイルを選択するかどうかのメッセージが表示される。“いいえ”を選択した場合、もしフォーマット変換したデータが Sheet1 に残っている時にはそのデータを CSV として保存するかどうかのメッセージが表示される。



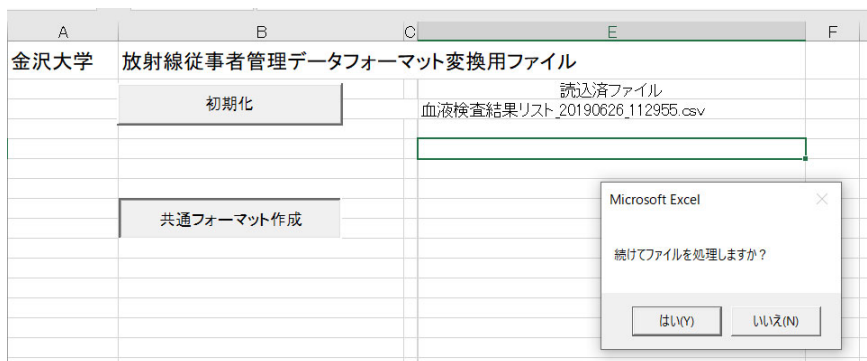


- 5、ファイルの読込が完了すると、読込済ファイルに選択したファイル名が表示され、共通フォーマット作成ボタンが現れる。“共通フォーマット作成”ボタンをクリックする。(共通フォーマットシート Sheet1 に対応データがコピーされる。)

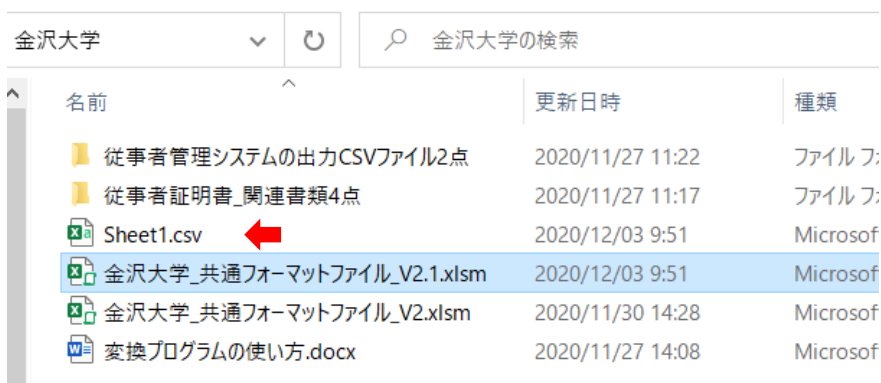
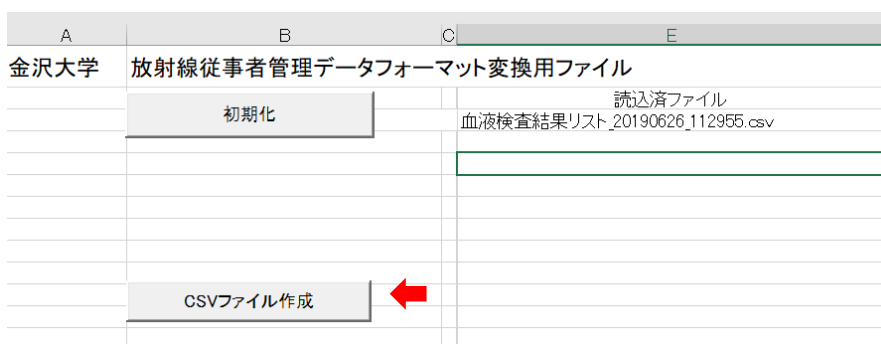


A	B	C	D	E	F	G	H	I
個人コード	氏名	カナ氏名	所属機関・施設	性別	生年月日	身分	健診日	健診結果
4051	匿名 太郎	カナシメイ	学・アイトーブ総合研	1	1976/1/2		2018/5/1	2

- 6、フォーマット変換が終了すると、続けて別のファイルの処理を行うかどうかのメッセージボックスが表示されるので、続けてファイル処理を行う場合は“はい”を選択する。“はい”を選択するとファイル読み込みのボタンが表示される。“いいえ”を選択すると CSV ファイル作成のボタンが表示される。



7、“Menu”シートの“CSVファイル作成”ボタンをクリックする。(フォーマット変換されたファイル Sheet1.CSV が作成される。)



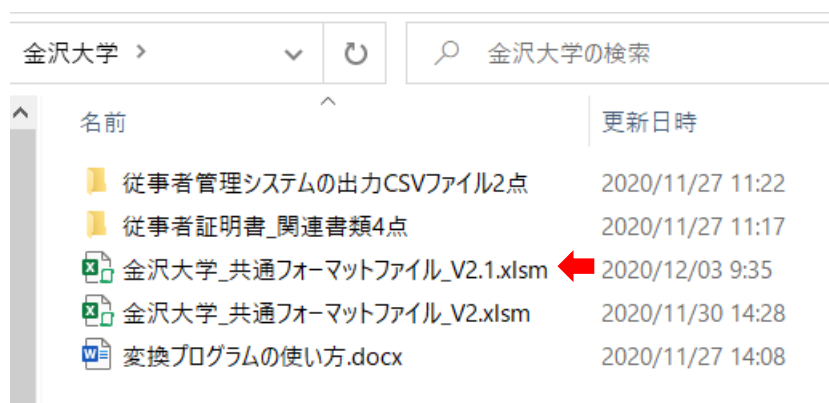
筑波大学用変換プログラム使用方法

以下例示してある内容の大学名を筑波大学と読み替えてください。

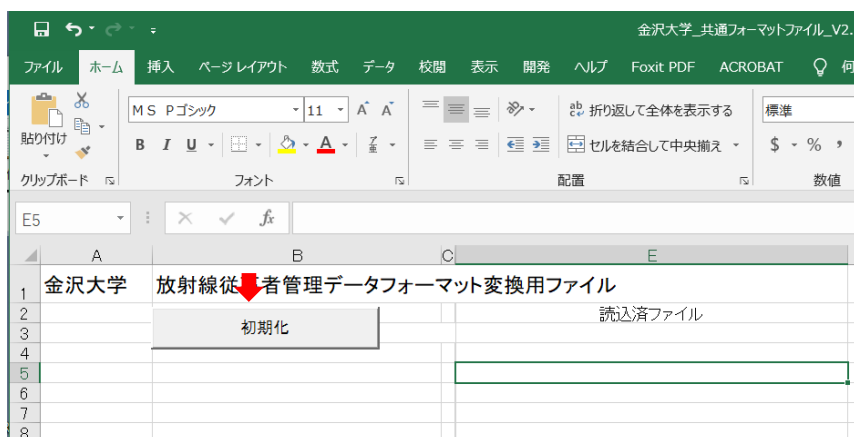
なお、変換元のファイル（従事者管理ファイル）は資料として提供された“従事者管理システムの出力(CSV ファイル)_筑波大学例.2.csv”を使用していますので、表の項目名と並びは同じフォーマットとしてください。

1、アプリの起動と変換元ファイルの読込。

“金沢大学_共通フォーマットファイル_V2.1.xlsm”（変換プログラム）を開く。

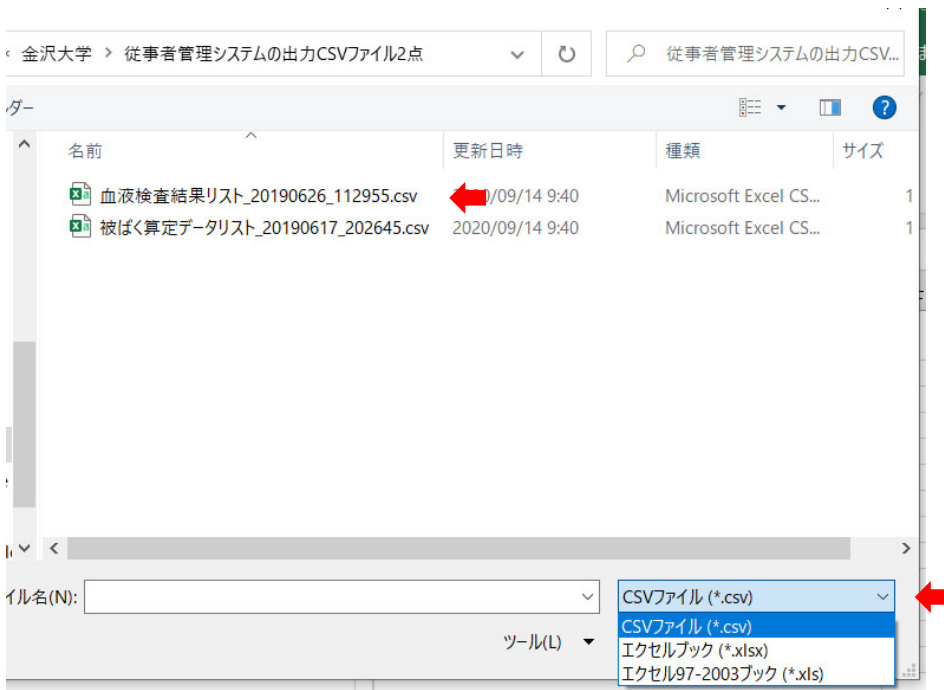
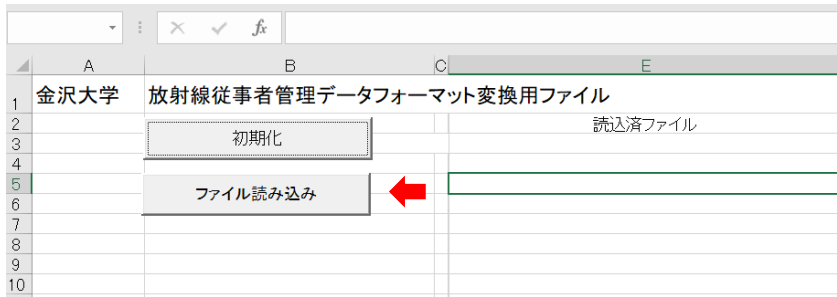


2、“Menu”シートの“初期化”ボタンをクリックする。

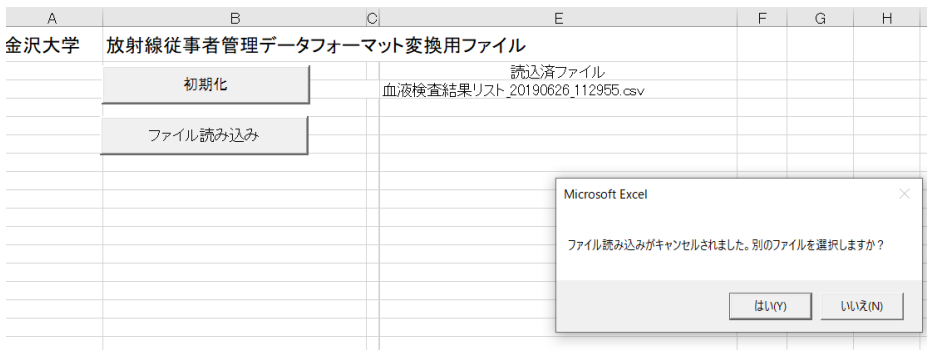


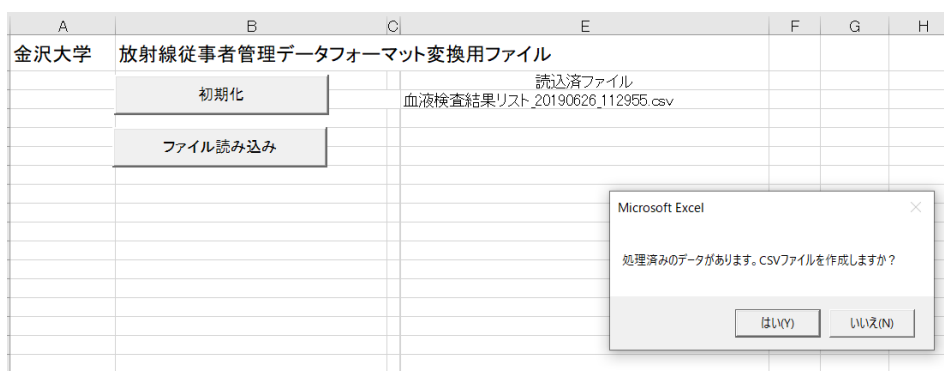
3、初期化が完了すると“ファイル読み込み”ボタンが現れるので、“ファイル読み込み”ボタンをクリックする。

ファイルを選択するダイアログが表示されるので、読み込むファイル（金沢大学の場合は血液検査結果リストの CSV ファイルを使った）の種類（csv、xlsx）を選び、ファイル名を選択する。

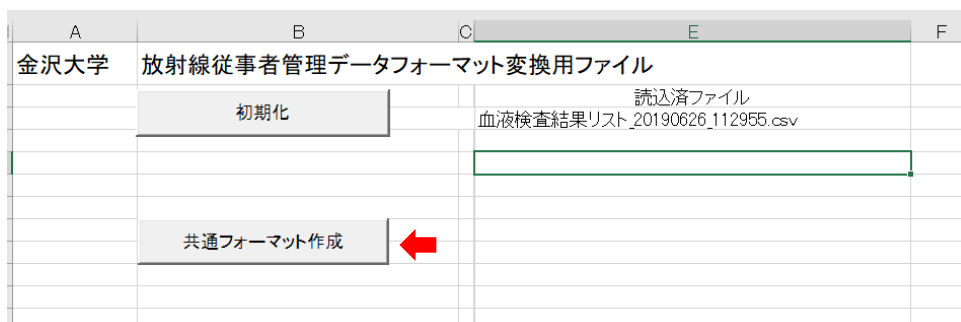


- 4、ファイル選択をキャンセルした場合、別のファイルを選択するかどうかのメッセージが表示される。“いいえ”を選択した場合、もしフォーマット変換したデータが Sheet1に残っている時にはそのデータを CSV として保存するかどうかのメッセージが表示される。





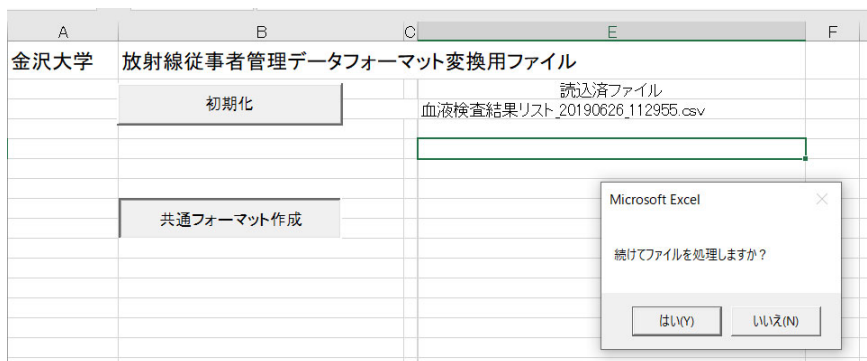
- 5、ファイルの読込が完了すると、読み済ファイルに選択したファイル名が表示され、共通フォーマット作成ボタンが現れる。“共通フォーマット作成”ボタンをクリックする。(共通フォーマットシート Sheet1 に対応データがコピーされる。)



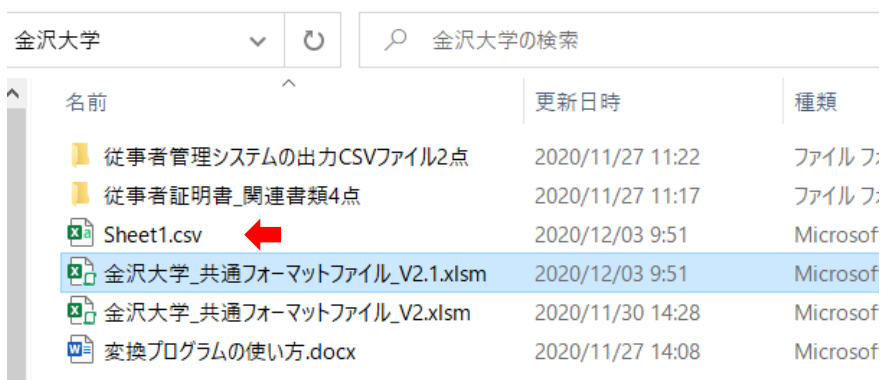
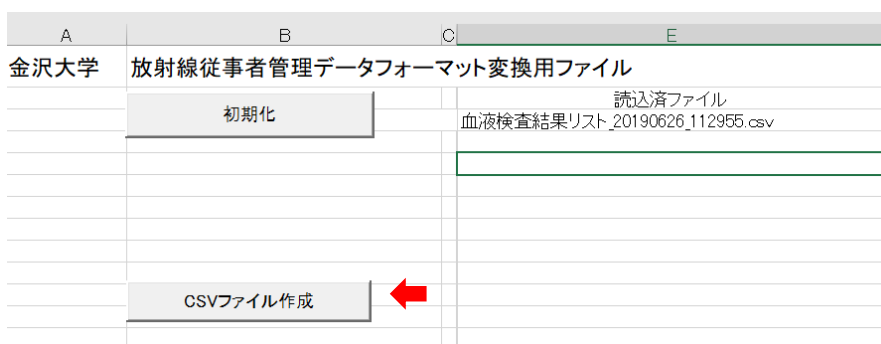
A	B	C	D	E	F	G	H	I
個人コード	氏名	カナ氏名	所属機関・施設	性別	生年月日	身分	健診日	健診結果
4051	匿名 太郎	カナシメイ	学・アイトーブ総合研	1	1976/1/2		2018/5/1	2

Menu Sheet1 登録者名簿 (+)

- 6、フォーマット変換が終了すると、続けて別のファイルの処理を行うかどうかのメッセージボックスが表示されるので、続けてファイル処理を行う場合は“はい”を選択する。“はい”を選択するとファイル読み込みのボタンが表示される。“いいえ”を選択すると CSV ファイル作成のボタンが表示される。



7、“Menu”シートの“CSVファイル作成”ボタンをクリックする。(フォーマット変換されたファイル Sheet1.CSV が作成される。)



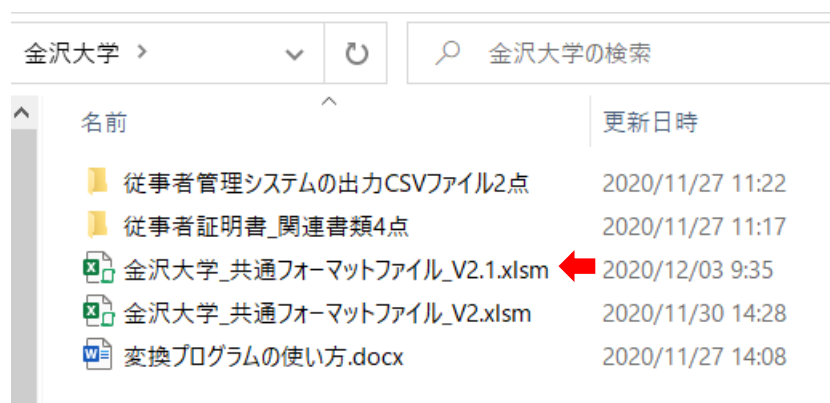
大阪大学用変換プログラム使用方法

以下例示してある内容の大学名を大阪大学と読み替えてください。

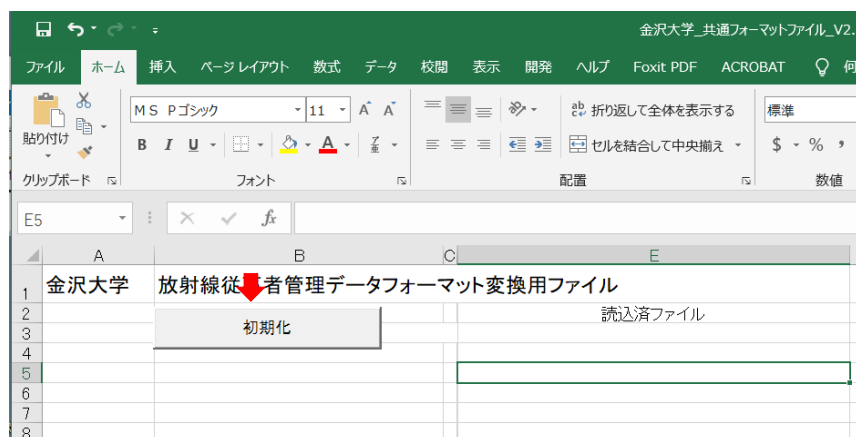
なお、変換元のファイル（従事者管理ファイル）は資料として提供された“REP201906170818483022453.1.xls”を使用していますので、表の項目名と並びは同じフォーマットとしてください。

1、アプリの起動と変換元ファイルの読込。

“金沢大学_共通フォーマットファイル_V2.1.xlsm”（変換プログラム）を開く。

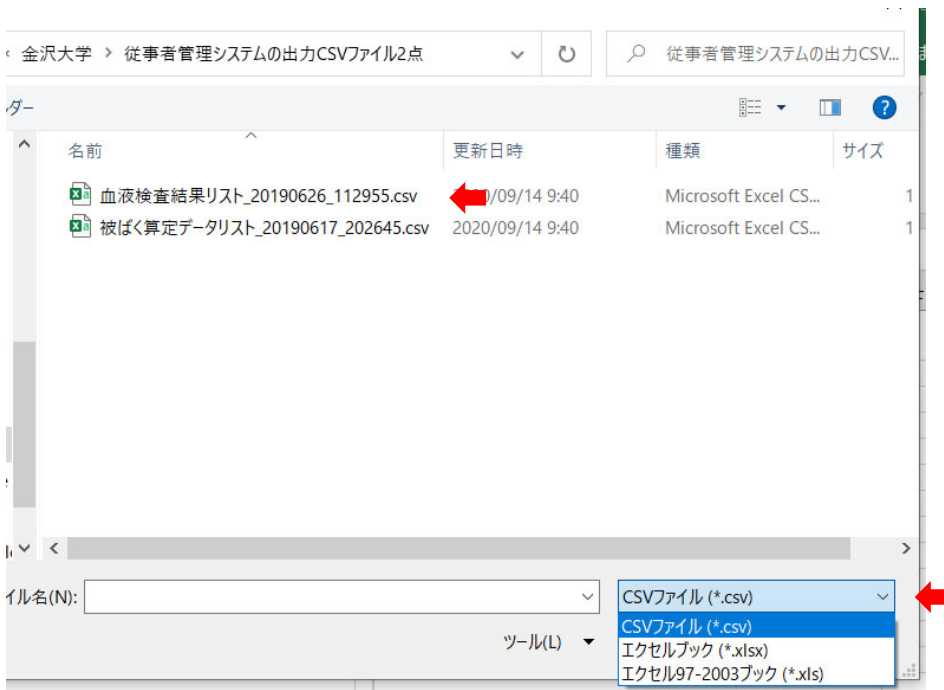
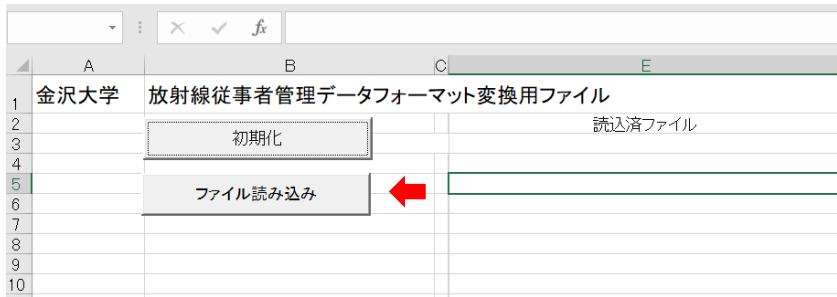


2、“Menu”シートの“初期化”ボタンをクリックする。

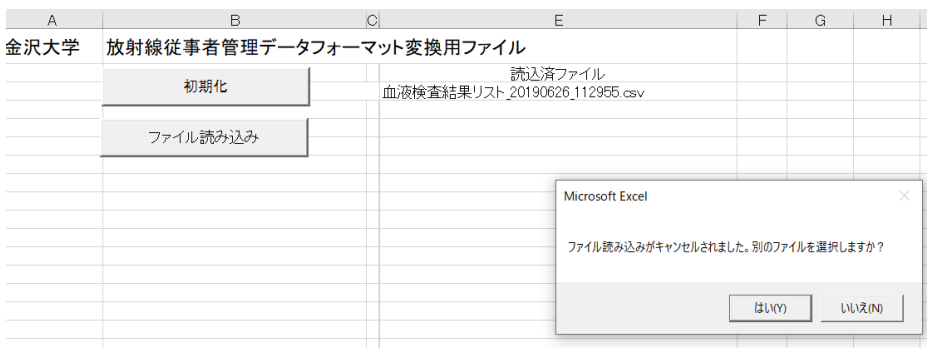


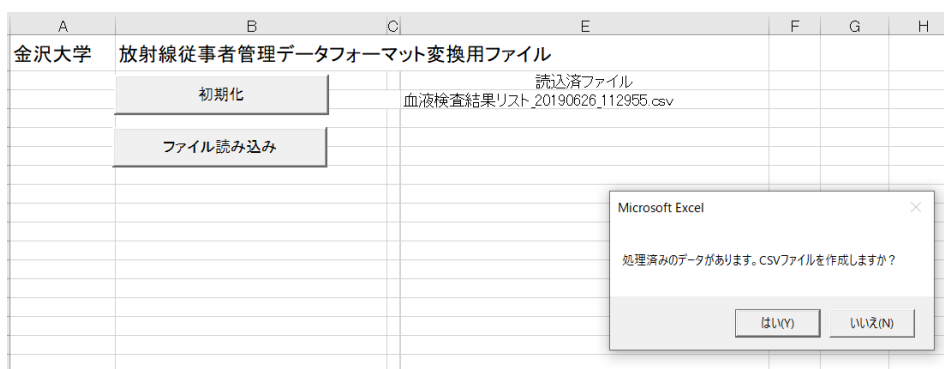
3、初期化が完了すると“ファイル読み込み”ボタンが現れるので、“ファイル読み込み”ボタンをクリックする。

ファイルを選択するダイアログが表示されるので、読み込むファイル（金沢大学の場合は血液検査結果リストのCSVファイルを使った）の種類（csv、xlsx）を選び、ファイル名を選択する。

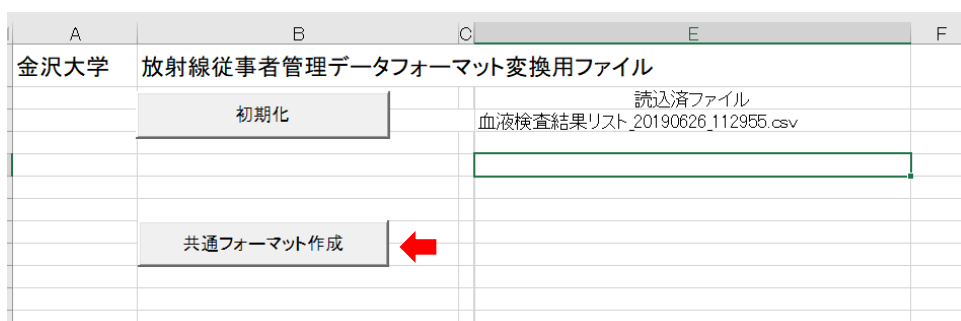


- 4、ファイル選択をキャンセルした場合、別のファイルを選択するかどうかのメッセージが表示される。“いいえ”を選択した場合、もしフォーマット変換したデータが Sheet1に残っている時にはそのデータを CSV として保存するかどうかのメッセージが表示される。





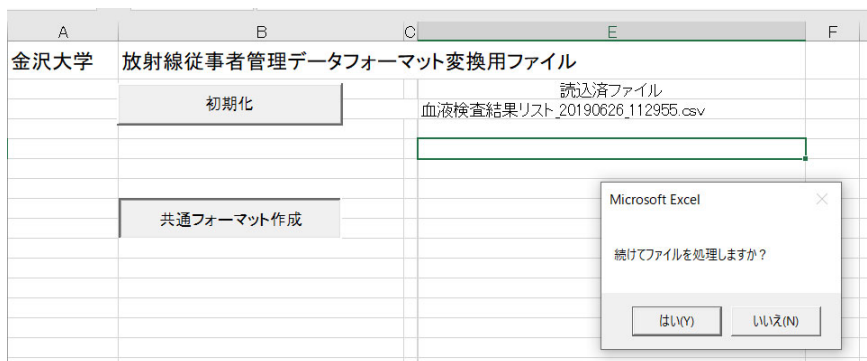
- 5、ファイルの読込が完了すると、読み済ファイルに選択したファイル名が表示され、共通フォーマット作成ボタンが現れる。“共通フォーマット作成”ボタンをクリックする。(共通フォーマットシート Sheet1 に対応データがコピーされる。)



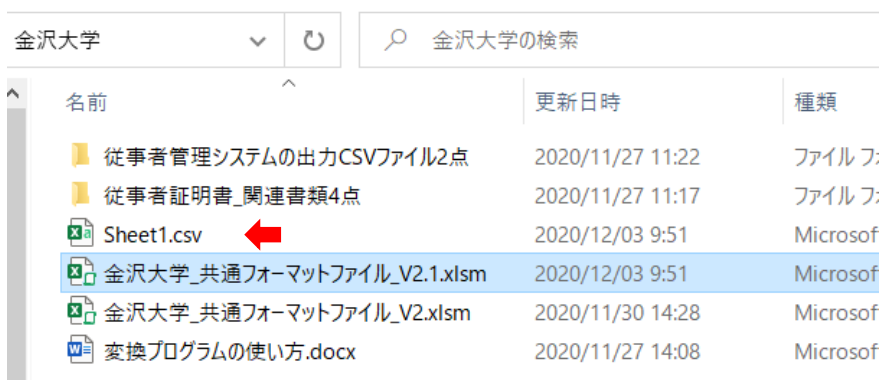
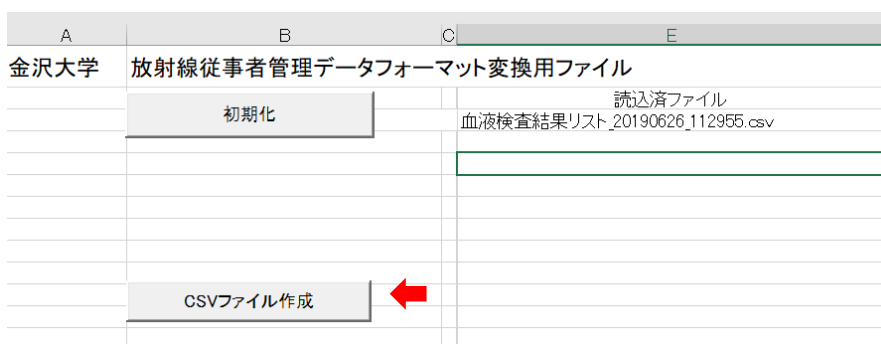
A	B	C	D	E	F	G	H	I
個人コード	氏名	カナ氏名	所属機関・施設	性別	生年月日	身分	健診日	健診結果
4051	匿名 太郎	カナシメイ	学・アイトーブ総合研	1	1976/1/2		2018/5/1	2

Menu Sheet1 登録者名簿 (+)

- 6、フォーマット変換が終了すると、続けて別のファイルの処理を行うかどうかのメッセージボックスが表示されるので、続けてファイル処理を行う場合は“はい”を選択する。“はい”を選択するとファイル読み込みのボタンが表示される。“いいえ”を選択すると CSV ファイル作成のボタンが表示される。



7、“Menu”シートの“CSVファイル作成”ボタンをクリックする。(フォーマット変換されたファイル Sheet1.CSV が作成される。)



千葉大学用変換プログラム使用方法

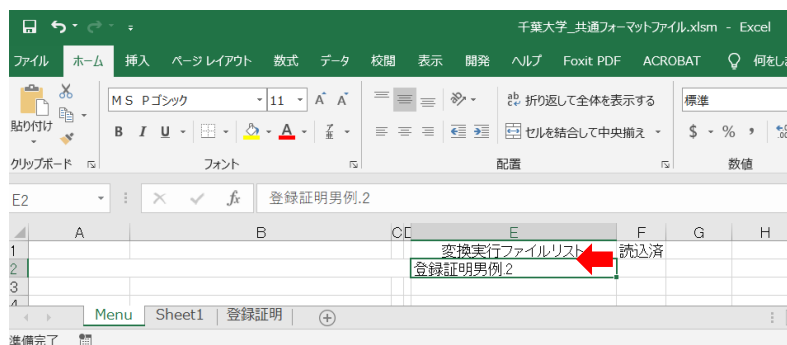
1、ファイルの準備

“千葉大学_共通フォーマットファイル.xlsx”（変換プログラム）と同じフォルダーへ放射線業務従事者証明書“登録証明男例.2.docx”ファイルをコピーする。

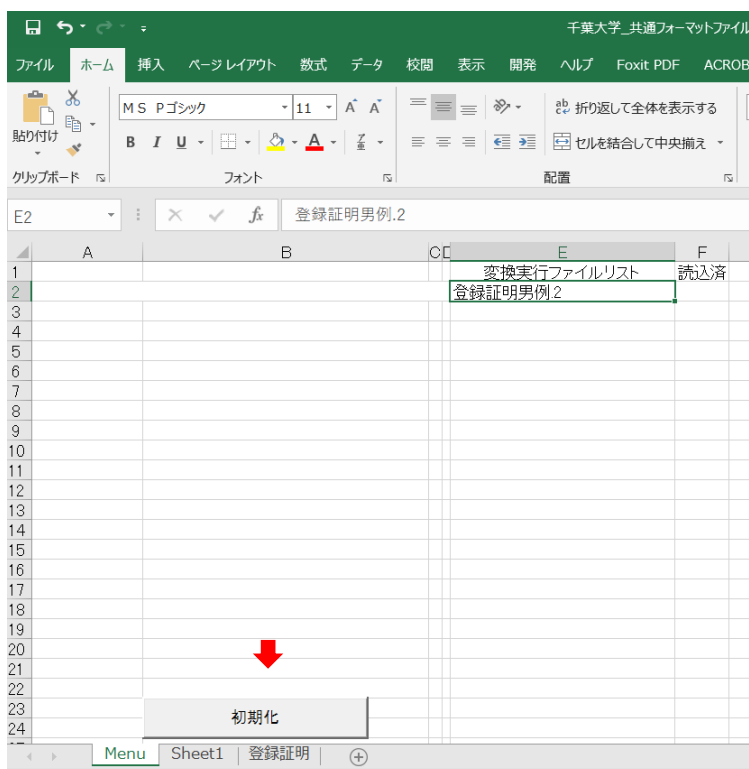
千葉大学			
	名前	更新日時	種類
	EPSON002.1.pdf	2020/10/07 11:45	Adobe A
	千葉大学_共通フォーマットファイル.xlsx	2020/10/09 16:03	Microsof
	千葉大学_共通フォーマットファイル_old.xlsx	2020/10/07 16:36	Microsof
	登録証明男例.2.docx	2020/10/09 11:23	Microsof

2、“千葉大学_共通フォーマットファイル.xlsx”を開く。

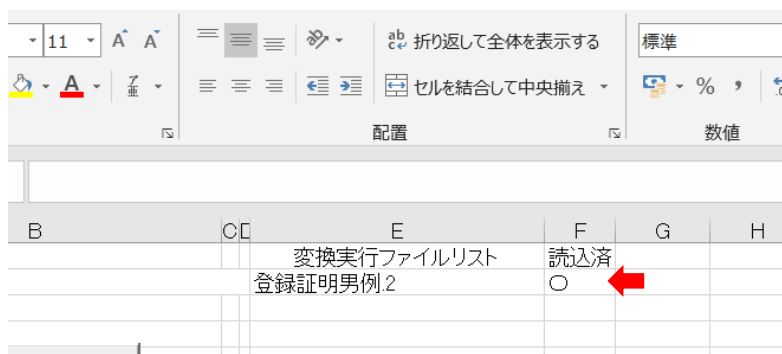
3、“Menu”シートの変換実行ファイルリストに変換したいファイル名を記述する。（ファイル名に拡張子は記述しないこと。）（ “.docx “固定のため）



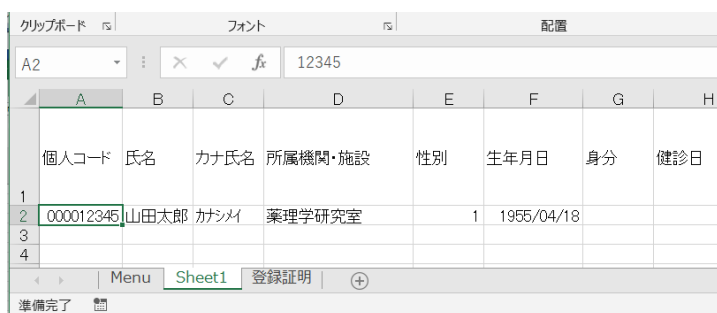
4、“Menu”シートの“初期化”ボタンをクリックする。



- 5、“Menu”シートの“ファイル読み込み”ボタンをクリックする。
3で記述したデータファイルが登録者名簿シートに読み込まれ、完了すると読込済欄に“○”が記入される。



- 6、“Menu”シートの“所属・氏名等反映”ボタンをクリックする。(共通フォーマットシート Sheet1 に所属・氏名等がコピーされる。)



7、“Menu”シートの“健康診断反映”ボタンをクリックする。(健康診断の結果がコピーされる。)健康診断情報が、このファイルに記載がないため反映されない。

8、“Menu”シートの“教育訓練反映”ボタンをクリックする。(教育訓練の結果がコピーされる。)

	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U
	新規教育受講日(人体影響)	新規教育受講時間(人体影響)	新規教育受講日(法令)	新規教育受講時間(法令)	新規教育受講日(安全取扱)	新規教育受講時間(安全取扱)	新規教育受講日(予防規程)	新規教育受講時間(予防規程)	再教育受講日(人体影響)	再教育受講時間(人体影響)
	2016/04/01	30	2016/04/01	240	2016/04/01	60	2016/04/01	30		

9、“Menu”シートの“被ばく線量”ボタンをクリックする。(被ばく線量の結果がコピーされる。)

	AM	AN	AO	AP	AQ	AR	AS	AT	AU	AV	AW
	年度線量(XM件数)	年度線量(合算)	1年度前年度線量(実効線量)	1年度前年度線量(実効線量)×回数	2年度前年度線量(実効線量)	2年度前年度線量(実効線量)×回数	3年度前年度線量(実効線量)	3年度前年度線量(実効線量)×回数	4年度前年度線量(実効線量)	4年度前年度線量(実効線量)×回数	
1							5		1		4

10、“Menu”シートの“CSVファイル作成”ボタンをクリックする。(フォーマット変換されたファイル Sheet1.CSV が作成される。)

名前	更新日時	種類	サイズ
EPSON002.1.pdf	2020/10/07 11:45	Adobe Acrobat D...	77
Sheet1.csv	2020/10/16 11:45	Microsoft Excel CS...	2
千葉大学_共通フォーマットファイル.xlsm	2020/10/16 11:45	Microsoft Excel マ...	67
千葉大学_共通フォーマットファイル_old.xlsm	2020/10/07 16:36	Microsoft Excel マ...	44
登録証明男例.2.docx	2020/10/09 11:23	Microsoft Word 文...	21

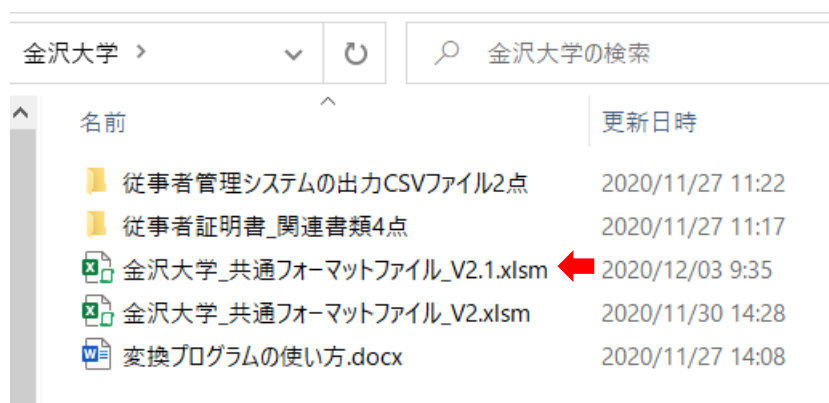
神戸大学用変換プログラム使用方法

以下例示してある内容の大学名を神戸大学と読み替えてください。

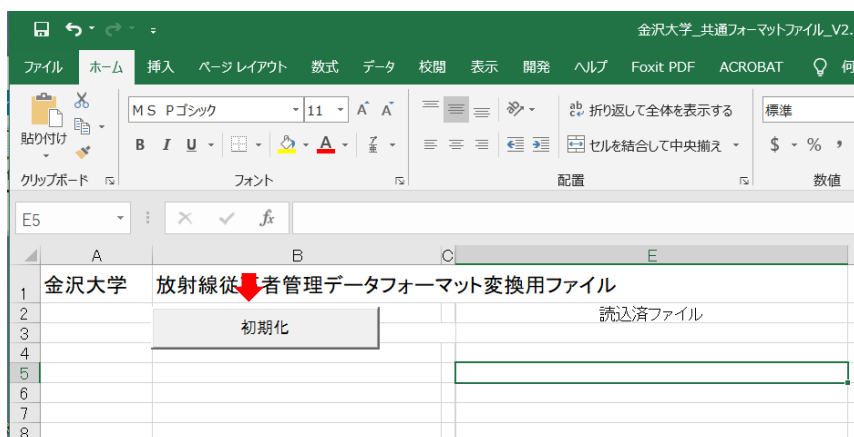
なお、変換元のファイル（従事者管理ファイル）は資料として提供された“(神戸大) 従事者管理システムの出力例.1.csv”を使用していますので、表の項目名と並びは同じフォーマットとしてください。

1、アプリの起動と変換元ファイルの読み込み。

“金沢大学_共通フォーマットファイル_V2.1.xlsm”（変換プログラム）を開く。

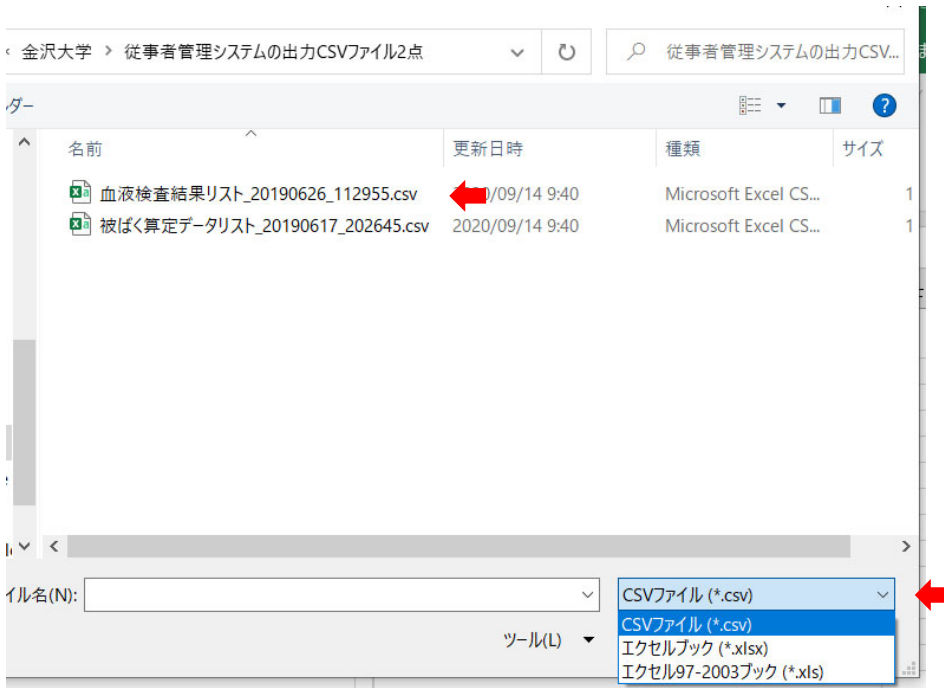
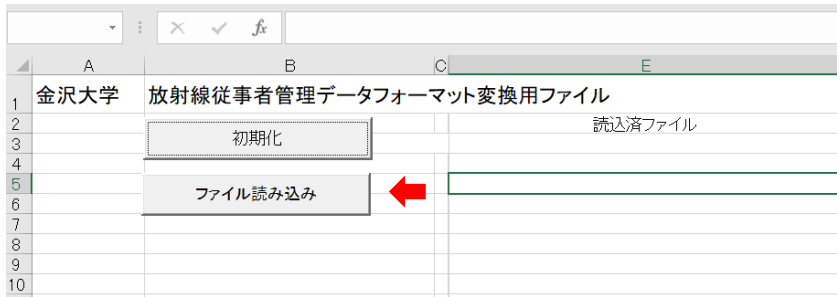


2、“Menu”シートの“初期化”ボタンをクリックする。

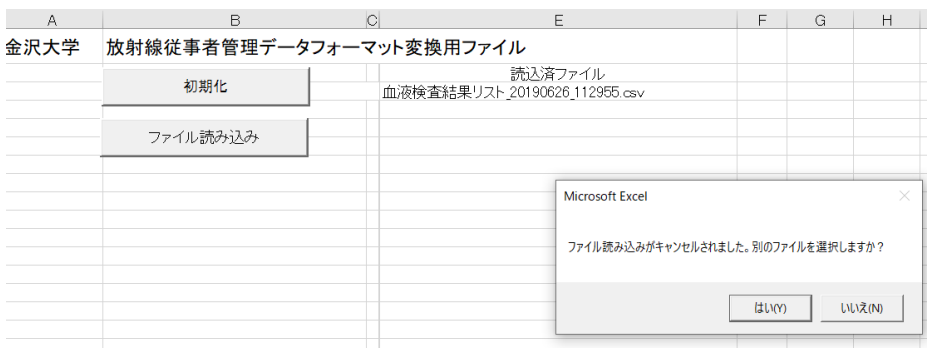


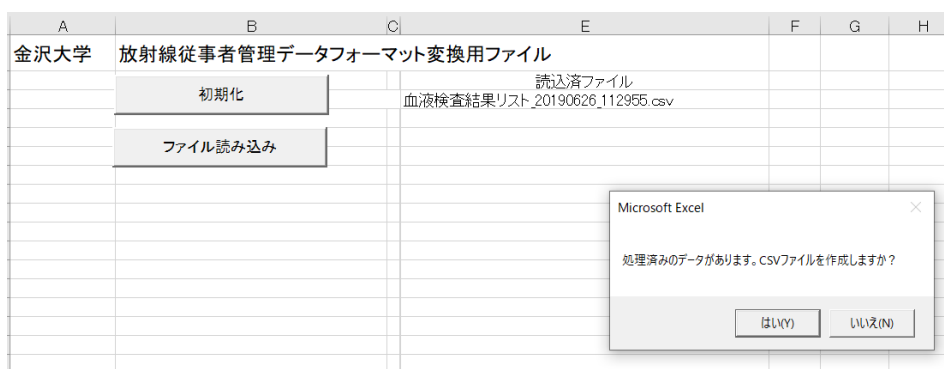
3、初期化が完了すると“ファイル読み込み”ボタンが現れるので、“ファイル読み込み”ボタンをクリックする。

ファイルを選択するダイアログが表示されるので、読み込むファイル（金沢大学の場合は血液検査結果リストの CSV ファイルを使った）の種類（csv、xlsx）を選び、ファイル名を選択する。

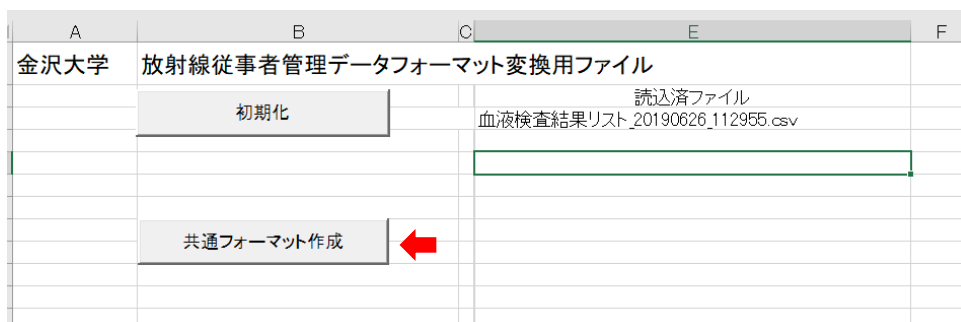


- 4、ファイル選択をキャンセルした場合、別のファイルを選択するかどうかのメッセージが表示される。“いいえ”を選択した場合、もしフォーマット変換したデータが Sheet1に残っている時にはそのデータを CSV として保存するかどうかのメッセージが表示される。





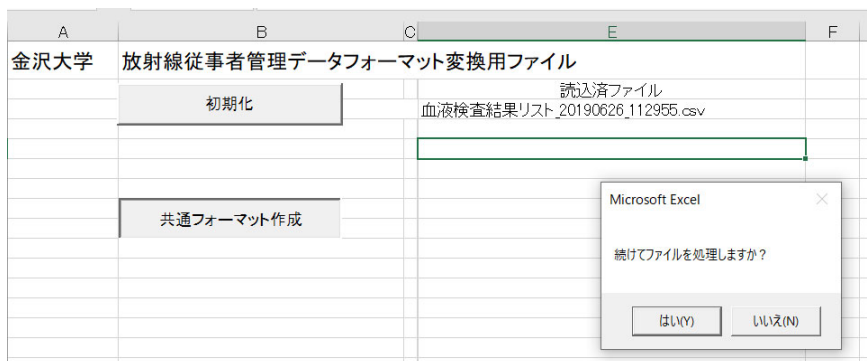
- 5、ファイルの読み込みが完了すると、読み込み済ファイルに選択したファイル名が表示され、共通フォーマット作成ボタンが現れる。“共通フォーマット作成”ボタンをクリックする。(共通フォーマットシート Sheet1 に対応データがコピーされる。)



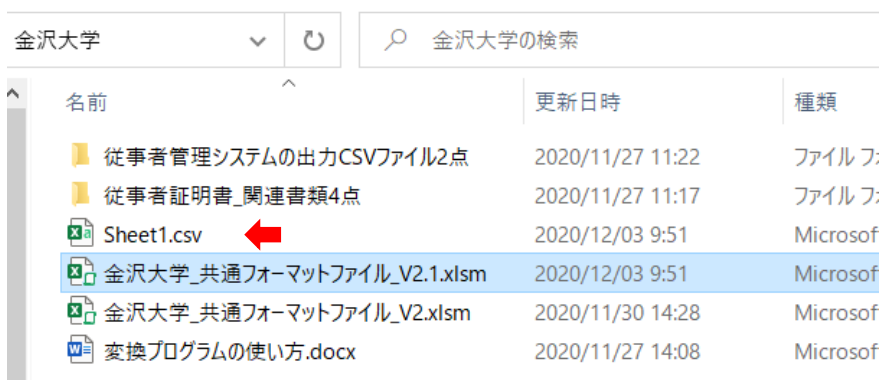
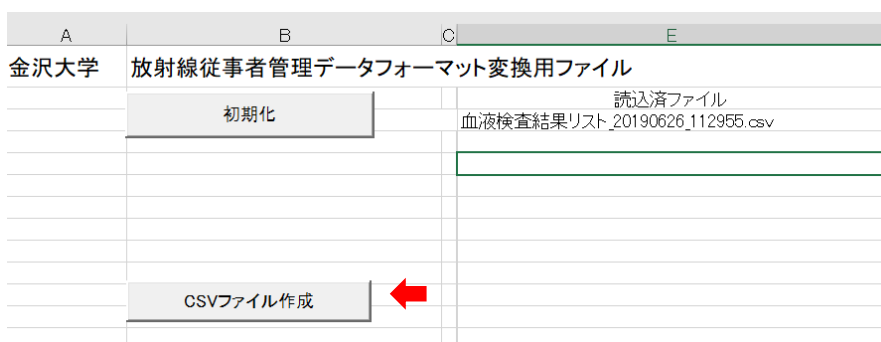
A	B	C	D	E	F	G	H	I
個人コード	氏名	カナ氏名	所属機関・施設	性別	生年月日	身分	健診日	健診結果
4051	匿名 太郎	カナシメイ	学・アイトーブ総合研	1	1976/1/2		2018/5/1	2

Menu Sheet1 登録者名簿 (+)

- 6、フォーマット変換が終了すると、続けて別のファイルの処理を行うかどうかのメッセージボックスが表示されるので、続けてファイル処理を行う場合は“はい”を選択する。“はい”を選択するとファイル読み込みのボタンが表示される。“いいえ”を選択すると CSV ファイル作成のボタンが表示される。



7、“Menu”シートの“CSVファイル作成”ボタンをクリックする。(フォーマット変換されたファイル Sheet1.CSV が作成される。)



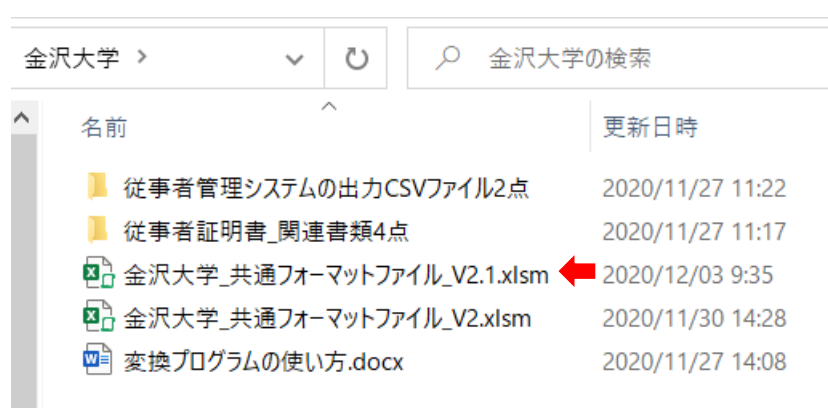
新潟大学用変換プログラム使用方法

以下例示してある内容の大学名を新潟大学と読み替えてください。

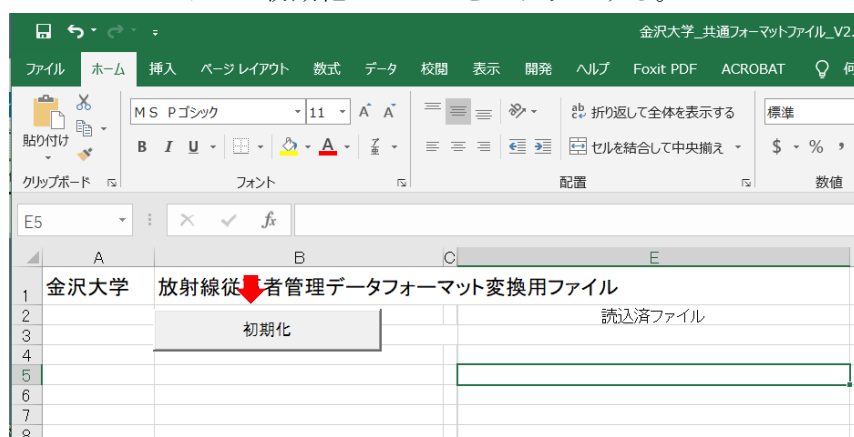
なお、変換元のファイル（従事者管理ファイル）は資料として提供された“R1 登録者リスト（泉川）.xlsx”を使用していますので、表の項目名と並びは同じフォーマットとしてください。

1、アプリの起動と変換元ファイルの読み込み。

“金沢大学_共通フォーマットファイル_V2.1.xlsm”（変換プログラム）を開く。

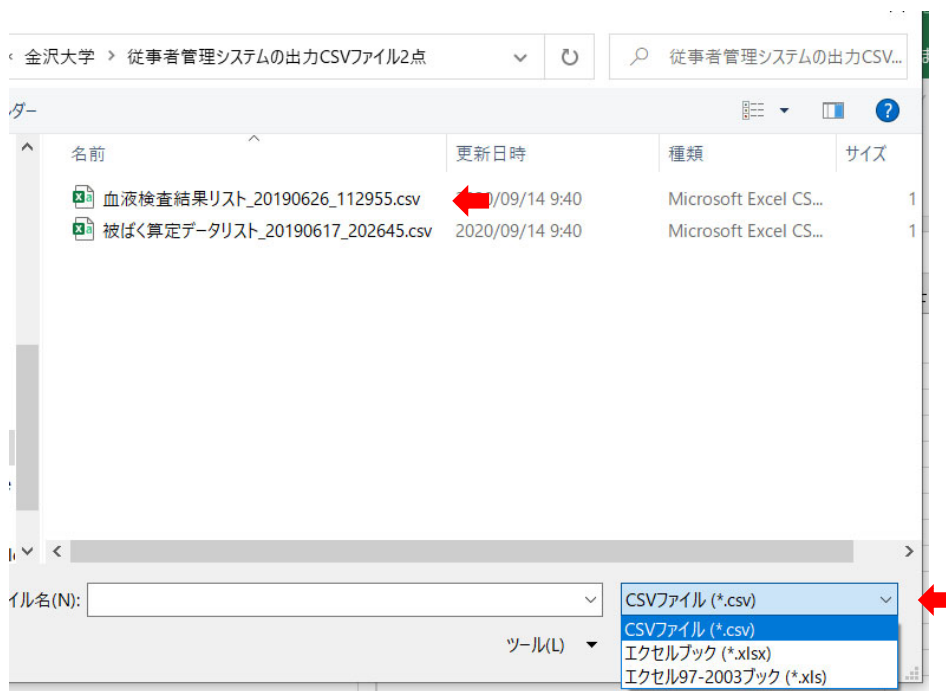
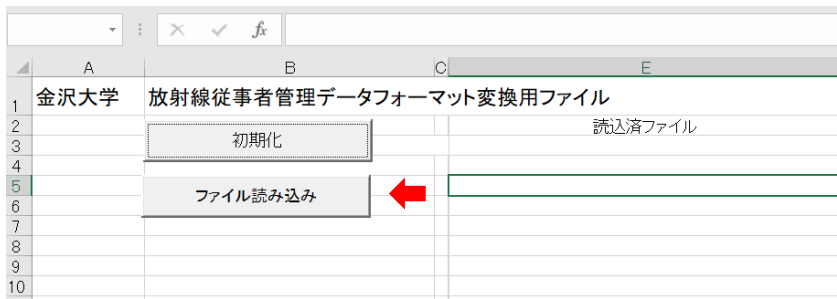


2、“Menu”シートの“初期化”ボタンをクリックする。

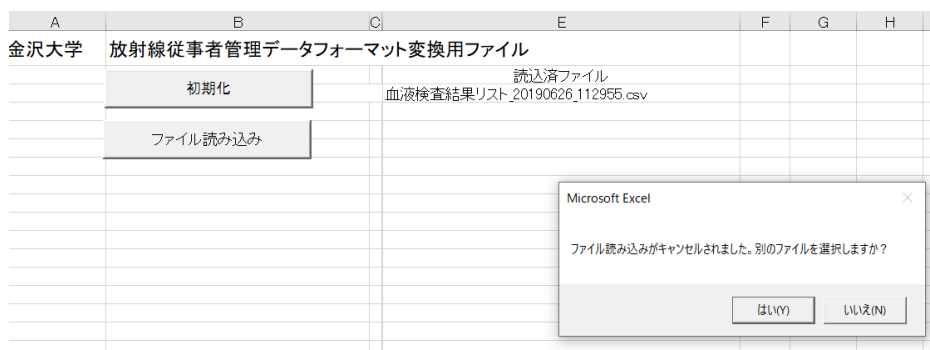


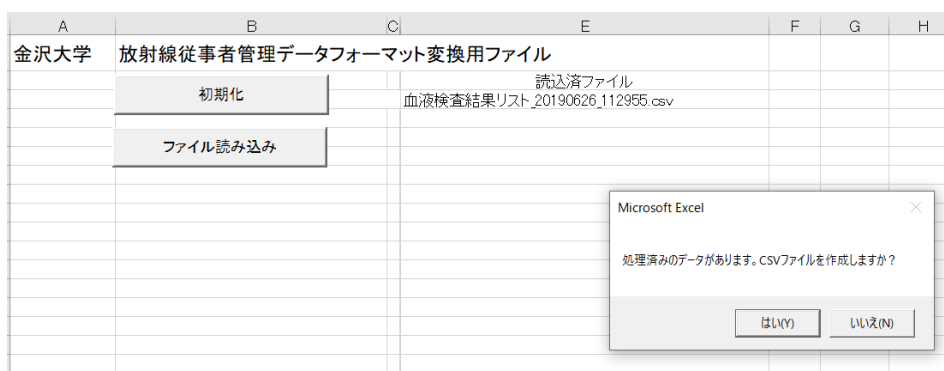
3、初期化が完了すると“ファイル読み込み”ボタンが現れるので、“ファイル読み込み”ボタンをクリックする。

ファイルを選択するダイアログが表示されるので、読み込むファイル（金沢大学の場合は血液検査結果リストの CSV ファイルを使った）の種類（csv、xlsx）を選び、ファイル名を選択する。

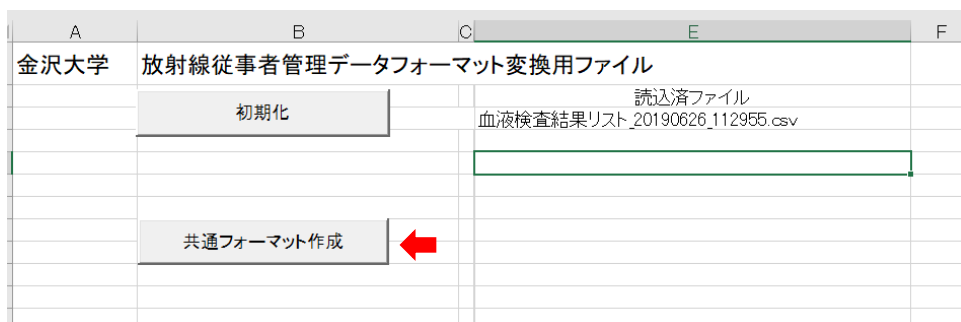


- 4、ファイル選択をキャンセルした場合、別のファイルを選択するかどうかのメッセージが表示される。“いいえ”を選択した場合、もしフォーマット変換したデータが Sheet1 に残っている時にはそのデータを CSV として保存するかどうかのメッセージが表示される。





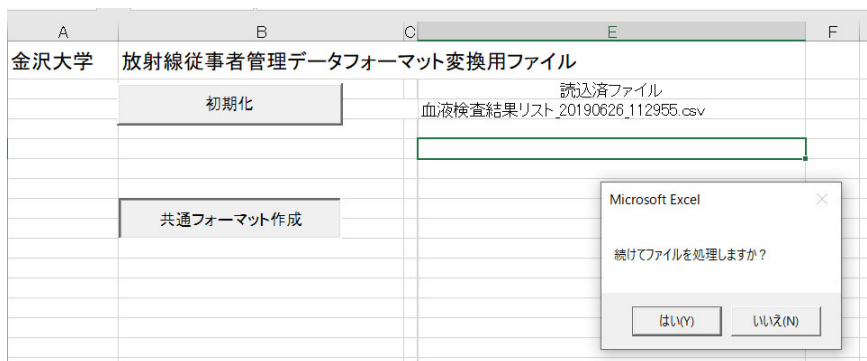
- 5、ファイルの読込が完了すると、読み済ファイルに選択したファイル名が表示され、共通フォーマット作成ボタンが現れる。“共通フォーマット作成”ボタンをクリックする。(共通フォーマットシート Sheet1 に対応データがコピーされる。)



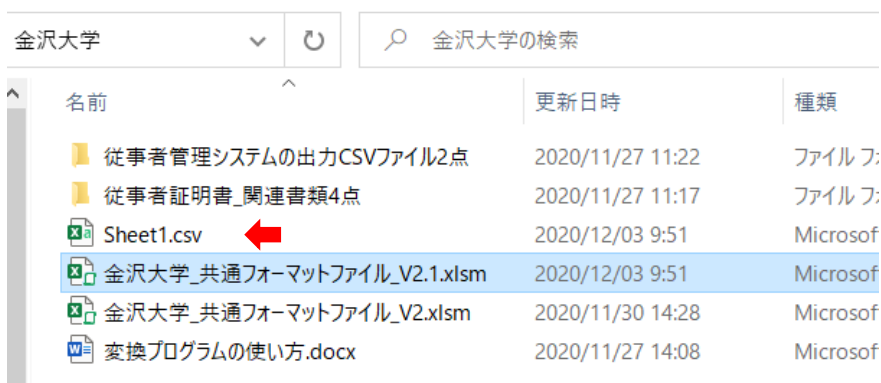
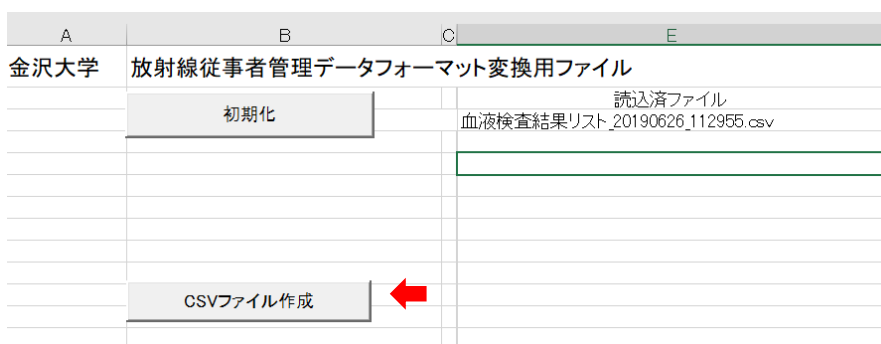
A	B	C	D	E	F	G	H	I
個人コード	氏名	カナ氏名	所属機関・施設	性別	生年月日	身分	健診日	健診結果
4051	匿名 太郎	カナシメイ	学・アイトーブ総合研	1	1976/1/2		2018/5/1	2

Menu Sheet1 登録者名簿 (+)

- 6、フォーマット変換が終了すると、続けて別のファイルの処理を行うかどうかのメッセージボックスが表示されるので、続けてファイル処理を行う場合は“はい”を選択する。“はい”を選択するとファイル読み込みのボタンが表示される。“いいえ”を選択すると CSV ファイル作成のボタンが表示される。



7、“Menu”シートの“CSVファイル作成”ボタンをクリックする。(フォーマット変換されたファイル Sheet1.CSV が作成される。)



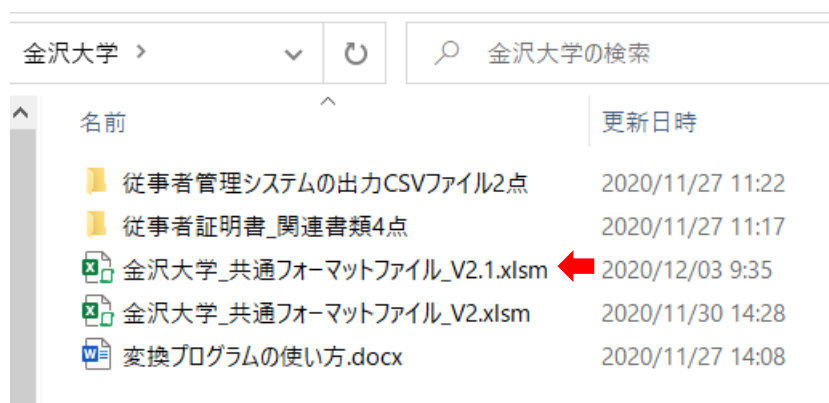
鹿児島大学用変換プログラム使用方法

以下例示してある内容の大学名を鹿児島大学と読み替えてください。

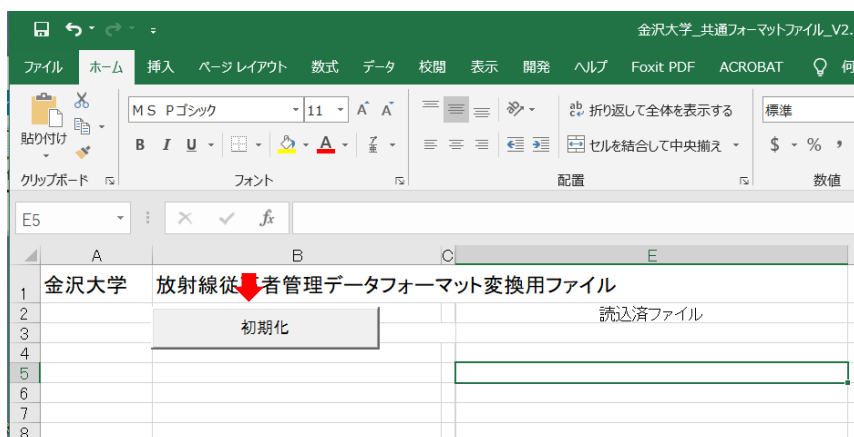
なお、変換元のファイル（従事者管理ファイル）は資料として提供された“2. 従事者管理システムの出力例”02 業務従事者データ.1.xlsx”を使用していますので、表の項目名と並びは同じフォーマットとしてください。

1、アプリの起動と変換元ファイルの読込。

“金沢大学_共通フォーマットファイル_V2.1.xlsm”（変換プログラム）を開く。

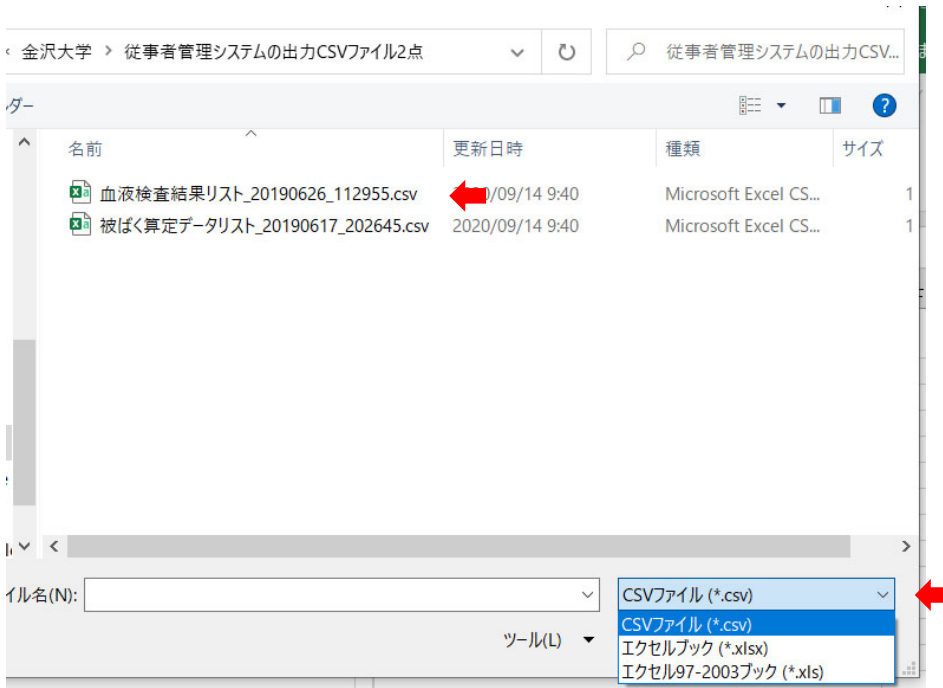
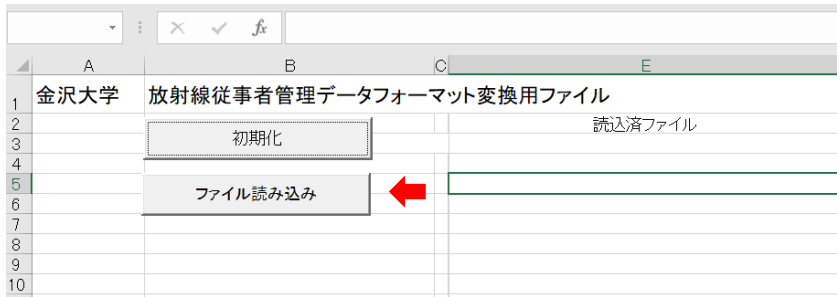


2、“Menu”シートの“初期化”ボタンをクリックする。

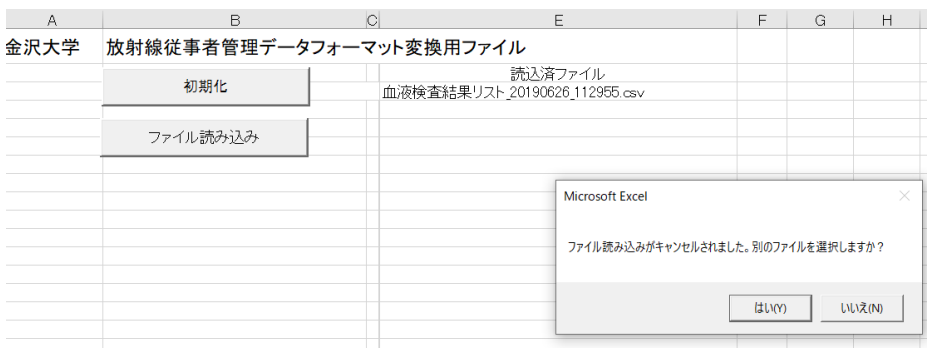


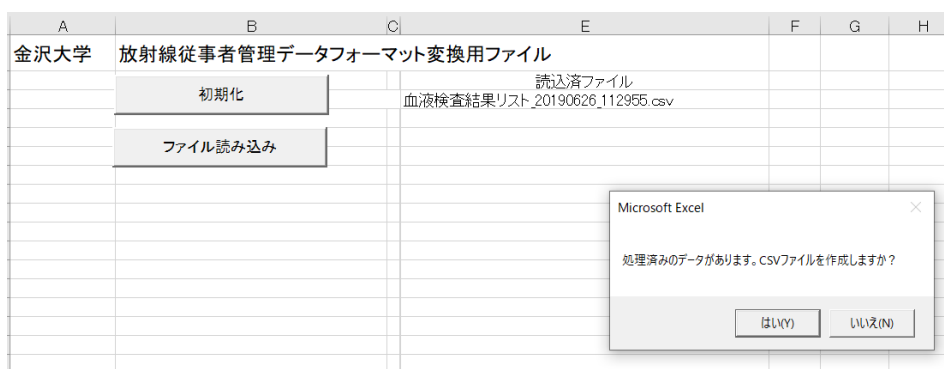
3、初期化が完了すると“ファイル読み込み”ボタンが現れるので、“ファイル読み込み”ボタンをクリックする。

ファイルを選択するダイアログが表示されるので、読み込むファイル（金沢大学の場合は血液検査結果リストのCSVファイルを使った）の種類（csv、xlsx）を選び、ファイル名を選択する。

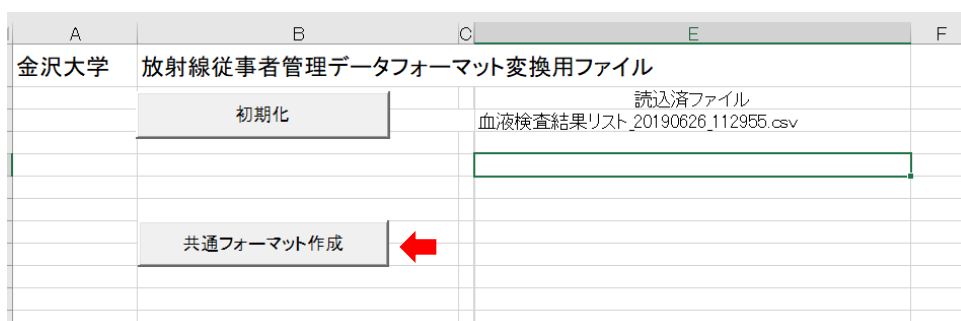


- 4、ファイル選択をキャンセルした場合、別のファイルを選択するかどうかのメッセージが表示される。“いいえ”を選択した場合、もしフォーマット変換したデータが Sheet1 に残っている時にはそのデータを CSV として保存するかどうかのメッセージが表示される。





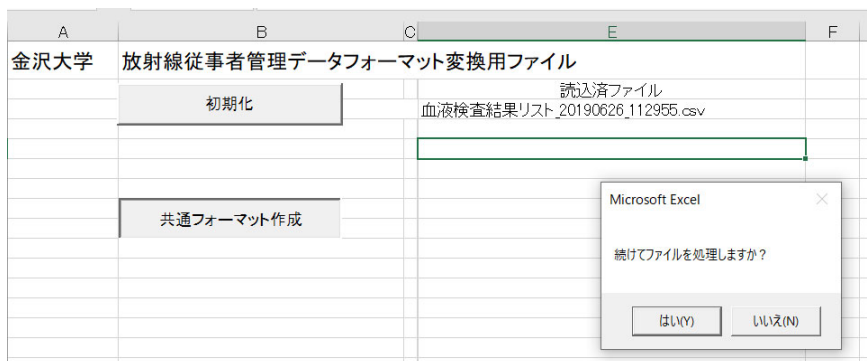
- 5、ファイルの読込が完了すると、読み済ファイルに選択したファイル名が表示され、共通フォーマット作成ボタンが現れる。“共通フォーマット作成”ボタンをクリックする。(共通フォーマットシート Sheet1 に対応データがコピーされる。)



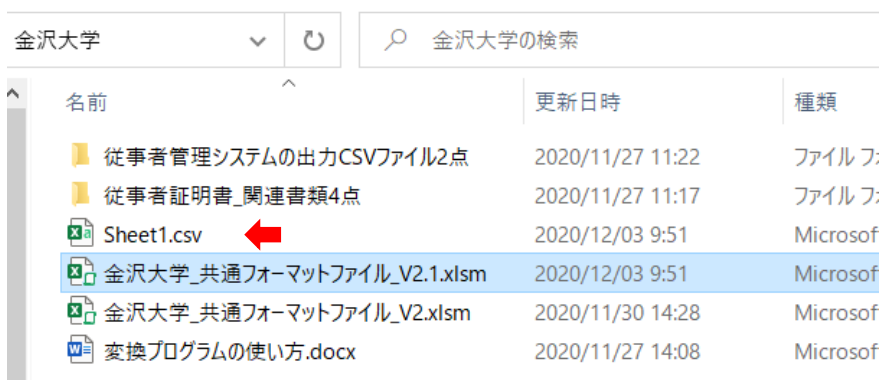
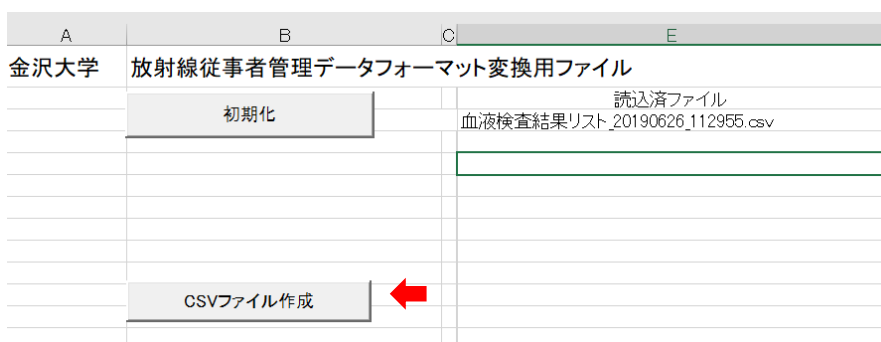
A	B	C	D	E	F	G	H	I
個人コード	氏名	カナ氏名	所属機関・施設	性別	生年月日	身分	健診日	健診結果
4051	匿名 太郎	カナシメイ	学・アイトーブ総合研	1	1976/1/2		2018/5/1	2

Menu Sheet1 登録者名簿 (+)

- 6、フォーマット変換が終了すると、続けて別のファイルの処理を行うかどうかのメッセージボックスが表示されるので、続けてファイル処理を行う場合は“はい”を選択する。“はい”を選択するとファイル読み込みのボタンが表示される。“いいえ”を選択すると CSV ファイル作成のボタンが表示される。



7、“Menu”シートの“CSVファイル作成”ボタンをクリックする。(フォーマット変換されたファイル Sheet1.CSV が作成される。)



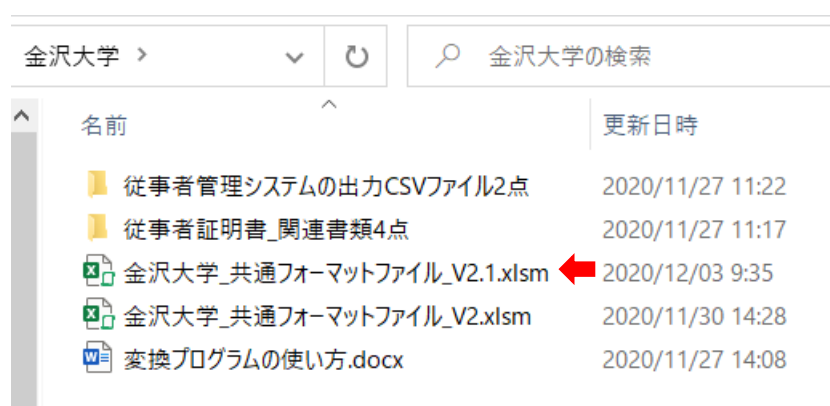
広島大学用変換プログラム使用方法

以下例示してある内容の大学名を広島大学と読み替えてください。

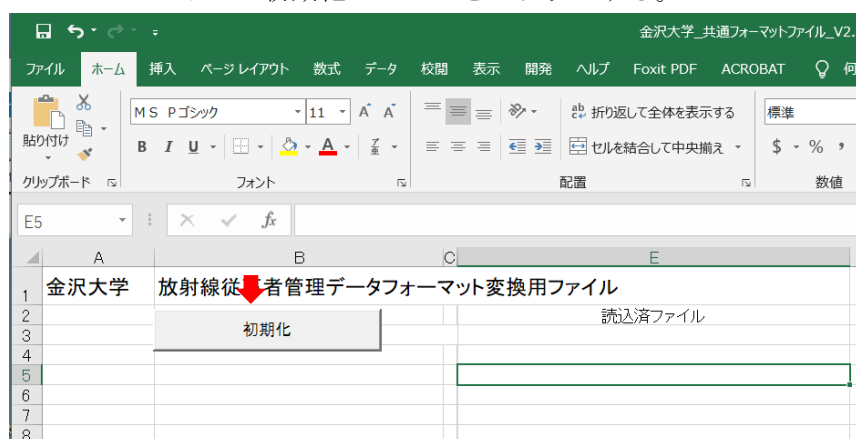
なお、変換元のファイル（従事者管理ファイル）は資料として提供された“2. 従事者管理システムの出力例（〇〇年度_登録者名簿）.xlsx”を使用していますので、表の項目名と並びは同じフォーマットとしてください。

1、アプリの起動と変換元ファイルの読込。

“金沢大学_共通フォーマットファイル_V2.1.xlsm”（変換プログラム）を開く。

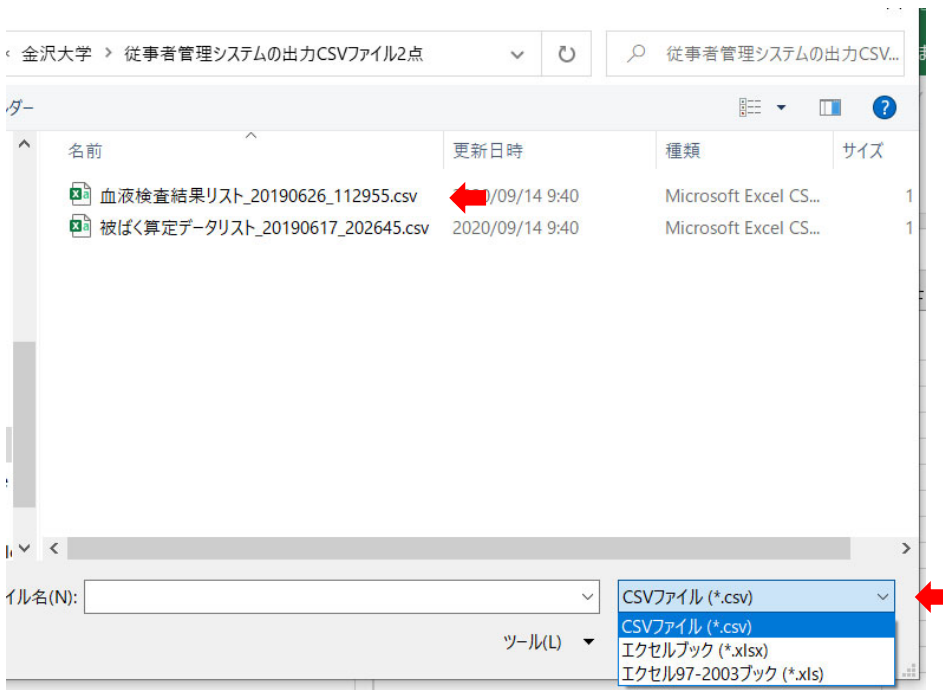
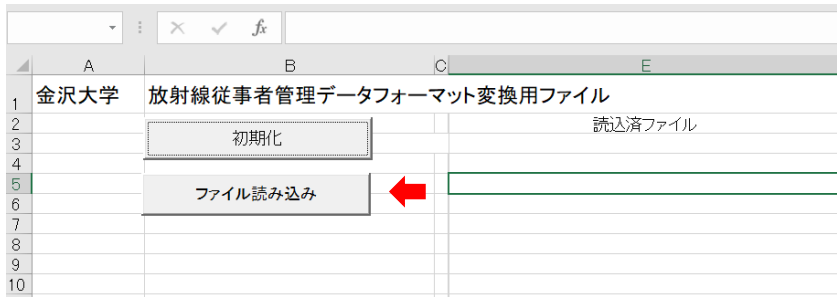


2、“Menu”シートの“初期化”ボタンをクリックする。

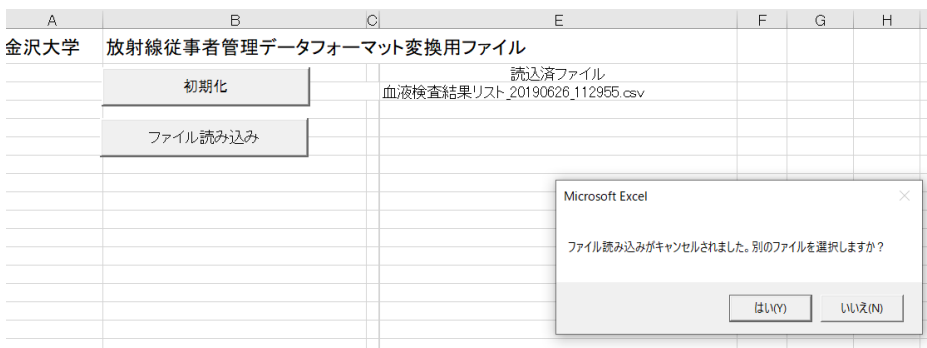


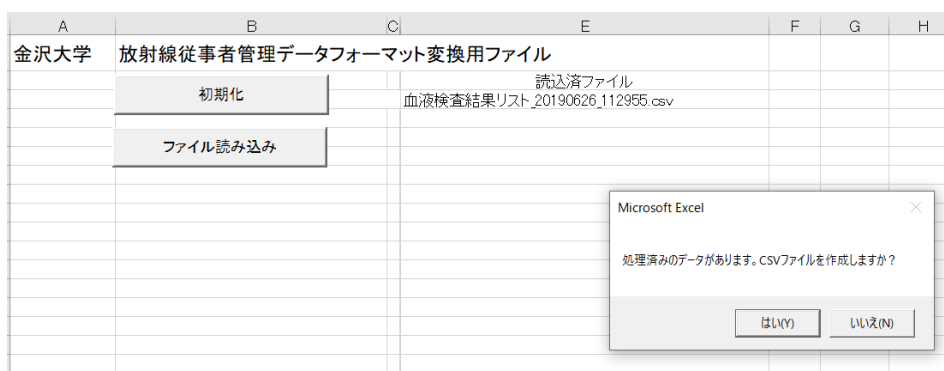
3、初期化が完了すると“ファイル読み込み”ボタンが現れるので、“ファイル読み込み”ボタンをクリックする。

ファイルを選択するダイアログが表示されるので、読み込むファイル（金沢大学の場合は血液検査結果リストのCSVファイルを使った）の種類（csv、xlsx）を選び、ファイル名を選択する。

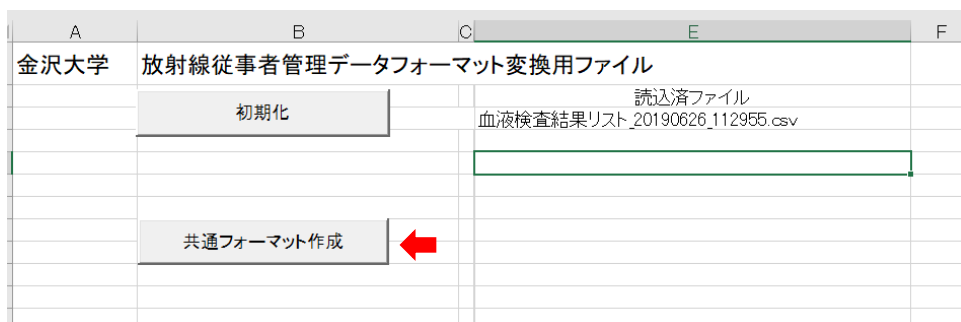


- 4、ファイル選択をキャンセルした場合、別のファイルを選択するかどうかのメッセージが表示される。“いいえ”を選択した場合、もしフォーマット変換したデータが Sheet1 に残っている時にはそのデータを CSV として保存するかどうかのメッセージが表示される。



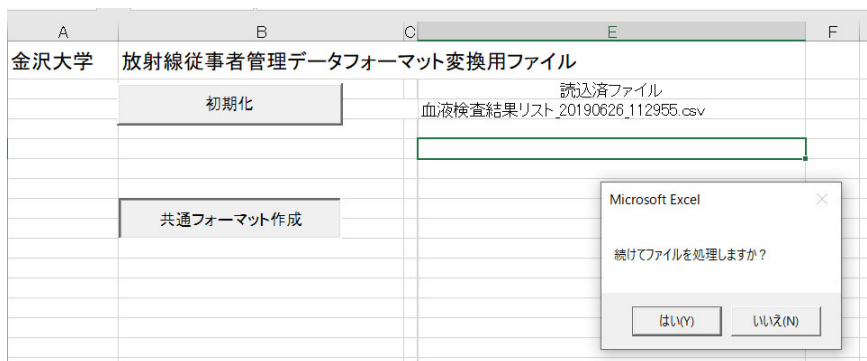


- 5、ファイルの読込が完了すると、読込済ファイルに選択したファイル名が表示され、共通フォーマット作成ボタンが現れる。“共通フォーマット作成”ボタンをクリックする。(共通フォーマットシート Sheet1 に対応データがコピーされる。)

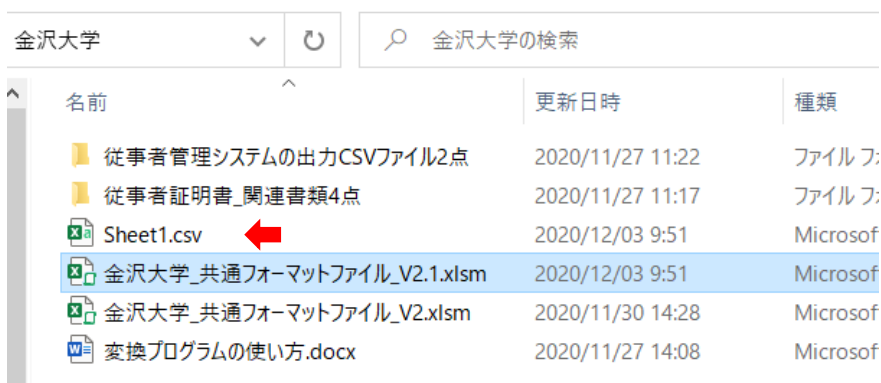
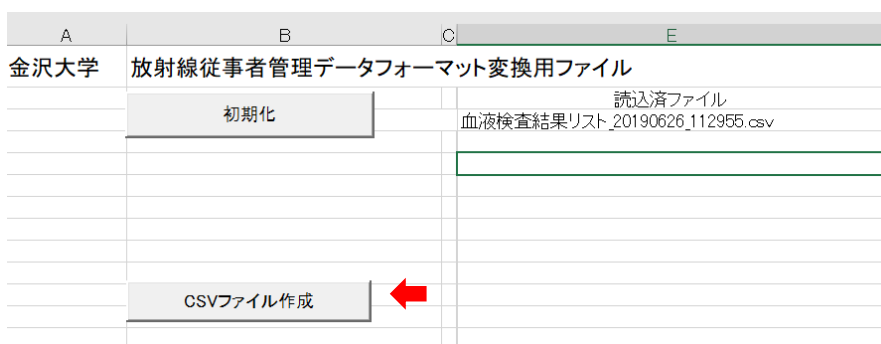


A	B	C	D	E	F	G	H	I
個人コード	氏名	カナ氏名	所属機関・施設	性別	生年月日	身分	健診日	健診結果
4051	匿名 太郎	カナシメイ	学・アイトーブ総合研	1	1976/1/2		2018/5/1	2

- 6、フォーマット変換が終了すると、続けて別のファイルの処理を行うかどうかのメッセージボックスが表示されるので、続けてファイル処理を行う場合は“はい”を選択する。“はい”を選択するとファイル読み込みのボタンが表示される。“いいえ”を選択すると CSV ファイル作成のボタンが表示される。



7、“Menu”シートの“CSVファイル作成”ボタンをクリックする。(フォーマット変換されたファイル Sheet1.CSV が作成される。)

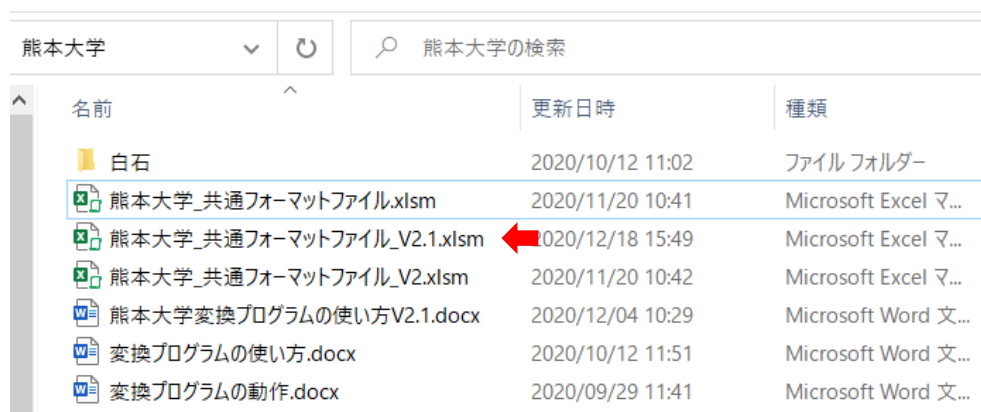


熊本大学用変換プログラム使用方法

なお、変換元のファイル（従事者管理ファイル）は資料として提供された3種類のファイル“教育訓練（CSV）.csv”、“健康診断データ（CSV）.csv”、“被ばく線量（CSV）.csv”を使用していますので、表の項目名と並びは同じフォーマットとしてください。

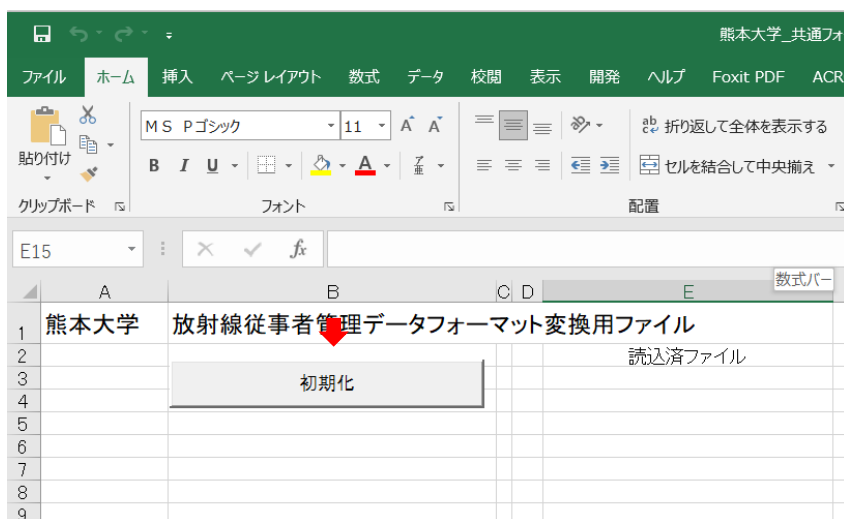
1、アプリの起動と変換元ファイルの読込。

“熊本大学_共通フォーマットファイル_V2.1.xlsm”（変換プログラム）を開く。



名前	更新日時	種類
白石	2020/10/12 11:02	ファイル フォルダー
熊本大学_共通フォーマットファイル.xlsm	2020/11/20 10:41	Microsoft Excel マ...
熊本大学_共通フォーマットファイル_V2.1.xlsm	2020/12/18 15:49	Microsoft Excel マ...
熊本大学_共通フォーマットファイル_V2.xlsm	2020/11/20 10:42	Microsoft Excel マ...
熊本大学変換プログラムの使い方V2.1.docx	2020/12/04 10:29	Microsoft Word 文...
変換プログラムの使い方.docx	2020/10/12 11:51	Microsoft Word 文...
変換プログラムの動作.docx	2020/09/29 11:41	Microsoft Word 文...

2、“Menu”シートの“初期化”ボタンをクリックする。



	A	B	C	D	E
1	熊本大学	放射線従事者管理データフォーマット変換用ファイル			
2					読込済ファイル
3		初期化			
4					
5					
6					
7					
8					
9					

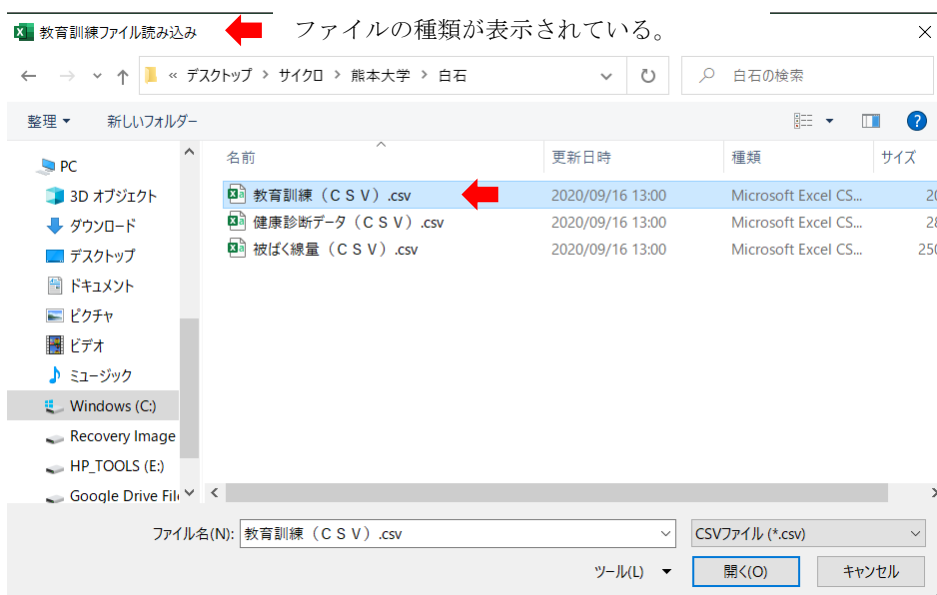
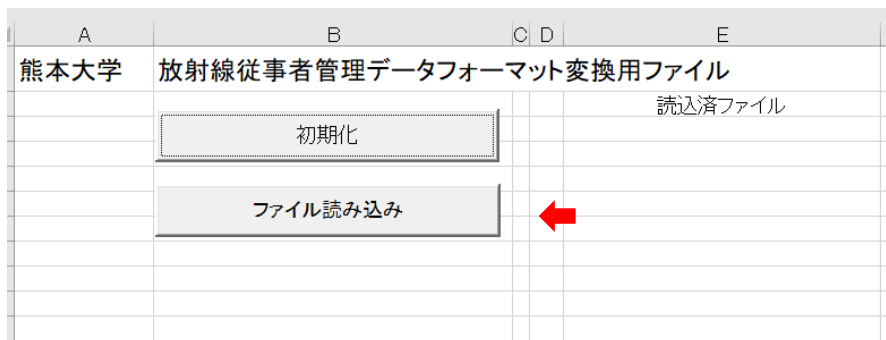
3、初期化が完了すると“ファイル読み込み”ボタンが現れるので、“ファイル読み込み”ボタンをクリックする。

ファイルを選択するダイアログが表示されるので、3種類のファイルを次の順番で読み込む。

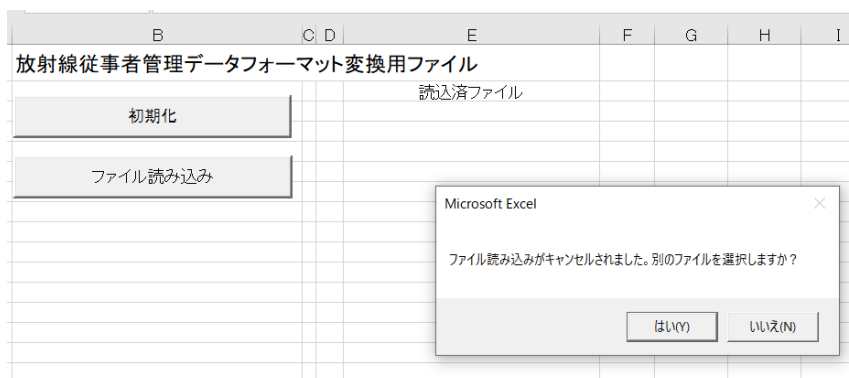
- 1、“教育訓練（CSV）.csv”
- 2、“健康診断データ（CSV）.csv”

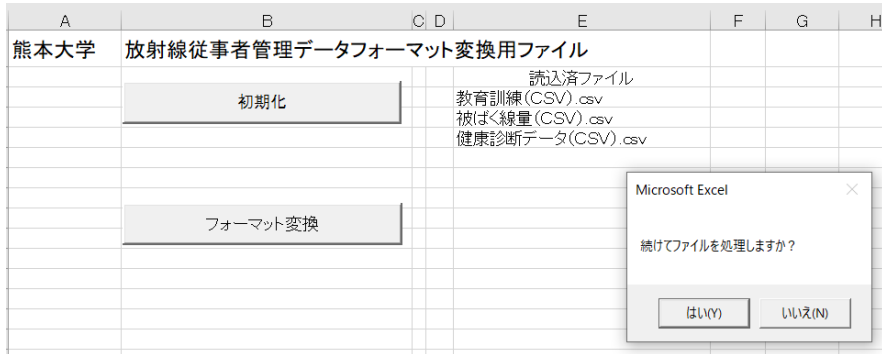
3、“被ばく線量（CSV）.csv”

読み込むファイルの種類はダイアログのタイトルに表示されているので、その種類のファイルを読み込むこと。

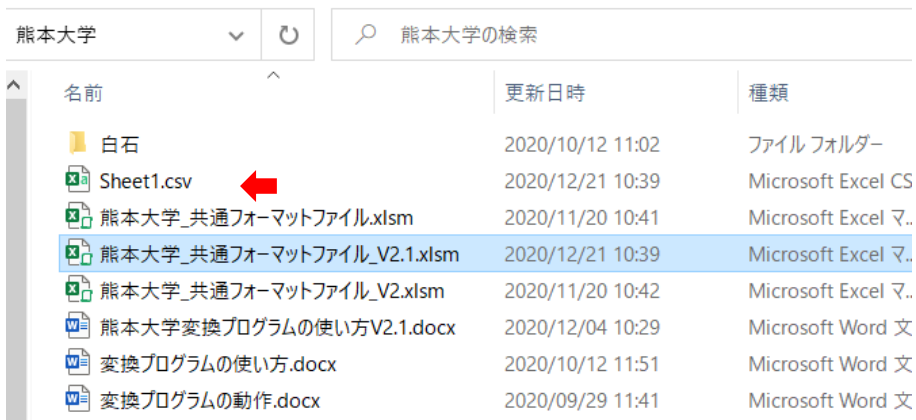
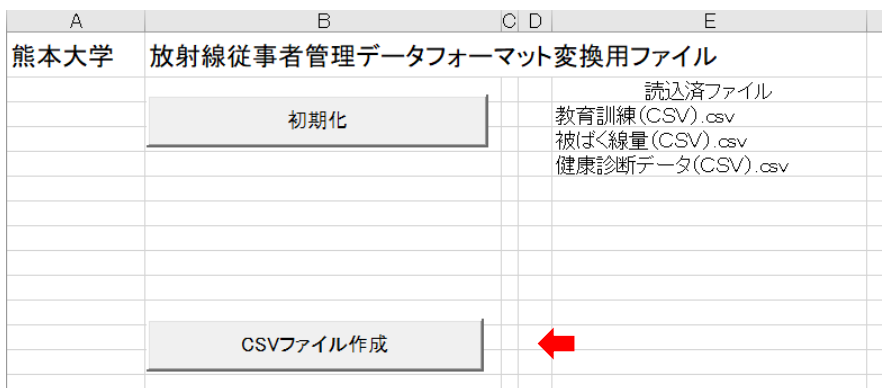


- 4、ファイル選択をキャンセルした場合、別のファイルを選択するかどうかのメッセージが表示される。“はい”を選択した場合は、ファイルの読込を最初からやり直す。“いいえ”を選択した場合、もしフォーマット変換したデータが Sheet1 に残っている時にはそのデータを CSV として保存するかどうかのメッセージが表示される。





7、 “Menu”シートの “CSV ファイル作成” ボタンをクリックする。(フォーマット変換されたファイル Sheet1.CSV が作成される。)



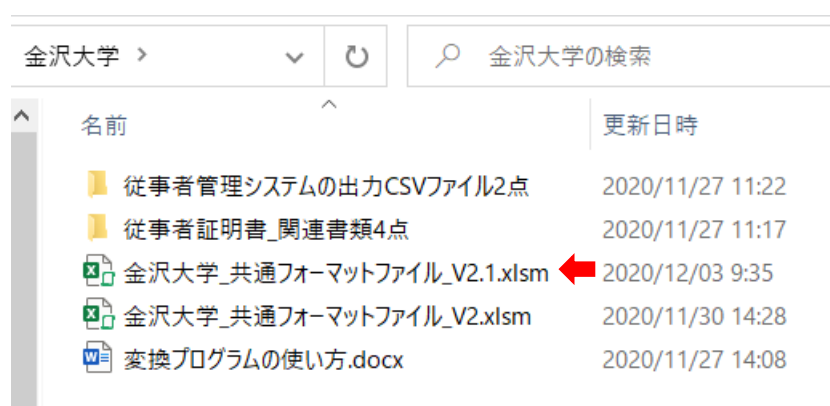
九州大学用変換プログラム使用方法

以下例示してある内容の大学名を九州大学と読み替えてください。

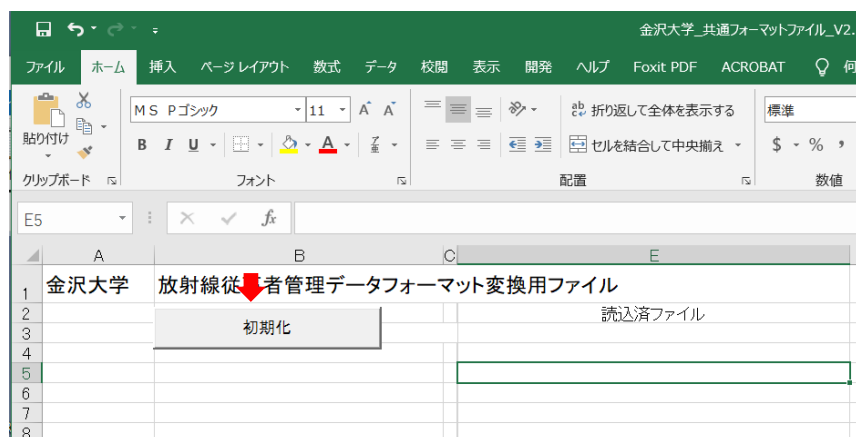
なお、変換元のファイル（従事者管理ファイル）は資料として提供された“取扱者一覧項目データ内容.2.csv”を使用していますので、表の項目名と並びは同じフォーマットとしてください。

1、アプリの起動と変換元ファイルの読込。

“金沢大学_共通フォーマットファイル_V2.1.xlsm”（変換プログラム）を開く。

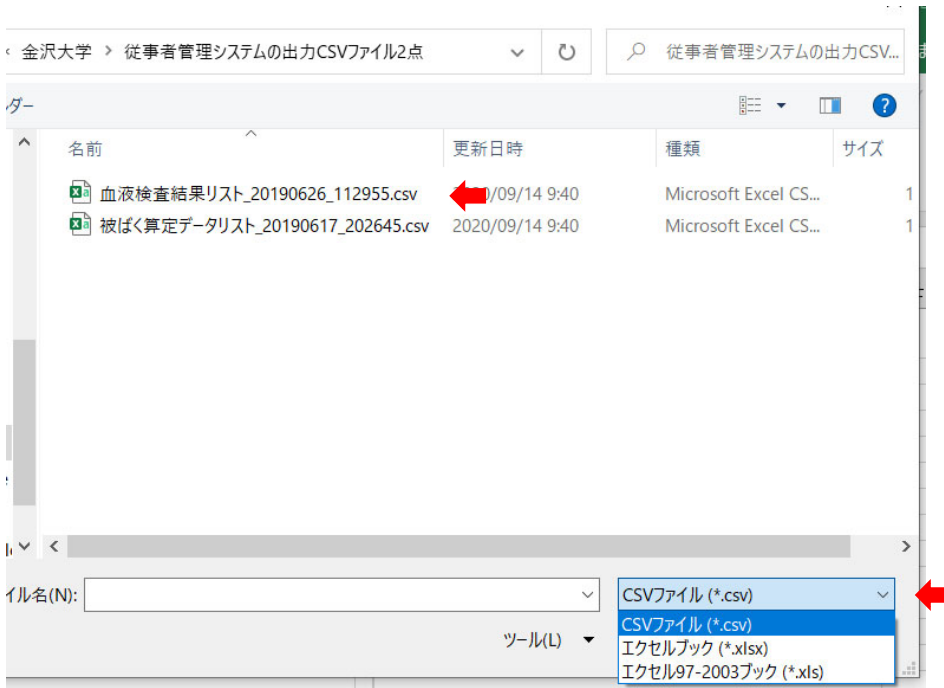
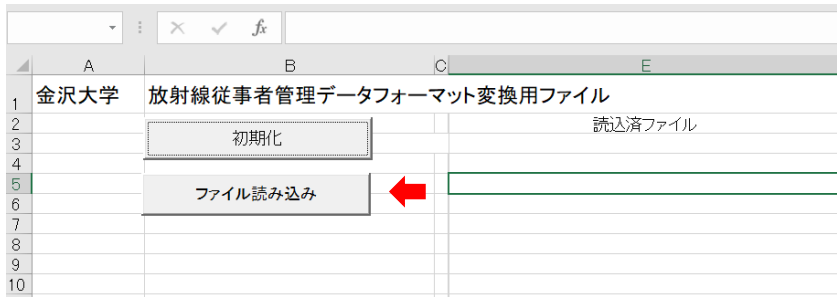


2、“Menu”シートの“初期化”ボタンをクリックする。

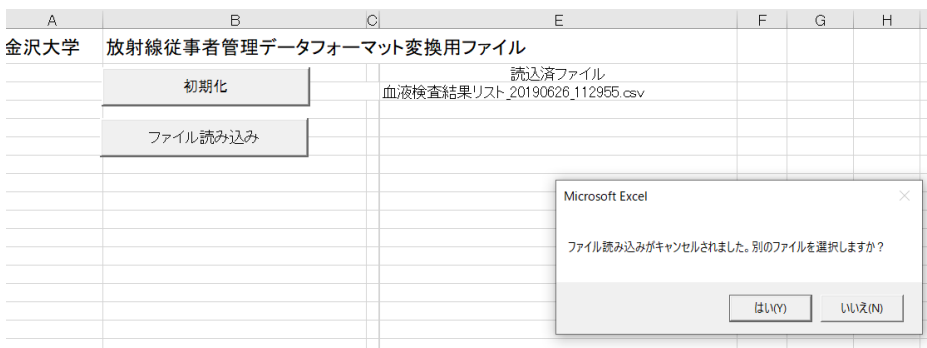


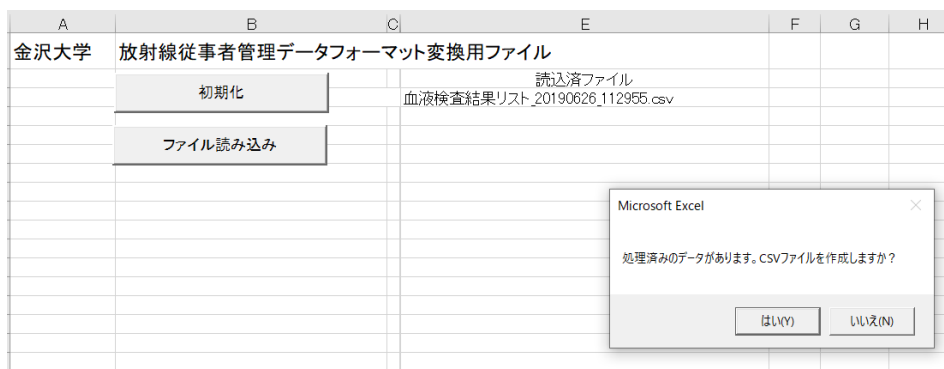
3、初期化が完了すると“ファイル読み込み”ボタンが現れるので、“ファイル読み込み”ボタンをクリックする。

ファイルを選択するダイアログが表示されるので、読み込むファイル（金沢大学の場合は血液検査結果リストのCSVファイルを使った）の種類（csv、xlsx）を選び、ファイル名を選択する。

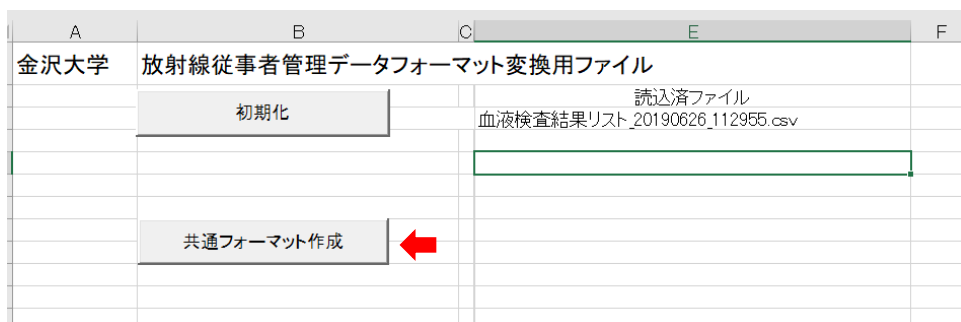


- 4、ファイル選択をキャンセルした場合、別のファイルを選択するかどうかのメッセージが表示される。“いいえ”を選択した場合、もしフォーマット変換したデータが Sheet1 に残っている時にはそのデータを CSV として保存するかどうかのメッセージが表示される。



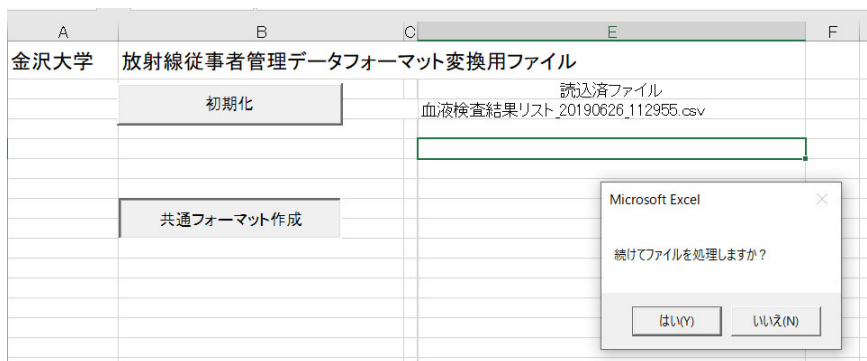


- 5、ファイルの読込が完了すると、読み済ファイルに選択したファイル名が表示され、共通フォーマット作成ボタンが現れる。“共通フォーマット作成”ボタンをクリックする。(共通フォーマットシート Sheet1 に対応データがコピーされる。)

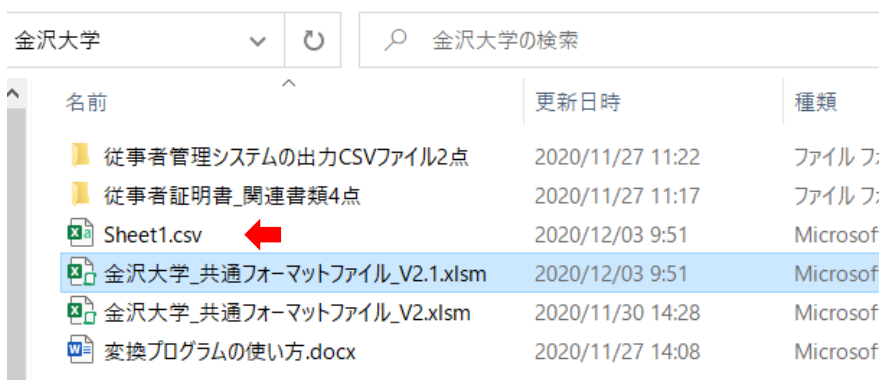
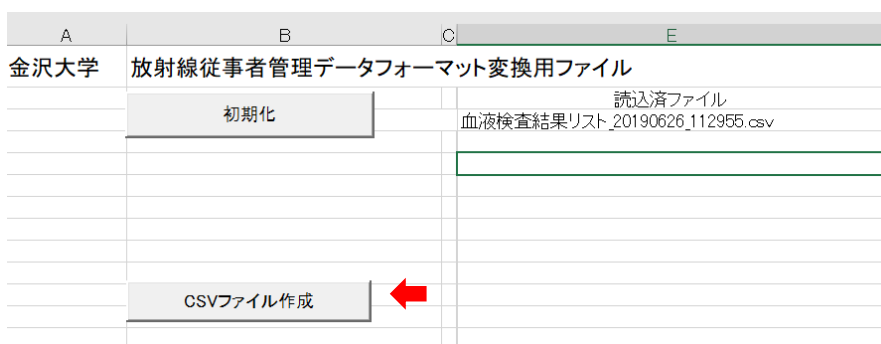


A	B	C	D	E	F	G	H	I
個人コード	氏名	カナ氏名	所属機関・施設	性別	生年月日	身分	健診日	健診結果
4051	匿名 太郎	カナシメイ	学・アイトーブ総合研	1	1976/1/2		2018/5/1	2

- 6、フォーマット変換が終了すると、続けて別のファイルの処理を行うかどうかのメッセージボックスが表示されるので、続けてファイル処理を行う場合は“はい”を選択する。“はい”を選択するとファイル読み込みのボタンが表示される。“いいえ”を選択すると CSV ファイル作成のボタンが表示される。



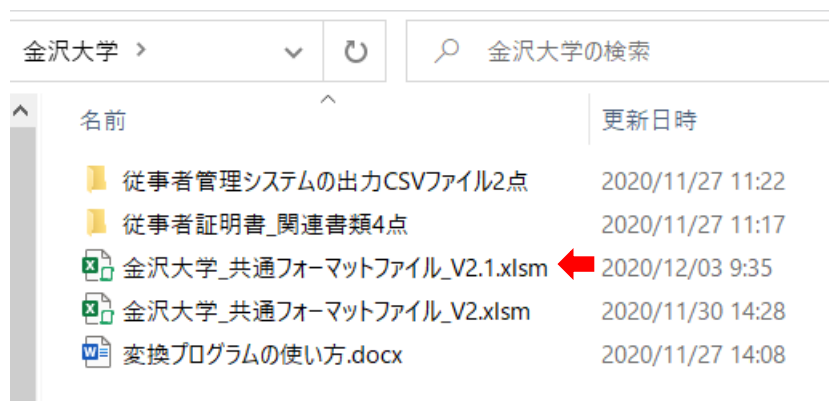
7、“Menu”シートの“CSVファイル作成”ボタンをクリックする。(フォーマット変換されたファイル Sheet1.CSV が作成される。)



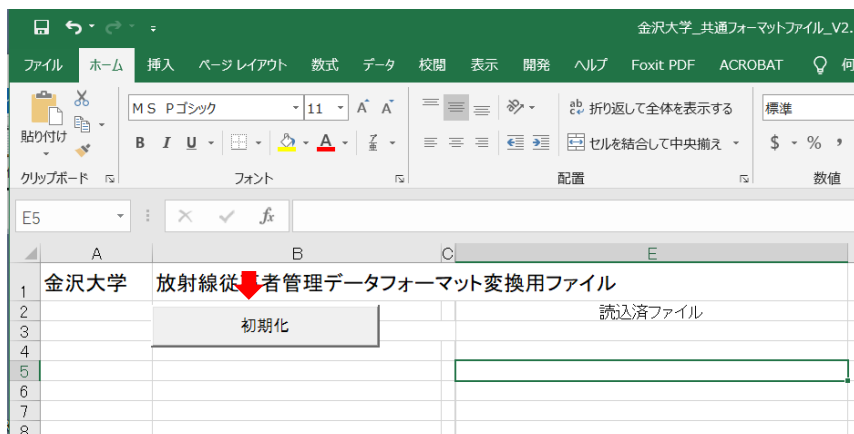
金沢大学用変換プログラム使用方法

1、アプリの起動と変換元ファイルの読込。

“金沢大学_共通フォーマットファイル_V2.1.xlsm”（変換プログラム）を開く。

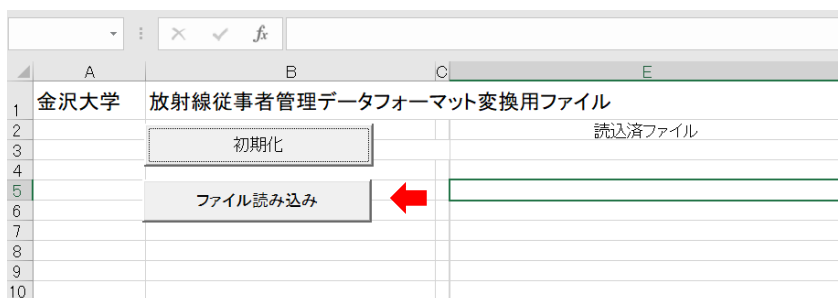


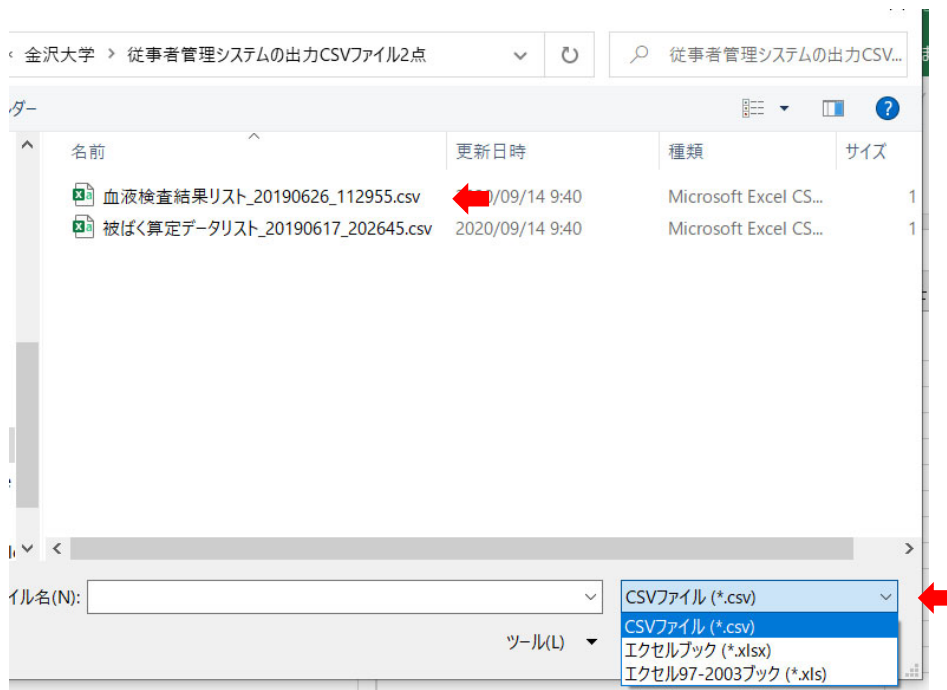
2、“Menu”シートの“初期化”ボタンをクリックする。



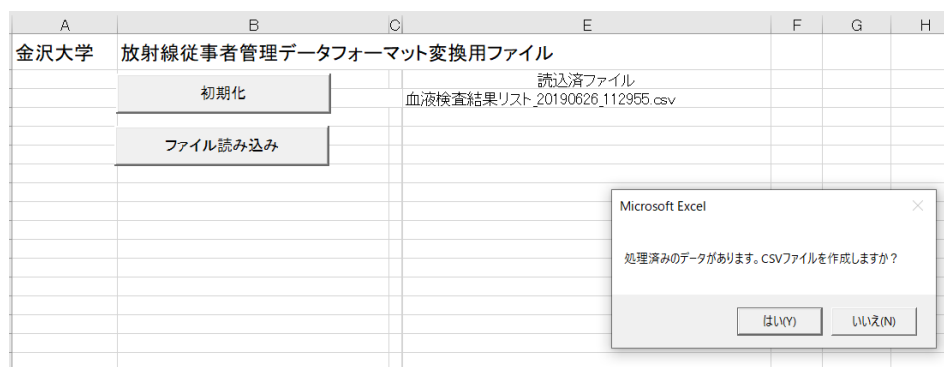
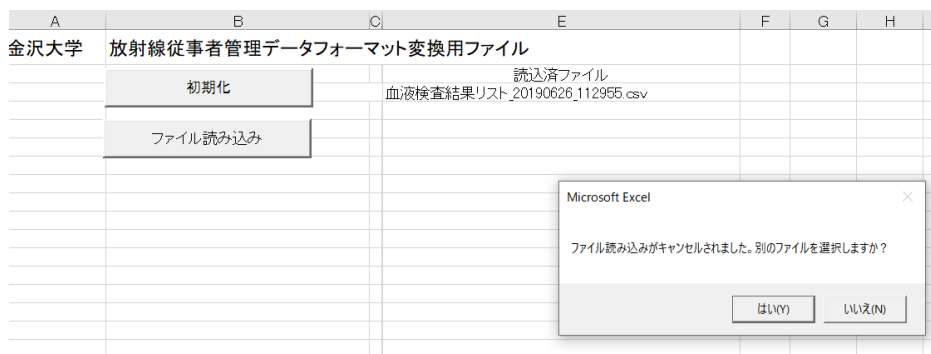
3、初期化が完了すると“ファイル読み込み”ボタンが現れるので、“ファイル読み込み”ボタンをクリックする。

ファイルを選択するダイアログが表示されるので、読み込むファイル（金沢大学の場合は血液検査結果リストのCSVファイルを使った）の種類（csv、xlsx）を選び、ファイル名を選択する。



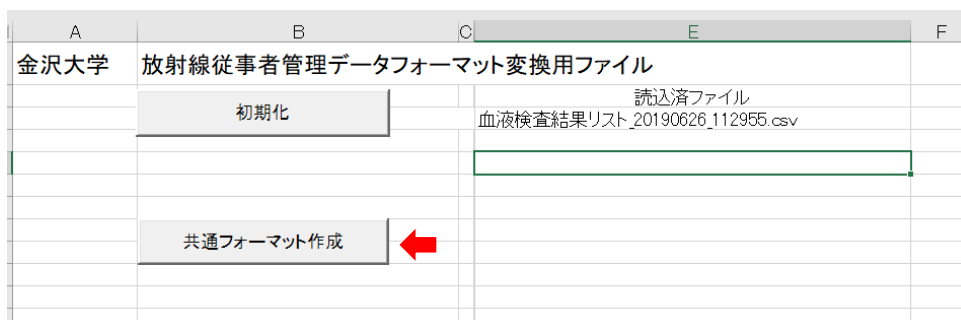


- 4、ファイル選択をキャンセルした場合、別のファイルを選択するかどうかのメッセージが表示される。“いいえ”を選択した場合、もしフォーマット変換したデータが Sheet1に残っている時にはそのデータを CSV として保存するかどうかのメッセージが表示される。



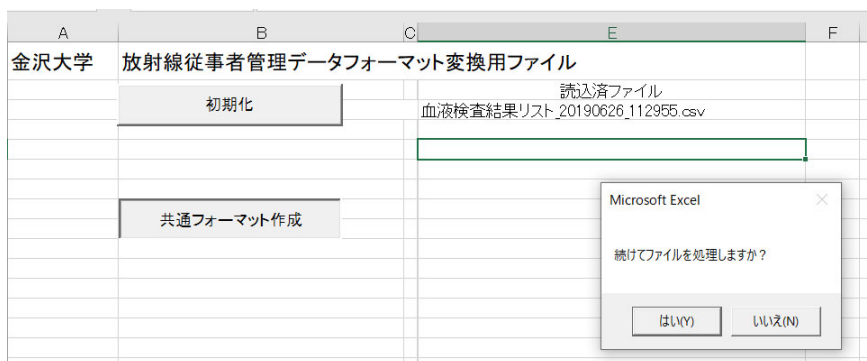
- 5、ファイルの読込が完了すると、読込済ファイルに選択したファイル名が表示され、共通

フォーマット作成ボタンが現れる。“共通フォーマット作成”ボタンをクリックする。
 (共通フォーマットシート Sheet1 に対応データがコピーされる。)



A	B	C	D	E	F	G	H	I
個人コード	氏名	カナ氏名	所属機関・施設	性別	生年月日	身分	健診日	健診結果
4051	匿名 太郎	カナシメイ	学・アイトープ総合研	1	1976/1/2		2018/5/1	2

- 6、フォーマット変換が終了すると、続けて別のファイルの処理を行うかどうかのメッセージボックスが表示されるので、続けてファイル処理を行う場合は“はい”を選択する。
 “はい”を選択するとファイル読み込みのボタンが表示される。“いいえ”を選択すると CSV ファイル作成のボタンが表示される。



- 7、“Menu”シートの“CSV ファイル作成”ボタンをクリックする。(フォーマット変換されたファイル Sheet1.CSV が作成される。)

A	B	C	E
金沢大学	放射線従事者管理データフォーマット変換用ファイル		
	初期化		読込済ファイル 血液検査結果リスト_20190626_112955.csv
	CSVファイル作成		

金沢大学 ▼ 🔄 🔍 金沢大学の検索

名前	更新日時	種類
📁 従事者管理システムの出力CSVファイル2点	2020/11/27 11:22	ファイルフ
📁 従事者証明書_関連書類4点	2020/11/27 11:17	ファイルフ
📄 Sheet1.csv ←	2020/12/03 9:51	Microsof
📄 金沢大学_共通フォーマットファイル_V2.1.xlsx	2020/12/03 9:51	Microsof
📄 金沢大学_共通フォーマットファイル_V2.xlsx	2020/11/30 14:28	Microsof
📄 変換プログラムの使い方.docx	2020/11/27 14:08	Microsof

規制庁事業 ①個人情報・学内規程検討 WG

【WG 主題】

放射線業務従事者の一元管理システムを導入するにあたり、組織(大学)として問題となる事柄を抽出し、解決案を提示する。特に個人情報の扱いとそれに伴い必要となる大学内のルール(規程)について重点的に検討する。

I. 第1回 WG ミーティング (10月21日)

以下の2点を議論の前提として、問題点を抽出し、解決策を考案することを確認した。

- 1) 一元管理の対象者は、大学関係従事者かつ複数の RI 施設の利用者 (数百人程度/大学) : つまりスプリング8等の他施設を利用しようとする大学関係者
- 2) システム管理者は、基幹大学 (例: 東北大学) とし、基幹大学のシステム (基幹システム) を介して、A大学からB施設 (スプリング8など) に、データを提供。

II. 第2回、第3回 WG ミーティング (10月27日、11月17日)

① 問題点の抽出と解決策の考案

第1回 WG ミーティングの方針に従い、問題点を抽出し、解決策の考案を進めた。問題点・ポイント及び考えうる解決策の概要は下表のとおりである。これらの検討の結果のなかで、個人情報の管理の観点から利用者本人が登録を行うシステムの構築が現状においては好ましいとの意見が大勢を占めた。また、特に健康診断に関しては、基幹システムに登録する情報の種類・項目について、規制庁・厚労省・放射線安全協会等の関係諸機関との間でコンセンサスを得たうえで、システムに反映させることの重要性が指摘された。

	課題・ポイント	解決策など
1	個人情報の提供には、本人の同意が必要である。 ・特に外国人教職員、留学生の個人情報の取扱に注意が必要である。 ・サーバーを介した個人情報の移動のセキュリティに関する問題がある。	A) 利用時に本人同意 (紙、メール、学内 RI システムベース) を得て、管理者が基幹システム登録する方法が考えられる。但、対象人数が多い場合は、管理者の負担が大きい。 B) 本人がオンラインで基幹システム登録する方法が考えられる。 但、対象人数が少ない場合は、A) の方が容易である。 C) 個人情報の厳格な管理の観点からは、すべてを本人が行う B) の方法が好ましい。